滿洲日報
夕刊
發行人　本村武盛
編輯人　橋本喜代治
印刷人　南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

滿洲國皇帝陛下

今朝、大連御上陸
御英姿颯爽市中御通過
全市民熱誠こめし奉迎送裡に
一路、國都へ向はせらる

日滿史上に金色の文字もて飾らるべき公式御訪日の御旅路御恙なく廿六日深更御歸滿、**御召艦比叡に最後の御一夜を過させられた滿洲國皇帝陛下には、二十七日午前七時特別列車に**召され、大連全市民の捧げまつる熱誠と感激のうちに、一路首都新京へ向つて御歸京の途に就かせられた、尊貴の御身をもつて、御親ら盟邦日本を御訪問遊ばさるべく去る二日新京發御以來二十餘日、我が皇室の御歡待と、國を擧げての奉迎のうちに、**日、滿兩皇室御親善至高の儀禮を果させ給ひ**、又連日の各種御行事、各地御巡覽も滯りなく絡らせられ兩國親交上に劃期的な御足跡を印せられた皇帝陛下には、**御寸暇もあらせられず御忙しき御旅程にも拘はらず、東洋平和確立の御任務を果させられた御喜びに御機嫌殊の外麗しく**、又御久々の國土御歸着に御心も御伸びやかに拜された

奉拜市民に御會釋
莊重、嚴肅、大連驛の奉送

午前六時四十分比叡を御退艦遊ばされた滿洲國皇帝陛下には海軍通常御禮裝に日滿兩國大勳位副章を御佩用、同六時四十六分埠頭玄關御發、工藤侍衞官長御陪乘、南全權大使、鄭國務總理以下御出迎への日滿顯官を從へさせられ自動車鹵簿にて沿道奉拜の市民に

御鄭重 なる御會釋を賜ひつゝ大連驛に向はせられた、これよりさき晴れの御歸滿を迎へまつる大連驛構内は純白のペンキも輝くばかりに洗ひ清められ驛前廣場は打ち水のあとも清々しい、光榮の御召列車は第三ホームにありホーム御道筋には淸砂が敷きつめられてゐる、構内外の警備は我が憲警協力の下に嚴重を極め、午前六時十五分には

御沿道 はもとより驛附近一切の交通は禁止されて嚴肅の氣漲る、第三ホーム南側には高柳中將、岩井、長谷部兩少將、久保田要港部參謀長、下田檢察官長、山内電々總裁を始め在旅大日滿大官、知名士多數が光榮の特別奉送者として禮裝に威儀を正して陛下を御待ち申し上げる、六時五十五分鹵簿肅々として日本橋を御通過あらせらるれば驛前に堵列の我が陸軍警備部隊に氣を付けの號令響きわたり、驛構内は靜寂に包まれる、皇帝陛下には六時五十六分驛玄關御着、井上驛長

御先行 吉冨大連鐵道事務所長御先導申し上げ南全權大使、三宅〇〇〇隊司令官、岩佐憲兵隊司令官、田中旅順要塞司令官、濱田旅順要港部司令官、長岡關東局總長、竹下州廳長官、米内山民政署長代理、林滿鐵總裁、小川市長竝に滿洲國側鄭國務總理、張參議府議長、臧民政部大臣、羅監察院長、長尾警務司長及び沈宮相、張侍從武官長以下扈從員を從へさせられ陸橋御通過、第三ホームにて奉拜の特別奉送者に擧手の禮を賜ひつゝ御召列車最後部の展望車に進ませられ、午前七時南全權以下奉送裡に新線の滿洲平原を一路新京へと向はせられた

皇禮砲轟く中を
奉天御進發
驛頭、莊嚴の奉迎送

【奉天電話】前日の降雨名殘りなく晴れて、南滿の大空に瑞雲漲る二十七日午後零時五十二分、御訪日の御盛儀を滯りなく終へられた滿洲國皇帝陛下には、御機嫌いと麗しく奉天驛に御着遊ばされ、同一時離奉、一路國都新京へ向はせられた、この日皇帝陛下を奉迎する奉天驛第三ホームには日本側三毛司令官、蜂谷總領事、現役將校團、倉橋奉天地方事務所副所長、杉總局次長等外各機關代表、各團體代表、學生團、滿洲國側于芷山上將、葆省長以下各廳長、闞市長、第一軍管區將校團等二千餘名が威儀を正して堵列し陛下の御着をお待申上げる、定刻午後零時五十二分、日滿兩國旗を交叉した御召列車は、我が滿洲國軍樂隊の國歌吹奏裡にホームに滑るが如く到着した、皇帝陛下には陸軍大元帥通常禮裝を召され、沈宮相、張侍從武官長を從へさせられ、後部展望車内に御起立御會釋あらせらる陛下には二旬餘に亘る御渡日に聊かのお疲れもなく拜された、斯くて同正一時陛下には諸員の奉送最敬禮裡に御會釋を賜りつゝ軍樂隊の國歌吹奏裡、鐵西より打出される百一發の皇禮砲の殷々たる轟きの中に一路新京に向はせられた

イカリソース

比叡水兵見學

御召艦比叡乘組水兵四百四十名は二十七日午前九時二十五分發列車で今川福雄大尉に引率され旅順見學に赴いたが白玉山爾靈山等の戰跡見學後水師營より乘車午後七時五十五分着列車で歸連の豫定

今夜の國都
奉迎、數々の催し

【新京電話】滿洲國皇帝には愈々二十七日朝大連御出發國都へ御歸還の途に就かせられたが、國都においては鹵簿御通路長通路より興運路に至る延長七百米に亘り高さ六尺の幔幕を張り廻らし中小學校三十五團體各種社會團體三百團體が蜿蜒長蛇の列を作り中央通東より軍司令部前に堵列し一般奉迎者は康德會館前空地に參集奉迎申上げお召列車の驛御着と同時に奉迎の煙花が打揚げられ同夜は各團體三千四百人の大提灯行列が長蛇の列を作りこの間五十發の奉迎煙花が國都の中空に彩光をちりばめる筈である

御召艦上にて
御別れの御朝餐
海も搖ぐ萬歲齊唱

この朝、大連港の洋上遙か東天紅に明け初め、第二埠頭に毅然と横づけの御召艦比叡はじめ港内碇泊の供奉驅逐艦三隻及び各船舶には極彩色の滿艦飾旗が冷え冷えとする朝風にはためき、御召艦の檣頭高く翩飜たる

日滿 兩海軍旗！また港橋より大連驛に至る御道筋は早朝すでに日滿兩國旗をもつて埋め、御警衞の配陣も物々しくはりきつた奉迎氣分が早くも早曉の大連を包み去り陸も海も感激に打ちふるへる中を南軍司令官、鄭國務總理始め日滿大官の自動車は續々と大連

埠頭 につめかけた、御一夜を御召艦内に御假泊あらせられた皇帝陛下には早日御起床、艦中において井上艦長以下比叡有資格者並に隨員ら御陪食の下に御別れの御朝食を召されてより午前六時二十分艦内伺候の南特命全權大使、三宅〇〇〇隊司令官、岩佐憲兵司令官、田中旅順要塞司令官、濱田要港部司令官、長岡關東局總長、竹下關東州廳長官、米内山民政署長事務取扱、鄭國務總理、張參議府議長、臧民政部大臣、羅監察院長、長尾警務司長、林滿鐵總裁、小川大連市長等に親しく謁を賜はり、御機嫌殊の外麗しき御尊容を拜し一同恐懼して退去、午前六時三十七分！比叡艦上に整列する六百廿名の乘組員は「捧銃！」の號令に最敬禮、陛下には海軍御通常禮裝に菊花大勳位副章竝に蘭花大勳位副章輝くその御英姿を艦上に現し給ひ御會釋を賜りつゝ井上艦長の御先導で御退艦口近く進み出でさせられた、この時

軍樂 隊の奏する滿洲國々歌は艦上から瀏喨と流れわたる、この莊重と嚴肅の一瞬！井上艦長の發聲で乘組全員天空も裂けよと萬歲を奉唱すれば力強き齊唱は天地を搖がし陛下には艦上に御待ち申上げた杉本埠頭長の御誘導、竹下關東州廳長官の御先導で同六時四十分御退艦、ブリッヂ上に御歸滿の御一歩を印せられた、折柄各艦より一齊に打ち出す皇禮砲は殷々として

海上 遙か遠く日本に達するかと思はれるほど響きわたる、沈宮内府大臣、林接伴員以下を隨へさせられた皇帝陛下にはこの莊嚴な登艦禮を受けさせられつゝブリッヂ上より埠頭待合所内を御通過、こゝにて南司令官、鄭國務總理ら日滿大官も扈從し、玄關御車寄に御歩を進ませ給ひし時、畏くも陛下には玄關正面階段上にしばし御停止、玄關前廣場に整列する海軍侍立兵、奉迎の學生團竝に御警衞隊に對し

擧手 の御答禮を賜つた、かくてなごやかな日射しに輝く朱塗の自動車に召され、扈從の自動車御後に續きて同四十六分玄關前を出發、港橋を過ぎ山縣通りに出でアカシヤの葉蕪る街路樹と軒並にひるがへる日滿國旗の電車道を右側に進めば沿道の兩側に堵列の學生生徒、青年團、在郷軍人團、婦人會員ら約

六千 餘名が熱誠こめてこの輝かしき御歸國を迎へまつり、鹵簿は日本橋を過ぎ同六時五十六分大連驛に到着あらせられた

大任を果して
御航海平安
光榮の井上比叡艦長談

滿洲國皇帝陛下の御召艦として重大任務を果した軍艦比叡艦長井上成美大佐は謹んで語る

滿洲國皇帝陛下には御豫定の如く日本御訪問の御日程を終へさせ給ひ御恙なく大連に御安着遊ばされ誠に慶賀に堪へません、此の御盛儀に當りまして御往復共に御召艦たるの光榮に浴しました軍艦比叡の乘員は一層

◇其喜び を深くする次第で御座います、本任務の準備に當りましては一水兵に至るまでも重任達成のために涙ぐましき努力を拂ひ更に陛下御乘艦中は各員人事の限りを盡して職務に精勵し御航海の安全と艦内御生活の愉快とに只管精進致しました

何に致せ海上の御航海は天候に支配されますので天候に關しても大變案じましたが、御往路には低氣壓に遭遇致しましたが、御歸路には終始天候に

◇惠まれ 平穩なる御航海を終へさせ給へる事は誠に神明の加護に因るものと考へるの外なく日滿兩國民が擧つて御航海の平安を御祈り申上げた誠が天地神明に通じたものと信じます、皇帝陛下の御日常に就きましては本艦より屢々打電致しましたが前後八日間に亘り艦上に御英姿を拜し申すも畏れ多き次第で御座いますが斯る

◇英邁な る陛下を上に戴き奉る滿洲國の前途は實に洋々たるものあるを一層確信致しました、唯此の後は陛下の益々御安泰に亘らせらるゝ樣御祈り申上げます（寫眞は井上比叡艦長）

御寫眞說明　（上）御召艦上にて「輪投げ」御覽の皇帝陛下――比叡艦貸下――（下右）御召艦御退艦の陛下（下左）皇禮砲を發射する御召艦

一警官に御同情
吉岡中佐談

御訪日の滿洲國皇帝に扈從した吉岡安直步兵中佐は二十七日入港はるびん丸で歸連したが語る

皇帝陛下には最も有意義な御訪日を御完了遊ばされ、些少の御疲勞も在さず、益々御元氣の御有樣で、大多數の隨員も亦一人として病人を出さなかつたことは、まことに慶賀に堪へません陛下には日本における君臣一體の實情を御直觀遊ばされ感銘せられましたが武庫離宮において私に內地新聞を擴げて御警衞中の一警官が親の死亡の報に接して尚職務遂行に盡力した記事を御示しになり、非常に御痛心遊ばされ私も大に感激致しました

南司令官
けふ歸京す

滿洲國皇帝陛下御歸國に際し奉迎送のため二十六日あじあにて來連した關東軍司令官南次郎大將は二十七日午前九時發あじあにて飯田參謀、名波副官帶同、高柳中將、田中要塞司令官、岩井少將、八田副總裁、郡山同理事、大連各署長等の見送りを受け新京へ向つて出發した

大連市辭令（廿七日）

元旅順師範學堂主事　古野保一郎
大連市視學を命ず、學務課長を命ず

人事

▲大原萬千百氏（新京地方委員會議長）二十七日午前八時四十分着列車にて來連遼東ホテルへ
▲安東祺博氏（駐日公使館大阪辦公處商務官）同上
▲南次郎大將（關東軍司令官）九時發あじあにて歸任
▲小宮陽氏（關東局經理課長）同
▲郡山智氏（滿鐵理事）正午發はとにて湯崗子へ
▲佐々木謙一郎氏（滿鐵理事）同
▲高須四郎氏（海軍少將）同上內地へ
▲中村勝平中佐（海軍省軍務局々員）同上

蛇角

◇龍駕、慶たく國都へ還御。
◇感激から感激の二十六日間は終つた、この上の新なる感激は日滿友好の強化であらねばならぬ。
◇たゞ感激は一時の花盛りであつてはならぬ、眞の日滿親善はこれより常緣の滴りであつて欲しい。
◇〃五・五・三〃の比率は絶對に放棄せぬ〃と米下院の海軍委員長とやらが放言した。
◇〃五・五・三〃までは判るが殘りの〃三〃は既に放棄濟み、今更放棄せぬといつても始まらない。
◇日滿定期空路線の慘事、文化の勇[illegible]いたまし。

愛戀十字街（53）
淺原六朗
橋本八百二繪

運命的な（二）

明子は頭をさげると、そのまゝ默つて母の前に坐つた。
「明さん。お父さんに燒香なさつて下さい」
命令するやうに云ふ。明子は云はれるまゝ、紫の煙のあがる香爐に、香をまぶして、改めて父を拜んだ。そしてまた前の位置にかへると、眼を伏せてしづかに坐り直した。母が異常な氣持に驅りたてられてゐることが、無言ながら明子につたはつてきた。
暫くすると、せき子は息ぐるしさうに深く息をついて、
「明さん、もう一度考へ直しては頂けません?」
歎願するやうな調子だつた。
「もう一度……わたしは今お父さまにもお願ひ致しました。考へ直しては頂けません?」
母の言葉には、精一杯な心がみたされてゐた。それは歎願の調子をもちながら、最後の言葉であることも明子には解つた。
「明さん、わたしはこれ以外、もう何んにもあなたにお願ひしようとは想ひません。有川にきくと、お父さんも希んで居られた縁談だといふことなのです。お父さんのお寫眞の前で明さん、もう一度考へ直しては頂けません?」
「お母アさま、御免下さい」
わづかにさう云ふと、明子は自分の感情を押へるやうに顔を伏せてしまつた。

「御免下さいつて、どう云ふことですの?」
「お母アさま、わたしの心、やつぱり今日東京會館で申上げた通りですの」
「わたしが、こんなに必死な氣持でお願ひしても?」
母は顔をあげてぢつと明子の顔をながめた。しかし明子の顔はうごかなかつた。
「あゝあ、これで何もかもおしまひになりました」
「……」
「折角、お父さまの御苦心なすつた三光商會の方も、これでつぶれることになりませう。もう、わたしとしては仕方がありません」
その言葉をきかされることは、明子にとつて、たまらない苦痛であつたが、然しぢつと耐へて何も云はなかつた。
翌日、有川や、青地などが忙しく訪ねてきたやうだつたが、明子は自分の部屋にとぢこもつてゐた。
「人間は利益で動いちやいけない。眞實で動くべきものだ」
父がしばしばこの言葉をくりかへしたことを、明子は覺えてゐた。そして現在の自分を反省し、考へてみて、父はきつと自分の心を理解してくれるだらうと想つた。どう考へ直してみても、自分には僞りの見合ひや、僞りの結婚は出來ない。あゝお父さま、天國にゐる父は、青柳さんとわたしの愛情を認めて、きつと許してくれるにちがひない。明子は、青柳への思慕にもえながら、祈るやうな氣持で父のことを考へてみたりした。
午後になつて、庭に咲く可憐な海棠の花をながめてゐると、電話のベルが鳴つて、それに、母が居合せて出たやうだつた。
「はい、青柳さんと仰言いますか。一寸お待ち下さいませ」
母の云つてゐる言葉が、縁側にまできこえてきた。青柳と云ふ言葉をきくと、明子ははつとして籐椅子から立ちあがつてしまつた。

北白川宮永久王殿下と祥子姫の御婚儀
廿六日宮中賢所大前で嚴かに執り行はせらる

【東京二十六日發國通】近衞野砲兵聯隊御勤務の砲兵中尉北白川宮永久王殿下(御廿六歲)と德川義親侯二男二女祥子姫(廿歲)との御婚儀は二十六日宮中賢所大前において執り行はせられた

この朝永久王殿下には蘇枋色御束帶の御儀服で王公式軍壽で午前七時四十五分高輪の御殿を御出發、宮城に向はせられ、祥子姫は五衣唐衣の御姿にて儀裝馬車で午前八時五分牛込河田町の德川邸を出發二重橋正門から參內された、かくて秩父宮、同妃兩殿下、北白川宮房子內親王殿下を始め奉り、各皇族方、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄武官長、木戶宗秩寮總裁以下宮內官總代等賢所に參列、三條掌典長以下奉仕して祭典は嚴かに行はれ永久王殿下には祥子姫と共に外陣に御參進御拜禮御告文を奏せられ終つて三條掌典長は土器の神酒を殿下に奉り瓶子をとつて神酒を供し次いで祥子姫に參らせ御儀を終へさせられ皇靈殿に御拜禮の上午前十時半儀裝馬車に御同乘、宮城を御退下御新邸に入らせられ湯淺宮相、德川侯爵は直に皇統譜に署名した

それより御殿において供饌の儀が行はれ祥子妃殿下には御母宮房子內親王殿下と御親子として又御祖母宮周宮とも御對面あらせられたが午後二時十五分兩殿下には儀裝馬車にて再び御參內午後二時鳳凰間にて天皇、皇后兩陛下に朝見の儀を行はせられ、優渥なる勅語ならびに勳章および酒饌を賜はり、終つて大宮御所に成らせられ午後四時皇太后陛下に朝見の儀を行はせられた

【御寫眞は兩殿下】

關東局警務部に凱歌揚がる!
川崎の殺人强盜主犯 瓦房店署管內で逮捕
線路傳ひに北行するを發見して 南北から挾擊ちの捕物陣

【瓦房店特派員電話】去る二十日神奈川縣川崎市において一家五人を殺傷して金品を奪つて逃走した稀代の兇惡犯人二名の中一名は大阪で捕はれたが主犯と目される群馬縣生れ佐俣丑松(三七)は滿洲に入り込んだ形跡あるところから關東局警務部では全滿警察網に手配して該指名犯人の足跡搜査中の處、廿六日夕瓦房店警察署管內松樹派出所大石巡査部長の一隊の手により逮捕せられ此の殊勳によつて關東局警務部の威信は全うせられた

殊勳警乘勤務
秦野巡査の鋭い眼識 列車の窓から發見して急報

滿洲國皇帝陛下還御の御警衞のため全員緊張結束せる瓦房店警察署に對し右兇惡犯人の指名手配の行はれたのは二十六日午後三時であつた、同署では直に管內に對して水も洩らさぬ警戒陣を張つてゐたところ二十七日午後王家店派出所

勤務の秦野巡査が列車警乘勤務で南行中、得利寺驛南方約二キロの地點で鐵道線路の傍らを赤革のトランク一個を携へて北行する日本人を認めて熟視すると指名犯人佐俣の人相に酷似してゐるので王家店驛に下車して直に本署に急報した、瓦房店署では時を移さず谷本署長、柏木司法主任以下十七名自動車、オートバイ及び乘馬にて急行する一方、松樹派出所の大石部長は巡査、巡捕、商務會夜警員、保甲隊によつて

一隊を組織して南行し南北から挾み擊ちの手筈を定め松樹部隊は同驛の南十キロの盆地に展開して犯人を待ち伏せ中、同日午後四時頃鐵道線路の西側を悠々步行して右の地點に差しかゝつたので大石部長の一隊は矢庭に躍り出でて格鬪十數分の後之を捕縛し本署よりの追擊隊に之を引渡した瓦房店署では犯人を連行して柏木司法主任以下により嚴重取調を行つた、初めは否認して

容易に自白しなかつたが二十七日朝に至つて遂に包み切れず一切を自白するに至つた、谷本署長は喜びを湛へて語る

此の重大犯人を逮捕することの出來たのは全く署員の緊張と用意周到の努力の結果である、秦野巡査が列車の窓から之を發見した注意力と大石部長等が犯人に氣づかれぬやうに張り込んだ機智とは推稱すべきもので萬一此處で逃がしたならば逮捕上非常に困難を感じたであらう

捕はれた犯人佐俣と署員

奉迎者から掏る
常習滿人の失敗

市內加賀町十三番地大連倉庫雇人部廣技(三〇)が滿洲國皇帝陛下奉迎……

哈爾濱のギヤング
四人組の露人 二萬圓を强奪

【哈爾濱特電二十七日發】二十六日午前二時頃傅家甸南頭道街六十八號金通銀行總門より四名のロシア人ギヤングが潛入拳銃をつきつけ店員を脅迫、金庫より有金全部を强奪、ついで隣家の張福堂方に闖入家人を威嚇して現金及び貴金屬を奪ひ右兩所で合計約二萬圓を强奪折柄の豪雨をつき逃走したので全市に非常線を張り犯人嚴探中

……のため二十七日午前六時五十分、大山通り十一番地先に佇列してゐると隣りの男がポケットに手を入れ財布を掏り取つたのに氣付き、直に犯人を取押へ附近警戒中の大連署河野刑事に引渡した

この男は前科三犯于明倫(四二)といひ、三日前皆三十の刑を受け旅順刑務支所を出所したばかりで商賣始めに掏つたところを失敗したものである

遊覽飛行中止

二十八日に行ふ筈だつた日本空輸會社の大連上空遊覽飛行は旅客機遭難で搜査機を出してゐるため中止と決定、五月に入つて日を改めて行ふことになつた

なほ搭乘申込者は一應解約するが來月實施の際優先的に考慮すると

天候不良のため搜査捗らず
遭難機發見の報なし

遭難したと見られる日本空輸旅客機の搜査は廿七日夜明けを待つて再び開始され午前六時二十分青木機は新義州を出發大孤山方面海上を探査したが

發見に至らずあまつさへ黃砂と濃霧のため飛行困難となつたので大孤山に着陸し大孤山派出所に保管されてあつた遭難機の遺棄したる郵便行囊を受取り同九時半新義州に還つた、遭難機搜査のため太刀洗より三發動機付空輸機一臺、滿洲航空會社より三發動機付及びブスモスが廿六日應援に來たが二十七日早朝より應援機と共に五機を以て海上大搜査を行ふ筈のところ午前中天候險惡のため飛行不能となり空を

眺めて待機してゐる、一方海上は滿洲國海邊警察隊のランチを以て大孤山沖淺瀨を搜査してゐるが波浪高く充分な探查出來ず午後天候回復せば空と海と呼應して更に大搜查を行ふ筈

なほ遭難機の遺棄したる郵便行囊の漂着したる事實より判斷して機體は淺瀨にぶつつけて大破したとみてゐるが二十六日午後より二十七日午前にかけての風波のため機體は沖合に流れたかも知れず、淺瀨の搜查が終りなほ發見されぬ場合には旅順要港部に依賴し驅逐艦の出動を誂ひ搜查を行ふ筈、なほ遭難機搜查打合せのため航空會社大連支所長中山賴道氏、遞信局航空係半田技手は二十六日朝旅客機にて新義州に赴く豫定のところ天候險惡のため飛べず大連に待機してゐる

海上搜查
安東、平壤兩地で

【安東電話】大孤山沖で遭難したと見らるゝ旅客機搜查のため安東水上兩局及び海邊警察隊では海も漸く靜かになつたので二十七日早朝ボートを繰出した、尙は同旅客機は大連を出發の際天候次第で新義州に寄航せずに平壤へ直航するかも知れない旨通知してあつたため平壤でも遭難を憂慮して沿岸一帶の搜查に住民總動員で當りつゝありと

兩氏の夫人遭難を信ぜず
留守宅で確報を待つ

【京城特電二十六日發】遭難を豫想される大連發上り旅客機の消息は全く不明であるが德富所長は二十六日夜七時發新義州に向つた、當地旭町一の德富所長宅には所員一同詰め切り情報を待つて居る、

遭難の清水操縱士宅には四年前結婚した夫人れい子さん(二五)長男孝男君(三)の二人、また原機關士の宅には七年前結婚したツネ子夫人(三二)と長女ケイ子(六)次女(四)の三人である、兩夫人共去る二十四日出發に際してもその後今日まで何等遭難するが如き豫感なく又遭難するが如き事はないと信じて居ると語り確報を待ち侘び少しも取亂した樣子はない所員は語る

清水君は滿鮮のコースについては最も詳しく原係君も同樣であるから操縱若しくは機關の故障など想像されない、殊に大連、新義州間はコース設備の不完全にも拘らず從來百パーセントの安全率で飛んで居る、郵便行囊か大孤山附近の海岸に漂着した事實が最も憂慮されることである、郵便物は機體の破壞されざる限り決して機外に出ないやうになつてゐるものである、何しろ滿鮮の天候は內地と違ひ極めて變化に富んでゐるのであつて今日の天候もよい方ではなかつたけれども二人を惱ます程ではなかつたと思はれるが突發的の天候險惡にブツ突かつたものか

(寫眞上は結婚當時の清水飛行士夫妻、下は原機關士と其家族)

肉親の驚き

【東京特電二十七日發】行方不明となつた清水操縱士の次兄正作(二)氏を小石川水川下町に訪れると二十七日驅逐艦で搜查して貰ふと空輸會社から云つて來ましたがもう駄目だと諦めてゐます、孝作は九人兄弟の五番目です、月末も京城から遊びに來ないかと手紙が來ましたが全く夢のやうです

機關士原儀壽久郞氏は藏前高工出身、中島飛行機製作所を振出しに立川、所澤陸軍航空機關部に歷任大阪日本空輸社勤務から同社大連支社、現在は京城支社詰、東京淀橋柏木に實弟昭二氏を訪へば豫ねて覺悟はして居りましたもの、何しろ子供二人も居る事です、京城ではどんなにか窮いてゐる事でせう私も早速向うへ參る積りです

安部運航部長空路現地へ

【東京特電二十七日發】清水機遭難の報に安部運航部長は二十七日飛行機で現地に向ふことになつた郵便物は通常一千八百四十四通、書留百十八通、小包六個、行囊八個であつた、運航部員は

同地方は極く樂なコースですが大孤山附近からコースを變へ平壤に直行した事や滿洲中部に低氣壓があり沿岸一帶は軟風のため海上はガスが低くかゝり餘程惡天候に惱まされたものと見えますと語つてゐる

古豪新銳入亂れて未曾有の大レース
あす愈よ本社のフルマラソン
五十五選手異常の緊張

滿洲陸上競技史上を飾る滿洲體育協會並びに南滿洲陸上競技協會主管本社主催の本社前—旅大聯間往復フル・マラソンは二十七日付スポーツ欄既報の如く愈々二十八日午後一時から本社前を發着點として擧行される、馳せ參ずる者一部(一般)三十名、二部(學生)二十五名といふ未曾有の多數に達し殊に今回は今秋明治神宮體育大會において擧行される全日本陸上競技選手權大會の滿洲豫選を兼ねて居るので參加全選手は鬪志烈火と燃ゆる異常なる緊張振りを示して居る

その顔觸れを見るに一部においては昨年度優勝者近藤(滿鐵埠頭)を初め昨年度大會二部の優勝者たる旅順中學の横倶卒業のため一部に轉出し來り、また八年度優勝者たる志水(滿洲鐵道建設局)も捲土重來加はり更にまた日本中等學校長距離界の鬪者北本(滿鐵地方部)も參加する、これ等俊銳に關戶(岩倉洋行)赤堀(滿鐵地方部)嘗水(滿鐵鐵道工場)倉田(滿鐵鐵道建設局)李(豐年製油)等新進氣銳の士加はり古豪、新銳入り亂れる大レースである、之に對する二部もまた旅大兩地の中等校選手を總動員し特に今回は好調を傳へられて居る金州農學堂五選手が參加して居るので從來に見ざる熱戰となるであらうことは火を睹るよりも明かである

この難關を突破して榮ある關東州長官優勝旗、滿鐵總裁杯及び大連市長賞並びに宗像楯を獲得するのは誰ぞ?佐藤果して再勝し得るや、また橫倶、志水が佐藤の手より覇權を奪還するか、戰ひは愈々明日に迫る!—尙本社では主管者と協議の結果大會役員を左の如く決定した

會長村田本社々長▲委員長細野本社主幹▲副委員長米野編輯局長、本村營業局長▲審判長山岡信夫氏▲決勝審判員長濱哲三郞氏、林田學氏、山田直之介氏、齋藤兼吉氏、村上爾平氏、西貝一氏、高橋俊夫氏▲途中審判員渡湯明治氏、安藤忍氏、安藤勝氏、濱田常盛氏、田中稻夫氏、中川吾藏氏▲引返點審判員阿山毅一氏、宮畑虎彥氏、岡澤亘氏、進藤正之氏、西本桂一郞氏▲計時員福元義德氏、松重秀男氏、永谷壽一氏、秋月虎義氏、稲泰夏氏▲記錄員上倉謙一氏、堤健次郞氏、三島田幸二氏▲出發合圖員小數賀源一郞氏▲招集通告員高橋松二氏▲救護班長北河清氏

なほ昨年度大會より本レース優勝者に優勝權を寄贈した成毅東主宗吉氏は本年度も昨年同樣兩部優勝者以下三等までに大旅行カバンを寄贈その他左記の如く寄贈があつたので本社では星ヶ浦、小平島、蔡大嶺にそれ〴〵分配の上競技者に贈ること、なつた

滿洲牧場(牛乳百五十本)日露洋行(特製パン百斤)浪速町大谷支店(果物二箱)淺川大昌堂(カルピス二本)

けふは招待日 あしたから公開
二科展いよ〳〵開く

二科會美術展覽會も愈々開會を明日に控へ二十七日は午後から招待日、目下本社三階會場では陳列準備に係員大童の態であるが來滿中の各會員連もこの中に混じりワイシャツ一枚の忙しさである、彫刻のコンクリート大作運搬には苦力十八人がかりの有樣でやつと運び終つて汗を拭きつゝ荷を解けば美しき裸女の曲線、アイヤ、テンホと苦力の眼にも藝術が味はへるとみえる、繪畫は各作家の愛好の額緣に納まり本格的一大美術展風景をかもしつゝ愈々明日から一般開會の運びとなつた(寫眞は右から栗原各畫伯、準備中の石井、田口、松本、藤田)

法政大勝
早法第一回戰

【東京特電二十七日發】東部大學野球リーグ戰早法第一回戰は二十七日午後零時二十五分から神宮球場において森田(球)齋藤、橫澤片桐各氏審判、早大先攻で行はれたが戰前の豫想に反して法大の鐵棒は早大の若原投手を打ち擀くり早大四回から田邊から大下を投手としたが防ぎきれず遂に十四對五で法政大勝し二時五十分閉戰

早	0	2	0	2	0	0	1	0	0	
法	2	0	0	5	3	4	0	0	A	14A 5

早 武谷島野海田岡原川
　 58479321 6
法 佐竹小長永太鶴若白
　 倉田岡口山城村尾劉
　 戶藤鶴原秋熊中笹劉
　 825397641

けさ連鎖街の小火

二十七日午前十時二十分ごろ大連市連鎖街常盤座前久富世帶道具店の屋上ベランダの雜品置場から出火、大事に至らんとしたが消防隊出動、折柄入港中の第十五驅逐隊の「藤」「蔦」の兵員の協力を得て鎭火につとめ同十時半消し止めた原因は附近の煙突の火の粉とも花火の惡戲ともいはれてゐるが場所柄非常の騷ぎであつた

江副勝太郞氏

大華窯業支配人江副勝太郞氏は二十七日午前一時死去した享年三十六、二十八日午後四時市內天神町常安寺において葬儀執行の筈

天氣豫報

(二十八日)
南西の風 晴時々曇

各地溫度(廿七日)

	午前五時	午前十一時
大連	六	一四
旅順	六	一三
營口	七	一三
新義州	三	一三
奉天	二	一二
新京	零下一	一二
哈爾濱	零下一	一四
承德	五	一二

暴風警報(二十七日)

風强かるべし午前十一時南滿洲及び近海を警戒す

親鸞聖人（195）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

教信沙彌（四）

琵琶の海老尾に手をかけて、四つの絃の撥をしきりと合せてゐた蟾阿彌は、やがて、調べの音が心にかなふと、やゝ顏を斜に上げて客か主人から所望の曲を云ひ出すのを待つてゐるやうな容子であつた。

そこで、僧正が問を入れた。

「法師」

「はい」

「そちの琵琶は唐作りのやうに見ゆるが、やはり舶載物か」

「いゝえ、古くはございますが、日本で出來たものでございませう故に、蟾嘆とあります故に。それに、唐琵琶は多く胴を花梨や紫檀でつくりますが、これは、黃桑といふ日本の材でございます」

「日本に琵琶の渡つてきたのは、いつの頃からであらう」

「左樣──」

蟾阿彌は、見えない眼をしばだゝいて、

「よう、存じませぬが、推古朝の時代、小野妹子が隋の國から持つてきたと申す說、又、仁明帝の御世に遣唐使藤原貞敏が學んで歸朝したのが始まりであると申す說と、いろ〳〵にいはれて居りまするが、いづれにしても天平の頃からあつたといふことは、光明皇太后から東大寺へ御寄進なされました御物を拜見いたしましても頷けることでございませう」

「本朝で、琵琶の上手といはれる人は」

「たゞ今申しました藤原貞敏卿や宇多源氏の祖敦實親王、また親王の雜色で名だかい蟬丸」

「當代では」

「畏多いおうはさでございますが高倉天皇の第四の王子、上皇とお成り遊ばしてからは後鳥羽院と申し上げてゐるあの御方ほどな達人は先づあるまいと下々の評でございまする」

讖闇叡賞はうなづいて、

「いかにも」

と相槌をうつた。

蟾阿彌は問はず語りに、

「私などが存じあげた沙汰ではございませんが、世評によると、後鳥羽院と仰せられる御方は、よほどな秀才だと申すことです。新古今和歌集の撰を御裁定あそばしたり、故實の講究にもおくはしく、武道に長じ、騎馬と蹴鞠は殊のほか優れておいで遊ばすさうで、わけても、下々の驚いてゐるのは、蒔繪なども、ふつうの蒔工などは遠く及ばないものだと申すことでございます。──その後鳥羽院はまた、御氣性のすぐれておいで遊ばすだけに、今は亡き源義經公とは、たいそうお心が合つて、勤王の志のあつかつた義經公を、いまだに時折、御側近の方々へ歎きをお洩らしなさるさうでございます。そして頼朝公の亡き後の北條族の專橫を御覽ぜられ、やがては鎌倉の奢りを憎み給ひ、やがてかうぞよの末路も久しからずしてかうぞよといふ諷刺をふくめて、前司行長に命じて著作らせましたのが、この頃、しきりと歌はれる平家の曲でございます。上皇はそれを、性佛といふ盲人に作曲させ、民間へ流行らせることまでお考へになりました。その御心は、忠孝な道の節義を教へ、奢る者の末路を誡められましたものでございまして、私の謠るところも、實はその性佛から教へをうけたものでございます故、まだ糸にも歌にも馴れぬ節が多いので、さだめし、お聞きづらからうと思ふのでございます」

16ミリニュース

●松竹、日活ロケ隊　松竹京都大曾根組はサウンド版「さむらひ仁義」ロケのため好太郎、敏子、高松らのスターを加へて二十二日岐阜方面へ出發、日活京都稻垣組サウンド版「富士の白雪」で富士山岩淵方面ロケのため二十日大河內島羽ら一行二十名出發何れも五日間の豫定

●大澤氏渡米の途へ　二十五日橫濱解纜の龍田丸で渡米の途に就くJO大澤常務は大澤商會JOスタヂオ並に映畫、實業家各關係者多數見送りの中に二十二日午後十時四十五分京都驛發JO上野支配人帶同東上した

●二代目五十鈴花柳小菊　スター陣の充實を期してゐる日活では、曩に千惠藏に代るべきスターとして黑川彌太郞、村井永三郞の二人をみつけ出したが、今度は更に山田五十鈴に代るべきスターを獲得した。この幸運の女性は、曩に東京の花街から日活現代劇に迎へられ目下「戀愛人名簿」に島のアンコに扮して出演してゐる可憐美貌の花柳小菊で近く「戀愛人名簿」の完成を待つて華々しく京都時代劇部入りをすることになつた

私語線

再生設備の完備は時代の要求であり別項の如くウエスタンやRCAが全滿的に使用されるやうになつて來たが▲新京におけるウエスタンは先づ公會堂が設置を計畫して所謂興行屋の策動でペシヤン▲次ぎに長春座帝都キネマも計畫して中絕、一番後の新京キネマが一番早く設備することゝなつたが結局一番早く人氣を集めることだらうし▲奉天の新富座もウエスタンを附ければ從來外國映畫配給方面では先づ奉天上映では新富を狙ふことになる▲面白いのは大連中央館のRCAで日活のウエスタンに對しどの程度まで肉薄するか、蓋し見ものだ

松竹蒲田トーキー『二人靜』
中央映畫館目下上映中

柳川春葉の原作を齋藤良輔が脚色池田義信が監督してゐる松竹蒲田のオール・トーキー この三人のメムバーから受ける感じは所謂新派悲劇であるが、栗島すみ子が主演し川崎弘子、山內光その他が助演して新らしい感じを盛り込むべく努力してゐる、ストーリーの構成も回想の形式によつて舞臺めくことを極力さけてゐる

樺太歸りの三等船室に淪落の女浪路（栗島すみ子）が朋輩の酌婦女お君、お直とうずくまつてゐる──浪路が語る五年前の思ひ出、藝者の浪路と愛人滋江（山內光）との間には愛し兒すらある深い仲であつたが滋江の出世のために別れ、子供は滋江の妻三重子（川崎弘子）に引きとられる、三重子は浪路まで引きとらうと云ふがそれを振り切つて旅に出て茲に淪落の第一歩が始められる

以上の筋によつても知られるやうに回想が映畫の大部分を占めてゐる、幾分長きに亘る嫌ひはあるが巧に利用されたトーキー性能の蔭に隱れて左程目立たない寧ろ時々回想の物語りから現實の船室に歸る處に浪路の今昔がはつきり對比されて效果をあげてゐる、但し全體のテーマの把持、或ひは物語りの內容といふ點では深みに乏しく貧しい薄弱なもので何等の新しみも感激もない、池田監督は新派悲劇に終ることを注意しつゝも或る程度の新派悲劇を繰らしてゐる、殊に愛兒の病床での看護と快癒後の兩者の愛慕など徒らに鮮定の感を深めるのみだ

俳優では栗島すみ子が本格的な演技を見せて活躍してゐるが無論藝者時代の方がいゝ川崎は平凡、山內は妙な頭のかり方が無になる──S──

進出する輸入組合
仕入部を設置
內地出張所と連繫して
全滿輸組の仕入れを統制

全滿各輸入組合の仕入販賣、擴充統制に腐心しつゝある滿洲輸聯では、これが具體的促進を期すべく二十四日東京、大阪各出張所長を招致内地生産業者側との今後の連絡その他につき種々討議を重ねるとともに在連各理事とも協議の結果大體仕入問題に關する輸聯の態度並にその具體策の決定を見たもの、如く廿七日午前九時より大連輸組會議室で第一回聯合會理事會を開催、審議の上廿八、九兩日大連に全滿理事協議會を開き問題の最後的決定を見る筈である、輸聯の抱懷する意嚮は大體次の如くである、即ち輸聯では仕入れに關し聯合會としての機能を全面的に發揮すべく同會内に仕入部を設置、これを本部として東京、大阪名古屋の三出張所と完全な連繫をとるとともに

一、全組合の仕入れを仕入本部に集中、聯合會の名に於て取引する
一、仕入代金に對する支拂保證制度實施
一、特約販賣權獲得並に委託販賣の引受け
一、奧地組合仕入商品の通關斡旋等、仕入統制上の懸案と見らるゝ諸問題の解決を計り、仕入部、共同倉庫運用資金として聯合會保留金二十萬圓を當てる豫定である、而して輸聯の右方針が實質的にどの程度まで效果をあげ得るかは注目すべきものがある

改組後好調の
連鎖商店會社
家屋拂込金豫想額を超え
一利益金五千圓を擧ぐ

株式會社連鎖商店第一回株主總會は株主約四十名出席の下に二十七日午前十時より同事務所二階レンサホールにおいて開催、宮本社長の挨拶に次いで林專務改組以來四ケ月間の營業報告をなし、續いて財産目錄、損益計算書、貸借對照表の提示、宮本社長の利益處分案の提出があつたが、何れも滿場異議なく可決、同十二時終了した、同社の業績を見るに改組以來好調の一途を辿り、家屋拂込金は今期七萬圓の豫定を遙かに突破して十九萬圓に上り債權者側との約束年十九萬圓返濟に達してゐる、この內譯を見るに月賦返濟金は九萬圓後十萬圓は一時返濟金である、利益金五千圓は次期繰越に決定された

“好調の原因”

改組第一回總會を開催した連鎖商店林專務は過去四ケ月の業績につき次の如く語つた

幸ひに改組以來順調な成績を續け家屋拂込金は十九萬圓に達しました、これは改組以前の出資金支拂と現在の家屋拂込金とに對する氣持の變化の表れだと思ひます、今期は一時返濟金が多額に上つたため一年分の返濟額に達しましたが、今後返濟額がかゝる多額に達することはないと致しましても將來順調な成績を繼續することゝ思ひます

遼陽金融組合
の好成績

【遼陽發】遼陽金融組合では二十五日午後二時から公會堂に於て第十六回定期總會開催、出席者委任狀其他に一、二質問があつたのみで異議なく承認、次いで定款の一部變更案も承認、監事一名補缺選任の件は議長の指名する三名の銓衡委員に依り銓衡の結果天土儀松氏に決定、午後二時二十分終了したが同組合の現況は會員百六十二名、出資三百十九口で九年度末貸出八萬八千九百三十八圓、預け金七萬四千九百十六圓六十六錢にして出資金一萬五千九百五十圓、缺損補塡準備金五千五百圓、特別準備金一萬一千圓、借入金七萬圓（低資三萬圓、關東局四萬圓）預り金六萬一千二百二十圓九十六錢で同年度末剩餘金は四千七百二十圓九十五錢の成績を擧げた、從つて組合員間にも利益配當を希望する向があり結局十一年度より配當を爲すもの、如くである、因に遼陽組合が斯く堅實な步みを續けて來たのも賴母子講の濫設がなく庶民金融機關として一般から認められ利用されて來た結果であると

統制實現か
既得權擁護か
注目される滿洲保險界

【東京特電二十七日發】滿洲國では五月十四日より三日間新京に保險會商を開催、商工省石井保險部長、生保側矢野會長以下各社代表火保側南鄕會長以下各社代表、滿洲側關東軍特務部、關東局、滿洲國實業部各首腦部出席して保險行政方針並に內地側との分野協定について意見を交換し日滿合辦の生保及び火保の兩會社設立に關する具體的協議をなすが、從來滿洲國では統制經濟の見地より保險業法草案にも內地會社排擊の態度を執つてゐるのに對し內地側では飽まで既得權の尊重擁護を主張してゐるので會商の成行きは注目される

“精神的援助から
具體的援助へ”
宋子文、外銀に懇請

【上海特電二十七日發】宋子文氏は廿三日中國銀行理事長就任披露の名目にて外國銀行組合員を再び招待しさきに打合せたモーラルサポート以上に具體的援助を與へられんことを懇請した

豫想される
第三次買上
銀塊續騰す

【華府二十六日發國通】ニューヨーク銀塊相場は二十六日八十一仙と一九二〇年十一月以來の高値に昂騰政府として第三次買上値引上を慫慂するに至つたが、ル大統領は目下モーゲンタウ財務長官と協議中だと傳へられてをり果して銀問題に就いて協議してゐるのか如何かは不明なるも本日中にその結果が公表される見込である

遠州織物見本市

【新京電話】遠州織物商組合では三十日午前九時から午後四時まで記念公會堂第四集會室で見本展示會を開催し同五時から新京同業者を招待座談會を開催する

日滿合辦の
特殊法人
政府持株五千二百萬圓

【新京電話】滿洲國財政部國有財産科では建國以來、逆産の整理、國有財産の整備に努めつゝあるが現在滿洲國特殊會社として統制されてゐる各種日滿合辦會社の政府持株資本金額は五千二百七十萬圓に上り內拂込額は四千九百九十六萬餘圓に達してゐる、なほ今後設立さるべき滿洲拓殖會社、保險會社等を考慮すれば優に今年中に七千萬內外に達する見込である、即ち拂込資本金に對する滿洲國政府の拂込額對照左の如し（單位千圓）

社名	資本金	拂込	政府投資
滿洲中央銀行	三〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
滿洲電々	一六、二五〇	六、〇〇〇	
滿洲石油	一、二五〇	一、〇〇〇	
同和自動車	三、二〇〇	一〇〇	
滿洲棉花	一六、〇〇〇	三、〇〇〇	三、二二〇
滿洲採金	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、一二一
滿洲電業	九〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、三三〇
其他	二一、三二五	一七、二二五	一三、二二七

神戸見本市

【新京電話】神戸市主催第三回滿洲見本市は五月三、四日記念公會堂第一集會室にて開催されるが、出品店は神戸の有名商店二十二店で羅紗、ゴム製品、羅紗、帽子、漆器、自動車部分品、絹織物、ステッキ、海陸産物、テーブルクロス、クッション等である

今夏の清涼飲料水
一、二割の賣行增か
競爭劇甚で價格は下落

清涼飲料水の大連における需要量は每年七萬箱程度であるが本年は暖氣はやく雨量もないので例年以上の暑氣が豫想され賣行は增加するものとみられてゐる、需要最盛期は四月から五、六月頃に及ぶが目下のところ大連製氷、月星合資とも例年並みの賣行きである、しかし前記の事情から兩者とも初夏にかけて一、二割の增加は確實とみてゐる、たゞ同業者間の競爭は相當激しいものがあり、本年の賣値は一箱四圓二、三十錢と稱せられる狀態で昨年より原料は昂騰してゐるにかゝはらず價格は五分程度の引下げをみてゐる、從つて受注數量の增加に較べると利幅は少い模樣である、いづれにせよ本年の大勢を支配する成績はあと二ケ月の需要期にかゝつてをり、大連製氷、月星合資それに滿人方面に特殊の地盤を有つ滿洲鑛泉等いづれも相當激しい販賣戰に出るものとみられてゐる

歐洲に買氣現はれ
特產久振りに暴騰
高粱、豆油、豆粕も追從す

ヨーロッパの不勢と環境不透明に惱み、一方富銀市場の先行見通し難に禍され久しく低迷を餘儀なくされ不冴商狀を呈した大連特產市場は二十六日奧地筋の優勢買に下押したあと二十七日入電ロンドン市況はアフロート七ポンド十シルと前電より八シル方昂騰を報じ買氣擡頭を思はせた折柄また同方面より相當量の引合成立せる模樣にて現物大豆には三菱他邦商の熾烈買あり、昨引に九錢方上放れ四圓九十八錢に止め、先物また近物には賣隆を始め外商及び邦商の買進みとなり奧地筋の利喰ひもあつて各限十錢高と高値引けし暴騰を演じた、高粱は邦商の一齊買ものに五錢乃至七錢方上放れ昂騰し、豆粕は引續き邦商よく買ひ南支筋の買も利かず堅調を持續し、豆油は久方振りに南支筋の優勢買を見、昂騰を告げ棒立ち相場を示現した

現洋は上放れ
鈔票は軟調
大連銀市の跛行狀態

連日騰勢を重ねて來た海外銀塊に賣物薄を狙つて投機筋の買煽り猛烈を極め二十七日入電ロンドン市場は一片八分二高の二十六片四分一ニューヨークは一躍四仙高の八十一仙丁度と奔騰を演じロンドンは大正九年十一月、ニューヨークは大正十一年七月以來の新高値にしてニューヨークは米政府の第二次引上値を二仙半方上廻るに至り當市は現物相場で大洋が百四十圓五十錢金對小洋は高値八十四圓八

臺北州の物產
展示會

臺灣臺北州廳では州內產物產の對滿販路擴張に資するため、五月中旬より下旬にかけて大連、奉天、新京、哈爾濱の四地に臺北州物產展示會を開催することゝなつたが出陳される同州物產は烏龍茶紅茶をはじめ乾筍、鑑節、その他水產品、板紙及バカス製品、木竹製品、珊瑚製品、水牛角製品、藤製品、鳳梨罐詰その他臺北州特產品數百點に達し、右展示會の日程は左のごとし

大連　五月十日より三日間
奉天　同十七日より三日間
新京　同二十三日より三日間
哈爾濱　同二十八日より三日間

北鐵消費組合
海拉爾支部閉鎖

【海拉爾二十六日發國通】當地舊北鐵消費組合は豫てより哈爾濱本部よりの指令で割引販賣をなし在庫品整理中であつたが整理も一段落つき二十日を以て完全に閉鎖した、從事員等は一應哈爾濱に引揚げ近く本國に歸還すると

統

制經濟の御曹子電々會社はその成立の當初から世の注目を惹きそれだけにまた何かと批評されたものだが創立以來こゝに二年、社業も漸く整備充實して來た、第一電信關係では全滿の局所五百四を算へ無線電信機械設備數が百四十臺就中新京無線臺（總工費二百九十四萬圓）が完成してから對歐洲アメリカとのお相手も出來るやうになつた、電話の全滿統制も殆ど目鼻がついた、放送事業も新京百キロ完成近く大連一キロ設置などで、電々も愈々これからだと電々子の鼻息は荒い國際的な通信事業のことMTTのマークも全滿どころか、總ては世界各國に知られるやうにならう

電

このマークが制定發布を見たのは昨年六月二十七日附の社報でまだ一回の誕生も迎へてゐないがさてその由來を尋ねると

々創立以前に溯るのである、所謂「滿洲における日滿合辦通信會社の設立に關する協定」が八年五月成立し電々會社の設立事務所が設けられてから事務所幹部連——即ち今の電々首腦部であるが——の間に早くも會社マーク制定の議が起り七月には圖案を所內及び遞信局內一般から懸賞募集する旨を發表した、應募數は五百點を突破した有樣で先づ山內委員長以下の審査委員連が二十點を嚴選したが最後のものは帶に短く襷に長しで却々決まらぬ、その內に八月三十一日には創立總會、九月一日からは營業開始だといふので右の二十點の中から作者不明の挿圖Aのマークを選び便宜上會社マークとして一時使用した（尤もこれはズット後になつて現見大連放送局長の考案になるものと判明）ところが數日ならずして山內總裁

閣

下の「ハイカラ過ぎて家風に合はん」といふ鶴の一聲ですげなく離緣、次に白羽の矢が立てられたのが電線とは緣の深い碍子を包むにMを以てしたもの（挿圖B）同巧異曲のもの三點を當選作として八月十六日發表した賞金も授與して了つた、ところがこのマークは甚だ職想が惡いのと無線電信電話の時代に碍子など持ち出すのは古めかしい思想ではないかと有力な反對論が起つた何れにせよ碍子氏の評判甚だ惡く三度目の正直に決定したものがマンチユリア・テレグラム・テレフオンの頭文字を丸く纏まるように組合せたもの、一等當選は新京工務所の中村兵治氏である、電々マーク制定にはかくして實に一ケ年の日子を費してゐるのである、電々子は「恐らく審査の最高レコードであらう」と威張つてゐるやうな擽つたいやうなことを言つてゐる「賞金を二度出したのもレコードだらう」とやれば「いやそれだけに如何に愼重に審査したかと云ふ裏書になるのである」といふ、自慢にはなるまいがマーク・ロマンスの一つとして殘してよからう【カット寫眞は新京の百キロ放送塔】

◇…大連の癌のやうにいはれ、產業役たる滿鐵からも、債權者側からも、又市民側からも厄介物視された連鎖商店が好成績をあげて、第一回總會に黑字を計上したといふ事は他人事ならず嬉しいニュースだ

◇…株式會社として自力更生を圖つたことが「我が物と思へば輕し傘の雪」で內容をよくした一原因であるが、根本の原因は大連の景氣が見直つて來たことであり、さらに溯れば滿洲事變にその源を求めねばならぬ

◇…何せ空家が目についた連鎖街がぎつちり詰り、道行く人の數もまばらだつたのが目立つて人出が多くなつた

◇…それに大連驛がすぐ前に出來る、ダルニー河は埋立てられて大通りになる、中央市場が移轉してその跡がモダーンな小賣市場になる——環境が一躍改善されるのだから連鎖街たるものも有卦に入らざるを得まい

◇…運はどこに轉がつてゐるか判らぬものである

特產
熾烈買に
大豆暴騰

市況（廿七日）

けさ大豆は邦商及び外商の買進みに暴騰を辿り、豆粕は邦商買に強調、豆油は南支筋買に昂騰を呈し高粱は邦商買に昂騰を演した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四八〇	四九〇	四八〇	四九〇
五月末	四八〇	五〇〇	四八〇	五〇〇
六月末	五〇〇	五一〇	五〇〇	五一〇

錢鈔
海外高と遊離
軟調を呈す

倫敦銀塊一片八分三高、紐育四仙高、孟買二留比十六分十三高、米英爲替二高、米支一高、米日七安滙水百四十八圓、滙申百十圓を入れ當市は銀塊とは全く無關係に滙申高と強弱材料と二樣の材料を眺めて氣迷ひ深く焦付きの場面に終始す

◇定期前場（單位錢）

限日	寄付	高値	安値	大引
五月十三日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百二十三萬圓

◇現物前場（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金七十四萬八千圓　銀對洋十五萬六千圓

定期喰合高（廿七日入帳）

	前日對比較	△印減
大豆	六三四七車	△一三車
高粱	一〇七六車	△二車
豆粕	一〇七四千枚	△五九千枚
豆油	一一七〇百箱	△五百箱

豆粕生產高
廿八日　三五、〇〇〇枚十二軒
三十日　七〇、〇〇〇枚十二軒

特產
高値警戒に
整理商內

東京短期新東は三圓二に寄りて四圓五十錢をつけ結局三圓四に大引け續いて頑強な氣配を示し日產も一圓臺を保合ひ商品高から場面を引締め當市は月末關係の整理商內に賑つた

◇前場

◇定期（單位十錢）

市場電報（廿七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　二六片四分一
同　先物
紐育銀塊　八一仙〇分〇
孟買銀塊　[illegible]
スチール
アナコンダ
英米爲替
米日爲替
米支爲替

神戸日米

第一回
第二回
第三回

棉花

●米棉

現物　五月　七月　十月　十二月　一月　三月

●印棉

ベンゴール
ブローチ

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪棉糸

橫濱生糸

印度麻袋

銀

紐育銀塊は八十一仙丁度と第二次引上買上値を二仙半方上放る奔騰を重ね▲孟買市場では取引の停止せりと報じた▲海外市場では賣手は皆無で思惑筋の利喰に限られそこを狙つて買煽れるからたまらない▲スペキュレーターと産銀業者の策動に米政府は否應なしに引張られ世界的銀ブーム時代の現出となつた▲當市鈔票は滙申昂騰から海外高とは全く遊離して歸趨に迷ふ狀態で動きがとれなくなつた

株

休日控へと月末關係で一服商狀となつたが底意は飽くまで強い▲綿糸が豫想外に昂騰し人絹の反騰と共に買方の氣をよくしてをり▲相場の地合は可成り好轉して來たから一段の昇進も期待されるが多く高値は警戒の向もあるので當業者に下輔をつけてゐる▲地株でも五品土木共に不振を辿り內地高には無關心の振合で相變らずの滲商內を繰返し新味に乏しい場面だ

豆

今朝入電ロンドン市況はアフロート七ポンド十シル丁度と報じ、またヨーロッパより相當額の入荷

商品
產地高に
麻袋反撥

原棉續騰す

內地高を移し
堅調を持す

上海爲替情報

爲替相場

手形交換高（廿七日）

奧地相場

鮮銀

大連卸相場（廿七日）

社說

日滿友好關係の强化

滿洲國皇帝陛下には御訪日の事終らせられ、二十七日御機嫌麗はしく新京に御歸還あらせられた。御訪日中、我皇室を始め奉り、官民一同が如何に熱烈なる敬親の念を以て御歡迎申上げたかは日々報道された通りであつて、皇帝陛下にも極めて深く感激あらせられたことは沈宮相の聲明にも明示された所である。是に於て吾人の當初より期待せし如く、日滿不可分關係は事實に於て更に强化された。此際に於て、此の日滿不可分關係を一層兩國民間に徹底悟了せしむる方法を講ずる事が極めて有効なるを思はしめる。

我社新京電話によれば、來る五月一日、關東軍司令官全權大使南大將は全滿駐市各兵團及び總領事を新京に集めて、日滿關係の强化に就いて一場の訓示を與へる筈だといふ。尙引續きて二日には全滿新聞社代表を、三日には全滿各地の官民代表を集めて懇談會を開き、同じく日滿關係の再認識不可分强化に關して、今後吾々日本人として保持すべき對滿心得並に行動に關して遺憾なきを期する筈だといふ。而して更に滿洲國側にありては、同じく日滿不可分關係の再認識徹底化について、陛下奉迎の爲めに來京せる軍管區司令官、公署長、總務廳長等の間で何等か具體的表示を爲すべき懇談が行はれる模樣だといふことである。尙五月十五日には全國一齊に國民慶祝大會を催して三千萬國民の感謝の意を日本國民に傳へる計畫が成つたと傳へられる。

日滿不可分關係の先天的事實である事は吾人の夙に論及した所である。それが滿洲國獨立以來、極めて顯著に兩國民に認識された。而して更にそれが政治經濟、社會、法律、條約の上に着々具現されて來た。今回の皇帝陛下の御訪日は此の具現化の極めて高潮に達した事實であつた。然れども此の具現化は今尙その端緒を開きたるに過ぎずして、これから益々これを進めて行かなくてはならぬ。吾人は曾つて此事を論じて、不可分關係の實利を兩國民が享受すべき方法であると說いた。しかも此の具現化は一方に於て益々廣く橫に進展せしめるのみならず、縱にも深く根を植ゑねばならぬ。而して之れを永劫の兩國關係となし、兩國民の共存共榮的福祉增進の基本たらしめねばならぬ。

日滿關係の不可分は、今や既に兩國人の多く認知する所ではある。併し上述の理由によりて此際尙一層此認識を兩國民の間に普及せしめ、それをして更に深くして且つ固き認識とならしむる事は極めて必要にして且つ大切な事と考へられる。皇帝御歸還ありて兩國民の敬親感謝の情念最も熾烈なる今日、兩國各自に夫々の國民に兩國の眞關係を再認識せしめ、親善意識を强化せしめる方法を講ずるは極めて機宜を得た處置であるといふべきである。その結果が兩國民の共存共榮的福祉の促進に劃期的一進展を齎らすであらう事はいふまでもない。

南京政府遂に事實上銀輸出禁止斷行
標金並びに爲替は軟化

【東京特電二十七日發】南京政府は遂に二十七日事實上の銀輸出禁止を斷行し、標金並に對外爲替は軟化した結果、上海爲替市場は銀賣瓦解を誘致して爲替の下落を來すものと觀測されると共に、爲替と銀との開きは增加するにつき、銀の密輸出を增加すべく斯くて實際上は殆ど效果あるまいと見られてゐる

メキシコ政府も銀貨輸出を禁止
新通貨政策を宣明

【メキシコ二十七日發國通】メキシコ政府は銀價の昂騰に基き、銀貨の鑄潰し、銀貨の國外流出を阻止するため二十六日銀貨の强制回收、銀貨の輸出禁止を斷行した、禁止令內容次の通り

一、銀貨所有者は銀貨を國立銀行に納付し國立銀行紙幣の交附を受けるものとす

一、銀貨の輸出は一切禁止す

一、メキシコ政府は流通より引上げた銀貨を引當に新銀行券を發行するものとす

一、更に銀純分を低減して新通貨を鑄造し現に流通する銀貨に代用せしめる

なほ大統領は銀貨流出禁止令公布と同時に布告を發し、新通貨政策の趣旨を左の如く宣明した

メキシコ政府今回の處置は國內銀の擁護を目的とするもので、通貨に對する保證を聊かも軟化するものではない、爲替相場の協調を促進する手段である

邦人三氏に委員委囑
支那造幣廠で

【東京特電二十七日發】銀高に弱り拔いてゐる國民政府では今回造幣廠委員に依田政治（三菱）矢吹敬一（商船）佐藤喜一郎（三井）三氏を委囑したとの情報があつた、從來造幣廠委員は英米佛から金融財政專門家各一名宛を委囑して、通貨問題に對する政府の常置諮問機關たらしめてゐたが、日本人が委員に委囑されたのは今回が初めで、しかも一擧三名を委囑したのは對日政策の轉換を裏書するものである

橫濱復興博の滿洲國デー

【橫濱二十七日發國通】橫濱復興博覽會は二十七日を滿洲國デーとしてこの日の入場者全部に對して滿洲國側より滿洲國を紹介するパンフレット、繪葉書、胸飾り、滿洲國國旗及び婦人には特に扇子を寄贈するなど博覽會全體を滿洲色に塗り潰し盛況を極めた、尙滿洲國公使館は滿洲國デーを機會に午後三時から神奈川縣知事、橫濱市長、商工會議所議員、縣市會議員、在鄉軍人、滿洲事變戰死者遺族並びに東京、橫濱の日滿關係者約三百名をホテルニューグランドに招待して日滿交驩茶會を催し丁公使、大西市長の祝辭の交換があつた

二科展の蓋開け
愈よけふから五日間

二科展の招待日二十七日の本社三階會場東側入口は珍しくも朝來自動車の列を布きつゝ續々知名士鑑賞に詰めかけ、百三十點の名作の前に讃歎の聲を殘しつゝ靜かに招待日の幕を閉ぢたが、いよく本日より五月二日まで向ふ五日間大連展覽會を開催する事となつた、入場料一般三十錢、軍人學生二十錢、小學生十錢（寫眞は靜かに鑑賞の招待日）

四川剿匪の狀勢（下）
苦境に立てる蔣氏
剿匪頓挫の影響重大

【三】貴州省朱毛匪軍の攻勢轉換

◇貴州省遵義を中心とする朱毛共產軍は、三月中旬以來、再び活潑な行動を開始し、西方及び西北方に占領地區を擴大し、三月下旬迄に概ね仁懷、古藺、土城附近、卽ち四川南部と貴州西北部との接壤地帶を占領した、該正面にあつた貴州、中央、四川の各剿匪軍は、皆戰意に乏しく、眞面目な抗戰をしなかつた如くである、三月下旬以來朱毛軍はその主力を以て南方烏江南岸地區に向ひ突破を開始した、卽ち三月二十八日、俄然烏江を强行渡河し、該正面を守備せる蔣臣の指揮する優勢な中央軍を擊破し、二十九日その主力を息烽（貴陽北方六十粁）附近に集結し四月二日には貴陽北方三十粁の地點に進出し、同日以來息烽南方の高地に在る中央軍を攻擊中で、省城貴陽は既に指呼の間にある、蔣介石は三月下旬以來親ら貴陽に赴き、專ら貴州、雲南、兩廣の政策的策動に熱中し、共產軍の討伐の如きはこれを輕視し、剿匪各軍は碉堡戰法により防備を固めることに熱中してゐる、一方在貴陽中央軍對貴州軍との關係は不和で、貴州軍及び在貴州四川軍共に剿匪には不熱心で、徒らに內爭のみを事として居り、此等の間隙を巧に捉へた朱毛軍今次の突破は偉大な成功を遂げ、烏江南岸を守備せる中央軍の如きは多大の死傷者を出し飛行機二十機を失ひ、莫大なる彈藥、糧秣を赤軍に委ね、戰況は眞に危急を告げた、よつて蔣介石は貴陽に二千の手兵を殘し、殘軍は全部戰線に送り、且又貴陽東南方都勻、八寨附近に在る鄒福の指揮する廣西軍に應援を求め、貴州東部に在る中央軍二個師に攻擊前進を嚴命し、雲南軍三個師の戰線參加を促す等、周章狼狽の態である蔣介石に應援を求められた廣西側は直に鄒福軍（兵力一萬）を北進せしめ、貴陽より湖南省に通ずる大街道上貴定附近に位置し、共產軍の南下防止を裝ひつゝ貴陽より湖南に通ずる阿片輸送道を遮斷し更に廣西軍二師を都勻獨山に派遣する豫定で、貴州今後の局面の好轉に備へつゝある、尙朱毛軍の一部は、貴州省西部盤南石阡方面にも移動しつゝあるものゝ如くである

【四】其他の共產軍の情況

一、賀龍蕭克聯合匪軍　湖南省西北部大庸桑樹附近に在つた賀龍蕭克聯合軍約三萬は三月初旬以來西方に向ひ緩慢な移動を續けて居り、現在その主力は永順附近に在つて、尙、三月下旬以來東方追尾剿匪軍に對して攻勢を執りつゝあり、該剿匪軍は相當の損害を蒙つた、形勢は樂觀出來ず、蔣介石は爲めに四月二日徐に對して增援を電命した模樣である

二、在江西省朱毛殘留部隊の西竄　江西殘留匪軍萊劍英軍は朱毛軍主力の後を追ひ逐次西進を繼續中らしいが詳細不明である

三、剿匪軍の失敗とその影響　蔣介石は支那統一の第一着手として長江上流の共產軍討伐、四川貴州、雲南の制覇、右工作を基礎とする西南の解決を企圖し、蔣自ら四川、貴州方面に出馬し軍事政治方面に活躍を續け、此等工作は概ね好望を豫想されてゐたが、俄然各地共產軍の大出擊に遭ひ、中央軍と北方軍とを問はず、彼等の翻弄に委せるの醜態を演ずるに至り、これは蔣の抱懷せる共產軍討伐は勿論、四川、貴州、雲南、西南各地方軍閥の解決企圖も、一大頓挫を招來するに至つた、今後の推移は勿論逆睹を許さないが、これら地方における蔣軍閥と各地方軍閥との抗爭紛糾は益々激化するものと見られてゐる

【寫眞（上）はトラックで出動する討共軍（下）は羊腸たる山路を行く討共軍】

第二次產業革命に米大統領乘り出す
公共事業促進局新設

【ワシントン二十六日發國通】ルーズヴェルト大統領は二十六日新に公共事業促進局を設置、緊急救濟局長ホプキンス氏を局長に任命した、かくてルーズヴェルト大統領は產業復興會議書記官長のフランク・ウオーカー氏、イキス事業資金分配局長を樞軸とし、四十億弗の巨大な資金を擁し愈々第二次產業革命遂行に乘出すものと見られる

荷見米穀局長來連

農林省米穀局長荷見安氏は同省技師片山秀太郞、同外地課長中尾桂一郞兩氏と共に朝鮮の米穀問題視察の傍ら新京、奉天を經て二十七日〃あじあ〃で大連驛着、星ケ浦ヤマトホテルに一泊して二十八日夕離連朝鮮經由歸京の豫定、荷見米穀局長談——

今回の視察は非公式のもので主として朝鮮における米穀の生產問題、輸出港問題、穀物倉庫問題に關する視察を目的とし、去る十七日渡鮮釜山、京城、群山の各農林省米穀事務所に立寄り北鮮をもみて後二十五日入滿、新京、奉天の穀物倉庫をついでに視察した

尙氏は五月二日歸京の豫定であると

滿鐵首腦部へ反消運動

【奉天電話】全滿商工業者の猛烈な反對運動を惹起した滿洲國官吏消費組合問題は關東軍、大使館、國務院等の關係當局が調停に乘り出し品種の制限に依り安協的機運に立ち至つたため之に勢ひを得た全滿商業團體聯合會ではその鉾先を滿鐵消費組合哈爾濱支部設置反對及び組合の品種制限問題に轉じ俄然滿鐵の牙城に攻寄せる事となり各地代表者は三十日大連に勢揃ひし來る五月一日滿鐵首腦部に對し哈爾濱支部設置反對組合配給品の制限並にこれが善處方につき要求する事となつた

四月限麻袋受渡高

五品取引所の定期麻袋四月限受渡は數量九萬枚總代金三萬四千二百圓、標準値段三十八錢にして賣買店左の如し

▲買方　盛昌二〇、三井六〇、裕泰福一〇

▲賣方　聚源達一〇、岡本一〇、振昌二〇、吉本五〇

臺灣震災義捐金募集

左記により臺灣震災義捐金を募集します、奮つて御贊同を冀ふ

一、金額　隨意

一、屆先　大連市役所會計課

一、締切期日　五月三十一日迄

一、送附方法　臺灣總督府に送金して適宜分配を依賴、因に寄附者には市役所會計課の領收證を發行する外大連新聞、滿洲日報紙上に發表す。

發起人　大連市役所、大連民政署、大連四警察署、大連商工會議所、區長聯合會、婦人團體聯合會、愛國婦人會、在鄉軍人分會、大連市商會、西崗商會、西部商會、大連新聞社、泰東日報社、關東報社、英文滿報社、滿洲報社、滿洲日報社

八相　日滿人の融合

◇時は櫻花のまつ盛り、二十一日の夕刻であつた、滿電星ケ浦線はスシ詰の超滿員である、その混雜を手際よく整理して少しも乘客に不快な感じを抱かせなかつた車掌子の聲を低うしてのサービス振りは、まことに近頃氣持ちのよい一つであつた

◇その車の中程に若き滿人夫婦の一組が腰をおろしてゐた、日本婦人が三、四歲の幼兒を連れて立つてゐた、滿人の細君がその子を膝に乘せようとしたが、子供は遠慮してそれに應じなかつた、そこで滿人の夫君は、早速席を空けて日本婦人と子供に着席さした、その日本婦人も何度も辭退したが、ヤツと座席に着いて、懇に滿人夫婦にお禮の言葉を述べてゐた

◇この情景を始めから眺めてゐた自分は吊革の手をゆるめて感歎これを久しうした、醉餘、車內をわがもの顏に振る舞ふ青年紳士諸君よ——この滿人夫妻の親切、日本婦人の謙抑を何と見る乎（沙河口生）

吾等のホーム

◇シーメンスホーム……それは讀んで字の如く、海上勞働者のホームでなければならぬ筈——ところが、實際は陸上インテリ階級のクラブか、ダンスホールの觀がある、あるセーラーマンの曰く「どうも大連のホームは勝手が違ふ、吾々が行くと何だか邪魔もの扱にされる樣だから二度と行く氣にはなれない」と

◇大連のシーメンスホームの施設は、あの有名な埠頭の存在と共に、さすがに高級である、その經營ぶりが、兎もすれば劃一的になるのも無理からぬことゝ思ふ、高級船員はどこへ行つても優遇される、シーメンスホームそのものはどうか、下級船員の安息所としての經營とサービスを要望する（一海員）

熱帶生物研究所完成

【東京二十六日發國通】世界學界の注目を集めてゐるわが南洋パラオ・コロール島における熱帶生物研究所本建築はこの程完成した

同所は世界に稀な珊瑚の生體の研究をなし珊瑚虫がどうして珊瑚礁を作るのか、珊瑚虫がどうして海水を攝つて生長するか、珊瑚の繁殖のために如何なる環境が最も適當かなどの未開拓な疑問點を本格的に綜合研究に乘り出すものである

この世界に率先して行はれる新研究の成果は廣く世界に報告され現に同所の報告に基いてアメリカ、濠洲方面も共同研究を進めてゐる

啓東公司好調

【營口電話】滿洲國內における英米トラスト煙草の所屬會社は啓東煙公司（所在地奉天）共石煙公司（所在地遼陽）老湊奉煙公司（所在地哈爾濱）の三社であつて營口啓東煙公司は單に煙草包裝用紙の印刷に止まり、如上三社の使用する包紙を印刷し配給するのみで營口啓東公司の現狀を數字的に明示することが出來ないが近來印刷包裝の三社より要求增加し晝夜兼行殘業等よりして英米トラスト系の煙草賣行良好であると觀察され、昨年度の不振を挽回しつゝあるものゝ如く見受けられる

菊山船長に米大統領感謝狀

【大阪二十七日發國通】大阪遞信局では二十七日午前十一時から川崎汽船オレゴン丸船長菊山玄一氏以下日船乘組員に對し、米大統領ルーズヴエルト氏から贈呈方を委囑された感謝狀記念品の傳達を行つた

右は同船が昭和四年九月二十七日北米より橫濱へ歸港の途中アリウシヤン群島アマチクナック島附近にて風雨と激浪のため遭難せるアメリカステートラインのネバダ號のS・O・Sを感受し危險を冒して現地に急行、島に泳ぎ着いてゐた生存者三名を救助し、日本海員の義俠を稱へられたに依るもので、曩にアメリカ人命救助協會より表彰され今又この光榮に船長以下感激してゐる

鐵道收入增加

四月中旬における滿鐵々道收入は

客車收入　七一九、一四三圓

貨車收入　二、四七八、七三八

雜收入　一〇二、九八八

にして前旬に比し客車收入は一萬一千四百十三圓、雜收入は百六十三圓の各減收貨車收入は五萬七千八百五十三圓の增收にして差引合計四萬六千五百九十三圓の增收である

大連神社の遙拜式
盛大に擧行

靖國神社臨時大祭遙拜式は二十七日午前十時より大連神社に於いて嚴かに擧行された、參列者は市長代理池田總務課長、民政署長代理成田地方課長、滿鐵總裁代理多田地方課長、陸軍現役軍人代表阪口少佐それに氏子總代として福田、白瀧、小澤、松田、村田の諸氏、その他國婦會員、公學堂生徒、氏子等三百數十人に達し十時半終了したが盛儀であつた

日滿時局演說會

奉天の日滿强化聯盟本部主催、大連の在滿愛國團體聯盟後援にては日滿時局大演說會を開催するが二十九日奉天を振り出しに五月二日は午後六時半より大連劇場にて續いて撫順、鞍山、安東、新京、哈爾濱と順次遊說に廻る、右は滿洲建國精神の再檢討再確認により日本人の滿洲に於ける責任を遂行せんとする根本精神に照して現在の諸問題、例へば國體明徵、滿鐵改組、治外法權撤廢、消費組合解消、風紀紊亂等の問題を批判時局に對する針路を討究日滿兩國の肉身的結合による經濟機構の確立に論及せんとするものであると

醫療機關を整備し〃健康奉天省〃を建設

傳染病豫防の傳單も撒布し　民衆の保健を圖る

【奉天】建國以來の努力によつて滿洲國內の產業文化は日に開發され著しい發展を見せてゐるが、從來最も非文化を謳はれ然も直接民衆の

：保健： 生活に重大なる關係を持つ醫療機關は双山、濛江、康平、興京の四縣に公醫、遼陽に一つの公立醫院の施設があるに過ぎなく、又各縣の開業醫もその多くは漢法醫で近代醫科學の素養に乏しく之がため醫療機關の不備から國民の死亡率は他の文化の向上とは反比例して却て增大の傾向すら見られるに鑑み、警務廳衛生科ではこれを重大視し王道は醫療機關の整備充實からをモットーに省下の保健醫療施設の完備を圖ることになり、先づ從來の

：醫療： 機關の普及狀態が多く事變前の不徹底な資料を基礎に行はれた調査であるのでこの程正確なる實數を得るため管下二十八縣當局に對し管內の西洋醫、漢法醫、藥劑師、助產士及び醫師會等の詳細調査を命じたがこの結果に基いて醫療機關と人口との比率を求め比率の大なる縣より漸次公醫の新派遣、增駐或は公立醫院の設置を行ひ醫療機關の充實による〃健康奉天省〃の建設に積極的活動をなすと尙同衛生科では夏期傳染病流行期を控へ傳染病豫防の宣傳ポスター一萬五千枚を作成

：五月： 中旬を期して省下に撒布大々的宣傳を行ひ、衛生思想の喚起を圖ることになつた

減水を押切り航行

航業聯合局所屬の客貨船海星　無事哈爾濱に歸航

【哈爾濱】去る四月十九日哈爾濱を發航し下流伊漢通に向つた航業聯合局所屬客貨船海星は二十五日正午無事航行を終へて第一着に哈爾濱に歸航し旅客數十名の外に本年度河豆のトップを切つて大豆五千布度を運んで來た、下流方面の狀況について多年經驗を積む露人船長は語る

本年の減水は全く前例のないひどいもので下流一帶に渉つて到るところ洲が出來、航行は極めて困難だ、それでもよく水流を注意し乍ら徐々に進むとヂグザクな線を畫いてはゐるが本流だけは充分航行し得る深さを保つてゐるので航行には差支ない、しかし速力はそれがために大いに鈍る、松花江に注ぐ支流はどれも涸渇してしまつた、松花江には地下流が各所にあつてどこかの河が突然平地で無くなつてしまふとその水が地下を通つて松花江に注ぎ減水の時には瀧を爲して流れ込んでゐるのだが本年はそれもない、何處も川幅の大部分は徒歩通行が出來る程だ減水の原因は昨年結氷前に降雪が無かつた結果で外には理由はないと思ふ、航政局側でもしきりに水流の調査や標識の新設をやり明日も二船それが爲めに出發するといふから減水のまゝ航行だけは充分出來るやうにならう

全滿に〃無情の天候〃

花滿開といふのに雪

【奉天】杏の花が乙女の涙の樣に散つて、ライラックが甘い香りに咲き初めやうとしたのに、二十六日の午後には春雨が雪になつてしまつた、黄色い砂塵を含んだ空から白い雪が街路樹のメグンドカヘデの綠の葉にふりかゝつて、いつしか解けて、うなじつめたく散つて來る——かくて無情な自然は若芽をいためてしまつた、時ならぬ雪も午後二時には全く止んで、解けて、風も靜かに煙突の煙を西に流してゐた、夜は冷たく星が光り氣溫も二度とグッと下つてゐた

◇

【撫順】街路樹も早初夏の香りをたゞよはす四月下旬と言ふに撫順では二十六日朝來ドンヨリと曇つた、空模樣も花曇りと思はせたも間もなく降雨となり、同十一時ごろからは更に雨にまじつて白いものがチラ／＼と降り出し正午にはスッカリ本格的となつた降雪は瞬く間に一面銀世界と化した、氣溫もグッと降り折角藏つたコートを引き出すやら花見時に珍しい、この氣まぐれ氣候は撫順人を一寸面喰はせた

◇

【鐵嶺】鐵嶺附近は二十五日夜より雨模樣にして農民達を喜ばせてゐたが二十六日朝少量の降雨を見たる後俄に氣溫低下して珍しくも雪となり正午過ぎまで降り續いて五寸位の積雪を見た五月近くなつての降雪は古老連中の記憶にも珍しく何等かの瑞兆に非ずやと豫言されてゐる

（寫眞）奉天大廣場に積つた雪

日滿直通電話は發受共東京が第一！

……八ヶ月間の成績

【奉天】昨年八月より開始された日滿直通電話はスピード時代の寵兒として利用者は逐月增加しつゝあるが奉天中央電話局より見た過去八ヶ月間の成績はどんなもの？　發電、受電別に見ると發電は八ヶ月間に一千四百八十八口、實際通話數は二千二百十七通話、月平均百八十六口、二百八十九通話、一方受電即ち內地からの通話は發電に比して少く九百八十七口、通話數一千八百八十五通話、月平均百二十三口二百三十五通話といふ數字が現れてゐる、即ち通話數で示すと

	受電	發電
八月	一〇七	一二三
九月	二〇五	二七四
十月	一七六	二八九
十一月	三四三	五三六
十二月	二九二	三五八
一月	二六〇	二一一
二月	二五八	二五七
三月	二四四	二六九

呼出地別に見ると發電受電とも東京が斷然多く發電で千四百九十五通話、受電九百十五通話、二番目は大阪であるが東京よりグッと落ちる、發が五百九十二通話、着が七百六通話、東京と反對に着電が遙かに多い、東京、大阪に次ぐものは神戶、名古屋等であるが、こ

皇帝御訪日て北平に流言

【奉天】當地某機關に達した情報に依れば、北平方面における住民は今回の滿洲國皇帝陛下の御訪日は皇帝が北平に御進出される前提として日本に諒解をお求めになるためであり、御歸還後直に北平御進出を實行されるもので、北平方面はその時こそ滿洲國同樣の善政が布かれるであらうとの流言が巷間に傳はり、可成り人心を動搖させてゐるので中國政府當局では極度に狼狽し、目下かゝる流言の嚴重なる取締をなしつゝあると

奉天の天長節

【奉天】聖上陛下御誕辰の佳日を奉祝の天長節祝賀會は二十九日午後零時三十分より奉天浪速高等女學校講堂において盛大に擧行する事となつた

談天談心

勤務持つ身の

奉天鐵道事務所長　白井喜一氏

◆…一年に一度づつ轉任して三年に及ぶ、汽車の窓から外景を眺めるやうに耕地の次ぎは村落、村落の次ぎは樹林、目まぐるしい變轉に唯はら／＼するばかり、少しも生活に落ちつきがない、それが今度どういふ風の吹き廻しか、こゝへ轉任してから一年半になり二度の正月を迎へたので、聊か朗かでのんびりした氣持がせぬでもない、社內人事は天の命に近い、こちらばかりの氣まゝは申されぬが出來ることならこのまゝ四、五年は置いといて貰ひたいもの、さうでないと第一子供の敎育にも困る。

◆…仕事の都合では家庭や子供のことをいうて居られぬ場合も多いが、何といつても轉任で困るのは子供の敎育、小學校を終るのに二つも三つもの土地に住み替へるといふこと、親としては仕事の都合上已むなき諦めにも達するが、子供の身にな…の見透しにおいて、かうもし…旅烏の生活では痛々しい犧牲ではあるまいかとホロリとさせられることだ。

◆…といつて捨てゝ來るわけにも行かぬ、家庭そのまゝの監護を請負ふ託兒所があるわけのものでなし、縱しんば有つたにしても安んじて託するには、わが子いさゝか幼過ぎるといふこともあり、どうしてもトランクと一しよに運んで來るのが常道だが、さてトランクなら物置にも置けるが、幼き者…さうは行かぬ、やはり學校といふものに通はせねばならない、轉任禍？用語に少しくとげがあるがまアザッとそんなものかも知れぬ

◆…むろんこれは私ばかりの惱みではない、轉任禍は勤務持つ身に共通の業病でもあらう、居たいところに長く居られず、坐りたくない地位に久しく坐らせられる、いやといへば罷めるまでだが好ましいところばかりを漁つて歩くなど、およそ出來るものか出來ぬものか考へて見るまでもないこと、唯二つも春を一つの町で迎へて見ると、過去に轉任が繁かつただけ何とはなし家內中大どかなる心地になり切るのは頗る面白くもあり可笑しくもある（奉天）

國際觀光會議へ殷同氏出發

【奉天】東京における國際觀光會議に出席のため赴日の途にある北寧鐵路局長殷同氏は二十六日午後八時四十五分着列車にて來奉した（寫眞は奉天驛の殷氏）

…れらはグッと下り一通話もない月さへある、利用者の職業別は明かでないが株屋さんが斷然多いらしい、東京が斷然多く年末繁忙期よりも十一月が特に多かつたことは株價の動きの大きかつたこと、寸刻を爭ふといふ事情より推して充分肯けやう……

頹勢の南市場挽回策を協議

南市場署が中心で

【奉天】舊政權華やかな頃張學良が附屬地平康里の繁榮を奪はうと計畫した商埠地南市場の平康里は事變後頓に寂れて事變前五十八を算へた妓館もその後邦人の手に渡つてアパートとなり飯館となつて現在は三十五に激減

その營業狀態も附屬地、北市場平康里の繁昌に壓されて一體に不振を極めて僅かに昔を偲ぶ片影を留めるに過ぎない現在であるが尙附近には鹿鳴春、厚德飯店、新德馨の飯館料理店大小六十九軒、天津大旅社、新旅社等の旅館十軒あり加ふるに昨年來邦人の南市場附近に移住する者激增しゴム工場、鐵工場等の經營を始め各種營業を開始して將來の繁榮への條件が日を追ふに從ひ整つて行くのに鑑み所轄南市場署では同地帶が昔日の繁榮を盛返すは管內居住者全般の利益でもあるといふ見地からこの情勢を保護助長することになり、市場中央廣場の遊園地化、東北大戲院を中心に露店の經營等具體的發展策を樹て近く管內居住の有力者を招き之が實現につき懇談協議することになつたが、南市場の頹勢挽回は各方面から興味と期待とを以て見られてゐる

墓を發く怪漢

【チチハル】チチハル市永安里滿人遊廓紅仙堂では去る二十日抱妓が病死したので、郊外の山東墓地に埋葬したところ、翌二十一日午後十時ごろ怪漢が現れ墓を發いて着衣を強奪して逃走したが同墓地は去る七日にも女棺十五個を荒らされた事件があり警察當局では犯人の檢擧に血眼となつてゐる

會と催し

◇チチハル群馬縣人會發會式　廿九日午後六時より同興園で開催

◇鞍山加能越鄕友會五月五日湯崗子において家族會を開催の筈であるが、參會者は福井組能登谷氏消防隊淺野氏迄申込まれたいと

スポーツ

◇ラグビー…▼撫中對撫工戰（午後二時より）撫順で▼安東倶對奉滿戰（午後四時より）安東で

各地人事

▲梅津理氏（奉天工業土地會社專務）廿六日南行アジアにて歸奉

▲辛島寛太氏（遼陽滿紡常務）赴連中の處二十四日夜行で歸遼

▲沖遼陽地方事務所長　同上二十五日朝歸遼

▲石橋光治氏（滿洲興業常務取締役）二十六日來鞍

▲高野榮五郎氏（鞍山署警務主任）二十六日着任

▲南治之助氏（昭和製鋼所取締役營業部長）二十七日離鞍上京

團體往來（二十五日）

▲旅順第一小學生一五〇名　八四列車にて撫順より來奉

▲京都府立第三中學生九〇名　撫順往復一九列車にて新京へ

▲奈良師範學生七七名　撫順往復

▲滿洲醫大生六〇名　二六列車にて沙河口へ

▲奉天平安小學生一五〇名　二一列車にて歸奉

▲奉天春日小學生一七七名　三列車にて安東より歸奉

▲奉天千代田小學生　五一列車にて同上

▲大阪鮮滿モスリン宣傳視察團　一三列車にて新京へ

▲奉天千代田小學生八四名　二五列車にて大連より歸奉

▲奉天加茂小學生一四〇名　二三列車にて同上

▲奉天省立商業生五〇名　二三列車にて鞍山より歸奉

▲新京公學校生七二名　二五列車にて大連より來奉

▲奉天貸屋組合觀櫻團二〇名　同上歸奉

▲奉天加茂小學生一二九名　五一列車にて五龍背より歸奉

▲大連常盤小學生二〇〇名　二四列車にて鞍山へ

▲奉天加茂小學生二七〇名　一八列車にて同上

▲同校四年生一三〇名　同上遼陽へ

▲滿鐵婦人社員團八七名　一七列車にて來奉同五〇一列車にて錦縣へ

▲奉天千代田小學生八〇名　撫順往復

▲同校生四五〇名　東陵往復

匪化の因をなす山東苦力を制限

整備されて行く滿洲國の安寧

民政部　清水總務司長談（下）

次に我國の安寧秩序を保持する上におきまして極めて重要なる問題は支那苦力即ち山東移民の入國制限であります

從來山東移民の滿洲に流入する者は其の數年々百萬と稱せられたのであります、勿論彼等は

春の耕作季 に入滿して秋の收穫を濟して歸鄕するのでありますが其の中には年々何十萬と謂ふものが滿洲に殘つたのであります、之が國內勞働力の需給關係の均衡を失し又は冬季耕作の閑散期に入りますと自然に匪賊化しまして國內の安寧を亂すことが多いのであります、之がため山東苦力の毎年の入國數を相當制限しますると共に入國後におても秩序を維持する爲統制的に之を取扱ふ樣に致しましたのであります

なほ滿洲國の安寧上見逃すべからざる問題は民族問題であります、わが國は民族協和の國家として日鮮滿蒙漢の五族を以てその構成分子としてをりますが、この外になほツングース、オロチヨン、錫伯ダホール等幾多の弱少民族があり更に宗教團體としての回教徒も民族團體の一として

重要な性質 を帶びるものであります、この複雜せる民族問題の取扱如何が結局滿洲國今後の發展上最も重要なる役割をなすものでありまして政治上、社會上、思想上その他對外政策上にも最も重要な根本問題となるのであります、これ等特殊民族に對しましては或ひは特殊行政區域として一種のリザヴエーションを設立し或は舊慣習乃至その民族の特異性を機構の中に織込んで行政制度の上において融和策を講ずる等、民族國家としての特異性を十二分に尊重してゐるのであります、更に政府の別動隊ともいふべき滿洲國協和會におきましては「宣德達情」をモットーとして政府ならびに一般民衆の中間に介在しまして一方において政府の施政方針を知らしめ以て官即ち官民たるの從來の弊風を是正し他方において民情を上達して官民一致國理想の

實現に邁進 しまするとともに諸民族間の協和に努力しつゝあるのであります、殊に今後は日本移民ならびに鮮人移民の增加が豫想されますので文化ならびに民度、風俗等の相異るこれ等諸民族の統制は益々困難になつて來ると思ひます、しかしながら民族協和を標榜しまする滿洲國家としましてはいづれに偏することなく夫々の文化の向上を計り各民族の康寧を得せしめると共に經濟的にも搾取なき王道社會を建設せしめるため、その指導方針を過らざるやう我々爲政者として不斷の努力を拂つて行く覺悟であります

次に思想問題について簡單に一言いたしたいと思ひますがいまだ建國日なほ淺い上に文化の程度ならびに民度において極めて遲れてをりますため大した複雜した事情もなく寧ろ思想問題としましてはいまだ揺籃時代と稱する樣なものであると思ひます

最後に國內の第一線に立つて行政の指導

治安の維持 に任じて居りまする日人の縣參事官、警務指導官の活動狀況に付て一言申述べたいと思ひます、彼等は時に日滿軍警と共に直接討匪に參加し或は戰後の宣撫工作に力を注ぎ時には自ら縣の警察隊を率ゐて兇暴な匪賊を相手に闘ひ一方においてはよく官民を啓蒙指導し滿洲建國の大理想を知らしめると共に王道樂土建設の先驅者として常によき指導者たるの使命を全うしつゝあるのでありまして今日迄幾多の尊き犧牲が拂はれてゐるのであります今や治外法權の撤廢、諸外國の承認等の氣運に向ひつゝある情勢に鑑みまして諸制度の整備治安の確保にはなほ一段の努力を拂ふ必要を感じますと共に我々滿洲國に職を奉ずる者の使命の益々重きを痛感する次第であります

小說　儒林外史（三）

原作　吳敬梓　飜譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

宣敎師を棚死にされたので、騒ぎ立つた數百の回敎徒の群は、縣廳に押掛けて、水の洩る間もないやうに密集して包圍した。そして口々に「張靜齋を引摺り出して撲殺せ」と叫んだ。

知縣は殺氣立つた群集の來襲に吃驚し、その眞相を確かめんと役所內をあつちこつち訊ね廻つた。その結果、先夜、知縣と張靜齋、范進の三人の間に交された密談を回々敎徒側に密通した者のあることが分明した。

知縣は思慮深さうに考へた、「假令自分に過失があらうと、自分は一縣の主だから、彼等は乃公に指一本觸れることも出來ない。が、若し闖入して來て張靜齋を見つけ出せば、彼を危難から救出することは至難だ。絶望だ。今のうちに張靜齋を逃げ出させるに如かない」

そこで腹心の下役共を集めて、その方法を密議した。恰度好いことには役所の裏が北の城壁に續いてゐたので、五六人の小使共を城壁の上に廻らせることにした。小使共は何氣ない風を裝つて、縣廳の正門を出て、包圍せる群集の間を縫うて姿を消し、城壁の登り口から登つて縣廳の眞裏の城壁上に現れた。そこから繩を垂らし張、范兩人を括りつけ、するする と城壁の上に引揚げ、こつそりと城外に送出した。二人は紺木綿の粗服に麥藁帽、草鞋といふ裝で小路から小路を擇り歩き、喪家の狗の如く、網を洩る魚の如き姿で徹宵して省城へ逃げ込んだ。

二人を逃げ出させておいてから學師や典史を役所の表に出させ、密集せる回敎徒說得に努めさせたが、幸ひ巧に宥めることも出來て回敎徒の群も漸次に散つた。

湯知縣はこの事件の顛末を詳細に認め、按察司に報告した。按察司は報告を見ると直ぐに湯知縣に召喚の文書を發した。湯知縣は按察司に面謁の際、紗帽を脫ぎ去り只管低頭して過失を詫びた。按察司は湯知縣に向ひ

「今回の事件は宣敎師に對する處罰が苛酷に失したことに原因してゐる。首枷に處したゞけで十分であつた。牛肉を堆く枷の上に積むといふやうな處刑が何處にあらう。但し回敎徒の騷擾は貴下の手では鎭め難いであらうから、本官の方にて目星い張本人を逮捕し處罰する。貴下は歸廳して執務せよ。今後もあることだが、凡て事を處する場合「斟酌」が肝要である。自己の感情に驅られ勝手な處理をせぬやう心得て貰ひたい」

と、諭した。

湯知縣はまた一つ低頭し

「今回の事件は小官の過ちでした貴官の庇護に浴した御恩は忘れません。今後も過失あらば直に改むるでありませう」

と神妙に詫び、回敎徒の處分に就いてこんな哀願をした。

「貴官の御手元でかの張本人等を判決されました上は、一同を縣に引渡し處分させ、小官の體面の立つやう御取計らひ願へぬものでせうか」

按察司はそれを承諾した。知縣は感謝して退出し縣城に歸つて來た。

暫く經て回敎徒側の頭目五人の訊問が終了した。頭目達は「愚民を煽動し官府を脅迫した」との罪で首枷に處することが判決され、縣に引渡された。知縣はこの公文に接すると、直に告示させた。翌朝は肩を縮り、足を擧げ揚々として登廳し回敎徒の頭目を處刑した。

米、英の銀價續騰に 銀輸出を拒絕

支那稅關の新對策

【上海二十七日發國通】數日來のニューヨーク、ロンドンの各銀塊相場の昂騰が依然として熄まず更にこの上の昂騰を豫想されるので支那稅關は銀輸出許可證の交付を拒絕し本日事實上銀輸出禁止を實施した、支那は外國より銀が安いばかりでなく世界的に銀の値がもつと昂る見込みがあるから支那銀が今後盛んにアメリカ方面に流出する虞れがあるため今回の擧に出でたものと思はれる

六分七に內落するに至つた

米國銀買上値 更に引上か

【ニューヨーク二十六日發國通】昨日來の銀市場の熱狂高傾向は依然止まずニューヨーク現物公表相場は八十一仙丁度と公表され一躍四仙方の大巾奔騰を示した、右は第二次買上値七十七仙五十七を上廻ること三仙四十三であり、專門家は本日中に第二次國內新產銀買上値引上の發表をみるべしと豫想してゐる、引上率に就いては八十四仙から九十仙半見當が妥當と見る向が多い

墨國は強制回收

【メキシコ二十六日發國通】メキシコ政府は銀貨暴騰の現狀に鑑み二十六日銀通貨の強制回收令を發布し銀通貨をメキシコ國立銀行紙幣と引換へるべき旨言明した

內地銀價續騰

【東京二十七日發國通】海外銀塊相場の續奔騰に追隨し內地水曜會では二十七日銀建値を前日に比し更に二圓十錢二厘方引上げ一キロ八十六圓九十八錢一厘に改めた、市中賣値は一匁卅四錢と一錢二厘方買値は三十錢と一錢方續騰した

政府系三銀行 錢莊を救濟 市場稍落着く

【上海二十七日發國通】當地有力錢莊の破產が相次いで起つてゐるので國民政府は中央、中國、交通の政府系三銀行に救濟を命じたので、三銀行は愈々救濟に乘出すことゝなつたので、昨日來これがため金融市場も稍小康狀態を呈してゐるが海外銀價暴騰による上海金融市場の前途は混沌としてゐる

河北省も禁止

【天津二十七日發國通】海外銀の連日の暴騰により値鞘擴大に對應するため河北省政府は本日銀の移出禁止令を發布すると同時に旅行者は現銀五十元以上を携帶することを禁止した

倫敦銀塊續騰

【ロンドン二十六日發國通】ロンドン銀塊相場は本日も更に續騰現物三十六片四分一先物三十六片八分三と一擧に一片八分三方はね上げ、一九二四年の高値三十六片十

大連埠頭在庫貨物出入總覽(單位 噸)

品名	入庫	出庫	差引現在高 本年四月二十四日	差引現在高 昨年四月二十四日
大豆 混保大豆	三、〇一〇、〇	三、一〇八、五	[illegible]	[illegible]
大豆 其他大豆	六〇〇、〇	四九九、二	[illegible]	[illegible]
大豆 計	三、六一〇、〇	三、六〇七、七	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕎麥	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麻子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麻子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獸骨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燒酎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獸子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
硫安	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連港出入船舶(今週入港豫定船)

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	仕向港	主なる貨物の種類數量
二十九日	三十日	淡路	郵船	神戶	天津	揚雜貨六二〇噸內雜銑一〇〇噸石油四〇噸パイプ五〇噸、積銑鐵外あり
二十九日	一日	奉天	大汽	靑島	靑・上	揚雜貨四五〇噸、積雜貨四〇〇噸
二十九日	三十日	16共同	阿波	靑島	芝・威・靑	揚雜貨二〇〇噸、積雜貨三〇〇噸
二十九日	一日	遼河	大汽	塘沽	元山	揚粟二〇車、積粟四三五噸ドロマイト二一〇噸油草一一一噸煉瓦三〇〇噸硝石二五噸鐵管四〇噸瓦斯管一八噸外六噸計八六五噸
二十九日	一日	三池山	三井	營口	濱・名	揚大麥三車積豆粕五〇車銑鐵二車コークス一六〇噸胡桃材三〇噸ボロ二〇噸計一九八八噸
二十九日	一日	東嶺	大汽	營口	名古屋	揚なし、積雜穀八四〇噸玉石九〇噸豆粕九〇噸蘇子粕三五〇噸飼料七五噸材木一五〇噸計二四〇五噸
二十九日	三十日	天津	大汽	塘沽	塘沽	揚雜貨三五〇噸、積雜貨穀物四〇〇噸
二十九日	一日	汐	高橋	八幡	八幡	揚なし、積石炭四七〇〇噸
三十日	二日	OARDANUS(英)	太古	上海	門司・歐洲	揚雜貨一八〇噸、積雜貨三〇〇噸
三十日	一日	36共同	阿波	芝罘	芝・威・仁	揚雜貨二五〇噸積雜貨一五〇噸石炭あり
一日	四日	秋田	郵船	靑島	名・濱・靑	揚未詳、積銑鐵特產四五〇〇噸

橫濱からの豆粕引合に 大豆、小麥暴騰す

活況の北滿特產界

【哈爾濱特電二十七日發】松花江開江以來稀有の減水に依り強調を續けてゐた哈爾濱交易所大豆小麥相場は二十五日夜來の豪雨により二十六日は小麥七錢の暴落を見せたが、二十七日は對滿事務局の發表せる日滿金融調整問題により、早くも滿商筋で國幣の前途に關し金圓と同率になるとの觀測濃厚なのと、更に二十七日突如全休せる油房に對し橫濱方面より豆粕三百萬枚の引合があつたゝめ買氣勃發大豆八錢、小麥六錢の暴騰を演じ、二十六日より七日にかけ北滿特產界は異常な活況を見せてゐる

東省實業會社 整理を斷行

近く臨時總會に附議

【奉天電話】巨額の不良貸付と繰越損失を擁し經營不振に陷つてゐた東拓直系東省實業株式會社の整理は新谷俊藏氏の入社以來着々具體化し最近に至り東拓、拓務省等關係筋の諒解を得るに至つたので五月十日臨時株主總會を招集、整理案を附議し徹底的大整理を斷行することゝなつた

同社の資本金は現在百七十五萬圓全額拂込濟で、約四百萬圓の貸付及び投資を行ひ、運轉資金として東拓より社債の形式で百四十萬圓、借入金百五十五萬圓の融通を仰いでゐるが、貸付金の大半は固定不良貸で外に前期迄に五十五萬二千餘圓の繰越損失を擁し、每期赤字決算を續けてゐたものである

整理案によれば資本金を七十五萬圓減資切捨て百萬圓全額拂込とし從來の東拓に對する未拂利息二十六萬二千餘圓及借入金の一部十九萬圓の免除を得け、これらによつて浮ぶ百三十八萬圓を以て繰越損失及不良貸付、組合出資金、不動產等の大償却を行ひ、更に不良貸約百二十萬圓は東拓よりの借入金に棒引振替へて整理し殘餘の借入金並に東拓よりの社債利子は今後一切免除を受けるといふにあり、同社の大株主たる東拓では既に完全なる諒解を得てゐることゝて今回の臨時總會は只形式に止まるものである、この減資大整理により東省實業の不良資產並に貸付は完全に整理され、社債利拂も要しないことゝなるので來期よりは少くとも四分內外の配當復活は困難でなく近き將來往年の如き華やかな活躍が期待され得やう

四川の採掘權 英商が獲得

【漢口二十七日發國通】四川省の石油、石炭の採掘權はイギリスの某商會と當局との間に交涉が成立つたといはれる、四川省の石炭埋藏量は九十八億七千四百萬トンでイギリスの商會がこの採掘權を獲得したことに對し各國とも非常に驚いてゐる

相生、田中兩氏の 重役就任を可決

大連五品取引所總會

大連株式商品取引所の臨時總會は二十七日午後二時より同所會議室に於て開催、出席株主は本人出席者七百八十二名(五九、九二〇株)委任狀交附十四名(六、六三五株)にして堀內理事長議長席に着き、議案第一號の定款中第二條及び第三十條の修正を異議無く可決次で議案二號の理事二名增員選任に移り議長指名に依り山田柳治、津田彥六、森繁八、稚本富四郎の四氏を銓衡委員に擧げ議長を加へて五氏別室に於て銓衡の結果、相生常三郎、田中千吉の兩氏を擧げて總會に諮り異議なく可決確定し午後三時五十分散會した

兩氏受諾せん

五品新理事に擧げられた相生、田中の兩氏は既に理事長の手元にて極秘裡に內交涉が行はれてゐる筈で勿論受諾する事となるが、相生常三郎氏は周知の如く福昌公司社長として大連財界に重きをなし理事問題の起つた當初より地場の有力者を推す立前から有力な候補者として擧げられ豫期の如くであり、二十八日內地旅行より歸連の

當で、他の一名が田中千吉氏に決定した事は一般に意外の感を興へてゐる

同氏は明治十八年生れ、東大政治科を出で警視廳警部同警視を經て大正二年關東都督府秘書官に任ぜられて渡滿官房文書課長として取引所令の草案に携つた人で今回の理事新任は奇しき因緣とされてゐる、其後殖產課長兼地方課長から大連民政署長を務めた人で現在は大連市桔梗町八三に居を構へ今後は大連に定住して特產關係を行ふ筈である

天津見本市を 大阪商人期待

輸組大阪出張所へ 參加申入旣に三十店

【大阪特電二十七日發】滿洲見本市に先だち開催される滿洲輸入組合の天津見本市に對しては、日支貿易好轉の徵候を示してゐる折柄關西側貿易業者の期待は頗る大きく、その開催期等詳細は未確定にも拘らず輸組大阪出張所に參加を申込んできたもの三十店近くに及び更に京都から陶器織物商ら十店から廿五日出品方に關する問合せがあるなど素晴らしい前景氣である

名古屋市が 川口華商を招待

【大阪特電二十七日發】名古屋市產業部では好轉氣配を見せつゝある對支貿易の積極的進出策として大阪の華僑二十名を市公會堂に開催中の見本展示會に招待し五月三日には新綠の日本ラインに淸遊を試み業者との親睦をはかることになつた、右に關し川口町中華總商會では端午の節句に近い忙しい時期だから悉く招待に應じられるかどうかは判らない、支那への取引は最近來特に增加が著しくなつてゐる、それは爲替關係と輸入稅率引上期を目前に控へた結果とみてゐる。どれ位增えたか數字的には判らない

日滿倉庫人事

【大阪特信】四月一日開業の日滿倉庫大阪埠頭事務所長には元滿鐵大連鐵道事務所營業長であつた松井榮治氏が任命された

製飴業者の 高粱座談會

滿鐵大阪出張所開催

【大阪特信】滿鐵大阪出張所では二十六日午後二時、愛知、岐阜の有力製飴業二十餘名を名古屋商議に招いて高粱座談會を開催した、滿鐵側は大阪出張所長伊藤武一氏同特產係齋藤信氏が說明役にあつた

吳の關稅座談會

【大阪特電二十七日發】五月一日吳商議主催の滿洲關稅運賃座談會へ滿洲國側は大阪商務官辦公處中尾薰氏滿鐵側は大阪出張所芝鐵之助氏が出席

設備不完全で 需給の調節不能

非難の多い大連の羅市場

大連中央卸賣市場羅に對して當地關係者よりとかくの非難があり、去る昭和八年は相場の値開き極端で五圓臺の開き往々あり、絕えず出荷者の大連市場に對する不安を招きこれがため高値で捌かれた場合は大量の入荷あり、所謂安相場で取引され、次の入荷は前日の取引で示された惡成績に鑑み出荷手控となり入荷少量の爲め昂騰する狀態で市場事務を遂行してをり連續的の入荷と云ふものがない、これは設備不完全、大量入荷の場合これを收容する倉庫なく上場物品は其日に販賣する方針で、需要供給の調節を計り得ず、一面出荷者との密接な連絡がとれてゐない事によるものである、最近値開きの例を見ないがその危險は多い、また現在の羅場は狹隘なる爲多數羅る場合には足の入れ場にも困る狀態で自然品物の上に立つ譯で品傷みを來し、値が落ちるのは當然である、又羅前仲買の拔荷等往々見られ市場側としては此點適當な處置をとらなければならないと見られる、尙羅上りのしないのも一つの缺點とされてゐる

特產週報 (14)

週末歐洲好調に 漸く强氣配

週初、週央は低調

四月二十二日より同二十七日に至る大連特產市場の週間商況を概觀するに、ヨーロッパの不勢と環境不透明の折柄、銀價また海外銀塊相場の棒上りにも拘らず上海市場の通貨政策不安による混沌狀勢に追隨し目先見通し難く、伴れて當市チリ賣安商狀を持續せるも、週末まづ奧地天候不良に奧地筋の一齊賣放ちありたるも大豆には外商及び南支筋の優勢買あり底堅い相場を展開せる折、二十七日ヨーロッパ來電好調を傳へるや輸出大手筋の買進みとなり大豆を先驅に上昇し强氣配に越週した

大豆 休日明け二十二日は奧地筋小口買に强保合を呈せるもあと週央を通し南支筋及び奧地筋の賣ものありヂリ安を辿り、二十四日は近物八十錢臺に突込み四月四日以來の安値をつけしも、天后宮祭前後よりヨーロッパとの引合稍々ながら進捗せる模樣であつた、果して二十六日は外商及び南支筋の賣需要出動買進み折柄奧地天候不良による奧地筋の優勢賣あり相場は保合つたが、二十七日には歐洲好調に現物には邦商の熾烈買を見先物また引續き外商よく買ひ各限十錢方大上放れ暴騰を演じた

高粱 週初奧地筋及びマバラの買ものに昂騰せしもあと銀價の强調と奧地筋賣に低落し週央なほ仕手薄ながら奧地筋なほ賣り軟化せるも、週末邦商の優勢買戾しに反騰し活潑な場面を呈した

豆粕 現物には內地肥料市場の好調を移し、また需要期を控へ邦商の買ものあり堅調を持續せるも、先物は閑散裡に呆り商狀に推移せるも週末邦商よく買ひ南支筋の賣ものも利かず强調を告げた

豆油 買氣全く杜絕し手合せ薄々たるものであり週末人氣添はぬまゝ邦商の小口賣に軟調を告げたるも、週末南支筋買を見久し振りに昂騰商內も相當彈んだ

	高値	安値
四月末	四九四〇	四八一〇
五月末	五〇五〇	四八九〇
六月末	五一三〇	四九八〇
七月末	五二〇〇	五〇七〇
八月末	五二四〇	五一一〇
出來高	二千六百七十二車	

△高粱(單位厘)

	高値	安値
四月末	四一二〇	三九三〇
出來高	二千六百七十二車	
五月末	四二〇〇	四〇二〇
六月末	四二七〇	四一一〇
七月末	四二九〇	四一五〇
八月末	四三一〇	四一八〇
出來高	六百六十九車	

△豆粕(單位厘)

	高値	安値
五月限	一五二五	一四九〇
六月限	一五三五	一五一〇
出來高	二十一萬五千枚	

△豆油(單位錢)

	高値	安値
五月限	一四九五	一四八〇
六月限	一五一五	一四九三
七月限	一五二〇	一四八〇
出來高	三萬三千箱	

現物出來高

品名	出來高
大豆	二千四百五十車
高粱	十二車
豆粕	八十八萬八千枚
豆油	四萬二千箱

奧地賣りたるも 大豆は强含

粕、油、高粱も强保合

二十七日後場大連特產市場は引續き現物大豆は三菱等の邦商旺盛に買ひしため五圓臺乘せとなり先物また邦商、外商、南支筋の優勢買あり奧地筋の利喰の賣も利かず强含み裡に保合ひ、豆粕、豆油は閑散ながら强保合、高粱も反撥强保合を辿り大引した

錢鈔週報 (14)

海外高にも 相場は動かず

依然支那の對策を懸念

海外銀塊は連日の騰勢を弛めず昂騰の一步を辿つて週末にはニューヨーク銀塊八十一仙丁度と大正十一年以來の新値を切り、投機筋米國の產銀業者の策動が交錯し、之れに追從する米政府の買上値引上げを織込んで華々しい銀相場ブーム時代を現出するに至つたが、當市鈔票相場は週初支那政府の對策懸念去らず週初を辿り週央より滙申の急速な昂騰に依つて全く海外相場と遊離し下値にも乏しいが上伸も出來ず混迷のまゝ動きのとれない保合相場に釘付けを餘儀なくされた斷ち滙申は週初百三圓臺にあつたものが週末高値は百十圓臺を示現し七圓方の急騰で上海市場と共に海外とは勢ひ別個の市場化した、週中の高低及び出來高左の如し

△大豆(單位厘) 高値 安値

商品週報 (14)

麻袋新味なし

綿糸、人絹も商狀不勢

麻袋 先週末區々軟調のあとを受けて週初は產地休會にて閑散裡に賣買双方手控り薄に仕掛けず保合見送りに初まり、引續いて手仕舞玉に相場は伸び惱み週央產地安を移して當限三十七錢五厘唱への惡目を作つたが直に二厘方反撥せしも實氣添はず新味に乏しい劣勢裡に越週

▲麻袋定期(單位厘)

	高値	安値
五月限	三七八	三七六
六月限	三七七	三七六
九月限	三七五	三七五
出來高	十九萬枚	

綿糸 底意堅調ながら一進一退の往來相場に初まり、中途原棉安に大阪三品の低落を眺めて新規は見送つたが乘替商內あり、週末は銀塊高で米棉再昂騰を誘ひ三品先物は八圓臺に乘せて豫想外の硬化を見せたが、當市は人氣更に添はず相變らずの薄商內に終始した

▲綿糸(單位十錢)

	高値	安値
四月限	二〇一一	二〇〇八
六月限	二〇五九	二〇五九
八月限	二〇六二	二〇六二
九月限	二〇六一	二〇五〇
出來高	三百六十梱	

人絹 大阪三品は週初から操短行惱みで嫌氣人氣擡頭と織物不良で、福井安に軟派の追擊急に低落を續け東京當限が先づ大臺を割る新値を追ひ福井安を先驅に三市場一齊に滔々たる落潮熄まず惡化したが週末に至つて値頃思ひの買物で急反撥して持返りとなつたが一般に吹値を賣らんとする氣配強く緩戾しの後一段安が豫期される氣配を移して當市現物は週初の七十七圓五十錢を高値に殘して連日低落を續け安値は六十九圓五十錢をつけ、週末內地の反撥で七十圓臺を辛く支持する不勢に先物も辿つたが、總て週初を高値として一路低落を辿つたが、商內は現物先物を通して一千餘函の手合せで商盛を續けた週中の高低左の如し

▲人絹(單位錢)

	高値	安値
現物	七七五〇	六九五〇
五月十日限	七四五〇	七〇〇〇
五月廿五日限	七三〇〇	六九〇〇

株式週報 (15)

地株は閑散

土木も忽ち崩る

▲鈔票定期(四月廿八日限)

	高値	安値
廿二日	一三五八〇	一三五四〇
廿三日	一三六四〇	一三五四〇
廿四日	一三六五五	一三五二〇
廿六日	一三五六五	一三五〇〇

▲同(五月十三日限)

	高値	安値
廿四日	一三六三五	一三五一五
廿六日	一三五五〇	一三四一〇
廿七日	一三五一五	一三四二五

▲出來高合計四千六百九十四萬圓

內地市場では週初臺灣の震災で場面を暗くし不味に初まつたが、漸次眞相判明と共に砂糖株高から硬化模樣に變り新東は八圓臺に乘せて以來保合上げ放れの場面に轉換し週末高値四圓五十錢迄躍進し、日產も連れて百一圓臺に持直し、目先き一段高を思はせる地合を呈して來た、新東中心の硬化は格別の材料によつた譯でないが永らくの賣飽きから商品の持直しを切つかけに反動高を呼び全面的に空氣の一轉を齎した結果であるが、當市は兎角弱氣觀測が多く高値戾りを買つて常に內地市場の下鞘を叩く振合にあつた地株では週央土木が一圓臺を拔いて氣をもつたが忽ち氣崩れトビ臺に戾り當所株には臨時總會の重役問題を控へて皮肉な賣物があつて安値十九圓五十錢迄叩かれ不人氣を呈し、他は一般に區々保合の範圍を出ず商內は閑散に終始した、週中の高低及び出來高は左の如くである

▲延取引(單位十錢)

	高値	安値
當所	二〇一	一九五
新豆	二四四	二四三
錢鈔	二三五	二三五
電々	一六六	一六四
電乙	一四〇	一四〇
滿鐵	六五五	六五一
同新	二七六	二七四
土木	二一四	二〇〇
大新	九六七	九二〇
東新	一五四二	一四六二
鐘新	一二六九	一二四五
日產	一〇一四	九六〇

▲出來高

定期	三、五六〇枚
延期	二四、七五〇枚
羅	一、八一〇枚
合計	三〇、一二〇枚

週間經濟

二十一日(日) 電業公司新規事業費は社債によることに總會で決定さる

二十二日(月) 滿洲國財政部廣總三年度を期し第三次關稅改正斷行に決し、原案は日滿經濟委員會に提出の豫定

◇蒙北鐵とザバイカル・ウスリー兩鐵道間の直通列車直通連絡に關する基本協定交涉は五月上旬より開始の模樣

二十三日(火) 波蘭政府正式に滿洲國と郵便運輸關係を開始することに決定せる旨發表

◇北滿運賃合理化を目標に國鐵運賃を近く根本的に改正

◇鐵路總局新日滿連絡運輸協定により六月より實施

◇北鐵接收後貨物の北鮮經由は激減す

◇日佛提携の極東企業公司五月創立總會開催の豫定

◇九年度株式移動狀況は滿洲から內地へ二百萬圓賣越超過

◇東拓貸子河に鹽田を開拓、六月上旬より始業

二十四日(水) 日滿經濟會議には民間委員も參加に內定

◇全滿輸組九年度の地場仕入著增す

◇滿洲の穀價昂騰に外米輸入は激增

◇現大洋の昂騰は對支密輸のためと滿洲國嚴重に取締る方針

◇對滿事務局で國幣對金券の諸問題を硏究

二十五日(木) 日本糸全盛で支那糸滿洲から驅逐さる

◇滿鐵消費組合九年度賣上高約一千七百萬圓に上り、前年比二割五分增加

◇州內鹽の生產高三月は激增、昨年同月比約百八十倍

◇大連五品の日產定期上場認可され、五月一日より取引開始

二十六日(金) 日滿經濟委員會の外務省草案大綱成る

◇滿洲國の自動車輸入九年度は減少

◇奉天工業土地會社の擴張計畫成つて、近く滿鐵に交涉に決定

二十七日(土) 歐洲に買氣現れ、特產久振りに暴騰す

◇全滿輸組內地出張所と連繫して仕入部設置の意向

◇今夏の淸涼飲料水は一、二割賣行增加の見込

特產

後場市況(廿七日)

買氣旺盛乍ら 大豆保合

後場大豆は强含み裡に保合ひ、豆粕は邦商買に强保合を呈し、豆油は南支筋買つて强保合を呈し、高粱は閑散ながら强含みに止めた

◇定期(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百二十四車			

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二萬八千枚			

▲豆油(强保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四千箱			

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	四九八〇	五〇〇〇
大豆(裸物) 出來高	四百車	
普通大豆(袋込)	四九〇〇	四九一〇
大豆(裸物) 出來高	五車	
豆粕	一五二〇	一五二五
出來高	三萬五千枚	
豆油	一四五〇	一四五〇
出來高	二千三百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

▲包米 出來不申 十二車

錢鈔

弱保合

後場は續いて氣重く軟調に保合ふ

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
五月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百四十五萬圓			

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金卅六萬七千圓 銀對洋八萬圓)

商品

人絹軟調

銘柄	現物取引	出來値	函數
天橋		七〇〇〇	二五
出來高	二十五函		

銘柄	先物取引 約定月	出來値	函數
天橋	五月廿五日	七〇〇〇	五〇
同	六月廿五日	六八五〇	一〇
出來高	六十函		

奧地市況

▼奉天國幣對金票

現物	一〇九八五 一〇九六〇
先限	一一二五〇 一一二五五

▼奉天鈔票對金票

現物	一一二二〇 一一二二九〇
先限	一一三〇〇 一一三一〇

▼哈爾濱國幣對金票

現物	一〇九五〇 一〇九五〇

▼新京國幣對金票

現物	一〇九五〇

▼安東國幣對金票

現物	一〇九八〇

▼哈爾濱大豆

當限	一一七二五 一一八二五
五月	一一九七五 一一九〇〇
六月	一二一七五 一二一五〇

▼同小麥

五月	一五七七五 一五七〇〇
六月	一五八〇〇 一五八〇〇
七月	一五九七五 一五九〇〇

▼新京大豆

四月	四四〇〇 四四〇〇
五月	四五〇〇 四五五〇
六月	四五六〇 四五六〇

▼同高粱

四月	[illegible]
五月	[illegible]
六月	[illegible]
七月	[illegible]
八月	[illegible]

最近の洋裝流線裝

一番めだつのが袖の變化

今 春の洋裝の流行は一番目立つのが袖の變化です。ぶかぶかの袖、大きい袖、トリミング（飾りつき）ダブルスリーブ等々——ネックラインは依然として高目、即ちハイネックでウエストラインは自然の位置に、全體の丈は長目。

ス カートは引續き身體にぴつたり合つたプリンセススタイルの他に腰から下部に擴まつたクリノリンスタイルも見えて來ました、しやれた方のスカートは裾を切つたスラッシュ（スカートが輪になつてゐず合さるやうになつてゐるもの）が流行してゐます。胸から肩へ擴まつたデザインには飾り布、蝶結び、ぬひ取り等の飾りが眼立ちます。

生 地は昨年の交ぜ織のデコボコしたものは流行らず交ぜ織にしてもスムースな織物が喜ばれ——たとへばクレープサブレ、ダルシルク、クリンクルクレープ、ヲインセルタフタ、リネン、クロッキイクレープ等。

色 はブルー、ピンク、ライトグレー、グリーン等。總體に淡目のものより濃目のもので配色によつて明朗な感じを出す事がねらひ所となつてゐます

帽子はアルペン趣味の尖つたクラウン、濃色のリボンといふのが大流行。飾りには羽根をあしらつたのが多く見受けられる今春の特徴であります。

科學小辭典

隱花植物とは何か

隱花植物といふのは花がなく、種子を結ばず、分裂芽生か、或は胞子によつて繁殖するものをいふのです、ですから一名胞子植物ともいふのです。

未曾有の旱魃

今年になつて坪當り約四升

卅年來の氣狂天氣

花曇 りといつた思はせぶりな模樣は時々見せても、なかなか降らない雨……久しく雨の顏を見ない市民はぼつぼつ「水道は大丈夫か」などと噂してゐますが、それも道理、昨年末から春へかけての大連市における旱魃は統計上こゝ三十年來未曾有のものになつてゐます。

大連 若草山觀測所の統計によつて見ると例年に比して雨の異常に少くなつたのは昨年十月以降で殊に一月から四月にかけては殆ど雨らしい雨は降つてゐません先づ雨といへばいへる程度のが一月二十日の〇・六粍（坪當り約一升）で以後ほんのパラパラしたもの以外全然雨の訪れを見てゐないわけです。即ち一月の降雨總計一・五粍、二月の總計〇・九粍、合計二・四粍（坪當り約四升）の雨が

本年 の現在迄に至る四ケ月間の降雨量ですが、今までの平均では四月迄には五〇乃至六〇粍の雨が降つてゐるのが普通で、二・四粍とは比較にもならぬわけです。大體大連は七、八、九月が降雨の時期で、冬から春にかけては雨のないのは通例なのですが、今年ほど雨を見ないのは先づ二十年來ないことです。これで五月になつても降らなければ大連近在の農作物は全く死に瀕するでせう。（若草山觀測所談）

心配無用

大連民政署水道課長 大槻壽氏談

全く永い間雨を見ませんが先づ冬春は雨の降らない時なのですから私の方では悲觀も樂觀もしてゐません、市民のためには龍王塘、王家店、大西山の三水源池になほ總計一千萬噸の水が殘つてゐます、現在大連で一日に消費される水量は三萬四千噸位ですから、まだ二百五十日分の市民の水は保證出來るわけですが若しこれで七、八、九月の降雨期にもこんな調子だとすると來年は大變です、それこそ斷水にならざるを得ません

佳節を壽ぐ あすのお獻立

めで鯛のお作り

あすはお目出度い天長節です。この佳節にふさはしいお獻立を考案してみました。さあ、みんなで、この佳き日を壽ぎませう。

▲お椀＝日の出しんじよ、糸三葉すまし

日の出しんじよはゑびの身をはがし背綿を取り、すりつぶして玉子少量を加へ、すりまぜて團子に作り熱湯の中に投じると紅いしんじよが出來ます。

▲向ふ附＝松皮鯛の作り身

生きのよい鯛をお刺身につくり俎の上に並べた上から布巾を被ひ、さつと熱湯をかけ、すぐ冷水をかけて霜ふりとする。

▲皿＝小鯛の鹽燒、はじかみ生姜

小鯛に串を差して燒く、鰭の部分に鹽を澤山なすりつけて置くと焦げずに燒けます。

▲鉢＝筍の肉詰、さやゑんどう

小ぶりの筍をゆでて根の方から中をくりぬき、鷄か牛の挽肉を詰めて煮、小口切にする、さやゑんどうは青い色をよく出して味淋あし。

▲小丼＝赤貝とわかめの二杯酢

床屋の日 知つてますか

赤、青、白の渦卷ポールは床屋の看板、十七日はこの定休日と、妙にこの商賣はれんらくがよく、十七日にのこのこ出掛て怨みをのむ人も多いやうだが、床屋の主人にいはせると、これもいろいろ曰くがある。赤、青、白といふのは中には赤、青二色の渦卷もあるので、もと床屋は外科醫が副業にやつてゐたもの、赤と青は赤血球、白血球をシンボライズしたものです。次に日本の床屋の祖先はさる公卿樣でありましたが、十七日は丁度その命日に當つて居ります。眞僞のほどはともかく、物識り顏にはもつてこいの話題ではありますまいか。

◆**學校行事**（廿九日）▲天長節拜賀式（午前九時から市內各小學校）◇（卅日）▲月末調査（聖德、大廣場、嶺前、光明臺、南山麓、松林各小學校）

五大榮養素に就て

五大榮養素とは何ですか——蛋白質、脂肪、含水炭素、無機鹽類、ヴイタミンをいふのです。

豆手帳

◆鉛筆書き保存法＝鉛筆で書いた書類とか繪とかは長い月日のうちには次第に淡くなつたり、消えたりします。これを何時迄も保存して置くには脫脂乳（牛乳屋にあり）を刷毛等に含ませて、書いた上をそつと撫でゝ置くのです。不思議なほど長く變化しません

優美な都扇

優美な都扇が澤山入荷されました。衣類の傾向に應じた古典味ゆたかなもの。色彩は豐富であつてしかも淡白で雅いのが特長とあり、お召物なら小紋に似た纖細趣味が喜ばれて居ります。材料は紙と竹のが流行し、お値段は五、六十錢より一圓五、六十錢までとなつて居ります。（今中洋行調べ）

身の上相談

甘言と暴力に敗れた"弱き者"の嘆き

信じてゐた人に裏切られた『惱める女性』の訴へ

【問】數ケ月前から妻子のある某氏と識合ひになりました。某氏といふのは滿洲では相當人に識られてゐるし、地位もある人なので私も、すつかり信用してゐたのです。處が世間にヨクある手で、或時、甘い甘言と暴力を以て私を自由にしてしまつたのです。さうなつては私も弱い女……遂に、その人の

世話 を受けるやうになりましたが、初めの內は何の彼のと大きな口を叩いてゐながら此頃になつてからは家賃も滯らすし、お小遣ひも呉れないのです。仕方がないので私の持物を一つ賣り二つ賣り今では着替へさへ無い身となりました。その上、健康を害し働かうとしても體がいふ事をきゝません。何とかして貰はうと色々頼んでみるのですが「赤の他人を一々面倒をみてゐられるものか」と冷やかな言葉です。せめて家賃だけでもと申しますと「働かうともせぬ女に金はやれぬ」と申します

以前 には「働きたい」などゝいふと「僕を信じて心配せずに待つてさへ居ればいゝのだ」と申して居りましたのに今頃になつて「働け」といふのです。今の私の體は働く事の出來ない體になつてゐます。斯んなつらい想ひをする位なら別れた方がいゝと思ひますので、別れるから今迄の借金を拂ふお金と家へ歸る旅費を呉れ……といひましたら、お金が惜しいのか、それとも私を離したくないのか、一向に承知致しません。某は現在社會的にも相當の地位にある男ですから、若し斯んな事が世間にしれたら、それこそ大變な事になるでせう。私としても出來るだけ某の人格を尊重し、無茶な事はしたくないと思ふのです。然し、さうかといつて、このまゝ苦しい一日々々を送るのは堪へられません。

考へ てみると自分が墮ちた穴にはまつたやうなものですが……「早く身をかためて親達にも安心させてやれ」と云つて呉れた彼の言葉が未だ耳の底に殘つてゐるのに今になつて何故彼が斯んな仕打ちに出るのか、彼の氣持が解りません。私だつて人間である以上それ相當の生活をせねばなりません。別段贅澤をいふのではないのですし、それだのに斯んな冷やかな仕打ちを受けては、私もどうしたならいゝのか解らなくなつて了ひます。彼に對し反感も起つて來ます。一體どうしたらよいのでせう。どうぞ、私のとるべき道をお教へ下さいませ。（奉天 惱める女）

取返しのつかぬ貴女の失策

責任の一半は負ふべきです 靜かに反省なさい

【答】あなたは、しきりに相手の人を責めて居られますけれども貴方がそうなつたことにはあなたも責任の一端を負はなければならぬと思ひます。

最初 から妻子ある人に心を許したことは何といつても取返しのつかぬあなたの失策でした。殊に、しきりに金錢上のことを云つておいでゞすが、これは戀愛問題として見る時、誤りであると考へられます。金錢上のことは二の次で何より自分の氣持を正直に現すことを考へなければなりますまい。先づあなたはきつぱり未練氣をすてゝ相手の方と別れる分別をつけなさい。

本來 なら默つて身を引くのが賢明であると思はれますが若しあなたが權利を口にするなら相手のかたにとつてのつぴきならぬ仲人をたて、その人を通して歸りの旅費ぐらゐ請求なさるのは當然と申しても好いでせう。くれぐれも今は相手の心を責めるよりもあなた自身が今後更生の途を辿るに就て靜かに反省すべき時であるとお考へ下さることを望みます。（細谷雄三）

二科會のこと（下）

石井柏亭

大規模な展覽會の性質として二科は決して一黨一派に偏する事なく、現代美術の種々な潮流傾向を網羅して少くとも最も變化に富んで居ると言へやう。其處には印象主義の後繼から後期印象主義やフオーヴ乃至立體主義の影響を受けたもの、それから又其等の諸運動を經由した上での穩健な自然主義、寫實主義のものが含まれて居る。其處にはまた展覽會において鑑賞さる可き會場藝術もあれば屋內の落着いた鑑賞に適するやうな地味なものもある、觀衆は其各々の好む所に從つて其のなかから氣に入つたものを撰び味へばよいのである。

今日何が最もよいか、何が最も新らしいかなどを定めたがるのは日本人の癖であるが、さういふ事を質問するのは愚である。種々のものが同時に存在すると云ふことを先づ念頭において各自がその好む所に就けばよいのである。

作家の性情と鑑賞するものゝそれとがぴたりと合致する時に同感は起るのである。技術上の或水準は客觀的に定められるが、其以外は作家と觀衆との各々の性情に左右されるものと思はねばならぬ。

新らしい畫は皆粗つぽいもの、色彩の烈しいものと云ふやうに曲解して居るものもあるらしいが、それは大きな誤りである。因襲的でないもの、前人未知のものが即ち新しいのであつて、それは必ず畫が粗つぽく色が烈しいことを要さない。反對に筆が細く色が穩かでも新らしいものが有り得ることを知らねばならぬ。

今度滿洲に持ち來される二科の作品は會員、會友及び受賞者等のものに限られて居るが、なかには或年の二科に出た樣な主なるものも交つて居り、先づ、これによつて二科の大體の傾向を察して貰ふことは出來やうと思ふ。（完）

あふれこ 信州の名文家

信州の山奧でスツカリ土工になり濟まし工事場の帳づけかなんかやつてゐる葉山嘉樹、最近[illegible]山潤尾崎士郎の兩人にあてゝ一枚の葉書を寄越したが、その文面に曰く——助けてくれ、斷末魔、助けるのなら今のうち、では、トテモ間に合はぬと、これは、つまり田中貢太郎の一派がやつてゐる同人雜誌〃博浪洲〃に寄稿した雜文の稿料を呉れといふ意を寓したものなのださうだ、勿論〃博浪洲〃は原稿料などの出る雜誌ではないのだが意外にも、この明朗なる請求書がツマラヌ奇かし文句や泣き落しなどより遙かに效果があつたとみえて早速同雜誌社では特別の計らひを以て金一封を信州の山奧に向けて送り屆けたといふ……以來この文句、稿料請求に物凄い御利益のある模範的名文だとあつて文壇人の信心の的となつてゐるとは葉山嘉樹も妙な處で名文家となつたもの……。

春の樂壇（二）

堀內敬三

山田耕筰氏は「歌劇の合理化」を計畫して「カルメン」を芝居半分、オペラ半分と云ふ新脚色で上演した。これは成功だか失敗だか分らなかつた。聽衆は「カルメン」の中の有名な音樂が聞ければ滿足なのである。芝居の筋さへ通ればよかつたのである。

この「歌劇の合理化」に類した事は近頃の外國物トーキーでは盛に行はれてゐる。オペラ歌手を主役に使つて、その人の得意な一幕なり、歌の一くさりなりを劇中に挾むのである。人間が實生活において感動を忽ち歌にして歌ふなどゝ云ふことは無いのだから、芝居は芝居で進行させておいて、無理のない所へ歌を入れるやうにするのがトーキーのやり方になつて來てゐる。

若し歌劇を徹底的に合理化させるならば、さうするより外はないだらう。

しかし歌劇は、やはり音のまゝでも魅力がある。劇と云ふものがそつくり音樂の中に包まれて特殊の雰圍氣をつくり出すと、もう不自然さなどは考へなくなるのだ。近々に藤原義江、關屋敏子などが歌劇を上演して日本各地を廻るつもりで目下練習をやつて居るが、是は從來のまゝの樣式でやる豫定ださうである。

結局山田さんの新しい歌劇運動は春の樂壇に好奇心をそゝつた丈になつたらしい。

この春は音樂家のトーキー進出が段々具體化されつゝある。ビクターの勝太郎、市丸、德山などを動員して「百萬人の合唱」も成功した樣だし、ポリドールの東海林太郎、喜代三が出演した「青春音頭」も人氣があるし最近では伊庭孝が監督しコロムビアの松平晃が主演するオペレツタ映畫が撮影中である。そこで作曲家も聲樂家も、トーキー進出の機會を狙つて大分暗躍をやつてゐる。

ところが音樂家連中は映畫がさつぱり分らなくて、只管歌ひまくればいゝつもりで居るし、監督の方も「音樂の方は、そちらへ」と任せ切りで居るから妙なものばかり出來上る。こんな調子でお客に倦きられなければいゝがと私は少々心配である。

去年の秋から冬にかけて沈滯寥寥その極に達してゐた樂壇が俄然活氣づいたのは面白いが、さて藝術的にどれだけの向上を有つたかといふことになると甚だ心細い。まづ假花ばかりの賑やかさうなものだ。（完）

滿日俳壇

課題〃蛙〃〃踏青〃〃春風〃（島田青峰選）

久々の故郷の夜や蛙鳴く　大連 中田三千穗
親鷄の背に乘る雛や春の風　大連 池田林外
踏青や一段高き孔子廟　大連 伊藤碧洲
踏青や遠く吼へくる汽車の影
屋根替へて闇に匂へり鳴く蛙　金州 大野崧邑
雨催か垣をぬらして晝蛙　大連 龍田女
春風や客待つ馬車の幌ゆれて
夜の蛙聞えてわが家近くなり　大連 龍田
春風が吹いて牡丹の芽も青し　大連 州西綠水
磯の香のふとくる畑や春の風　周水子 芝勢春女
芹つみに蛙とび出す流れかな　旅順 水田史朗
春の風うなじを吹きぬ髮洗ふ　大連 大塚逸洲
ネクタイにそよとふれゆく春の風　新京 新納定三
ふるさとをふと思ひゐて青き踏む　大連 齋藤吉次
春風に鈴で鳴りゆく馬車のあり　大連 田中鮭風
なりはひにつかれし妻と青き踏む　奉天 上田勝次
萠ゆる芽も陽のかゞやきも春の風　大連 楢島龍寺
遠蛙きゝそめし夜の床に入る

俳壇次回課題 雲雀・山吹・春の海　五月十日締切　句數自由・住所姓名明記　東京・牛込・若松町八二　島田青峰宛　封筒に「滿日俳句」と明記のこと

ブックレヴュウ

●お經の上げ方、信心を得る法（眞繼雲山著）東京神田神保町日本佛教新聞社、六〇錢
●こゝろ（四月號）東京澁谷代々木山谷精神社、一〇錢
●十一會會報（二〇號）神戶明石町其會本部、非賣
●政界往來（五月號）東京芝虎之門會館其社、四〇錢
●日本講演通信（四月十五日號）東京赤坂青山高樹町其社、五〇錢
●教育女性（四月號）東京神田一ツ橋通帝國教育會全國小學校聯合女教員會、一〇錢
●滿洲評論（十六號）大連山縣通大倉ビル其社、一〇錢
●日滿法曹協會創立記念誌　東京麴町西日比谷同協會、非賣
●明治の聖蹟（四號）東京麴町三年町文部省內明治天皇聖蹟保存會　一〇錢
●ダイヤモンド（四月下旬號）景氣振興の意義（安田與四郞）金ブロックの動搖と我輸出貿易への影響（諸家）ナチス景氣指標としての自動車工業（今野源八郞）滿鮮の鐵鋼を探る（若林彌一郞）其他（東京麴町內幸町其社、四〇錢）
●月刊文章講座（五月號）東京麴町下六番町厚生閣、一五錢
●セルパン（五月號）特大特輯號ルポルタアージュ四篇、能動精神辭典、スターリン、ウエルズの討論（東京麴町三番町第一書房、三〇錢）

學藝消息

二科會五氏歡迎座談會 春の滿洲を賑はしてゐる二科會美術展開催と共に美術講演會に來滿した石井柏亭、藤田嗣治、田口省吾會員竝びに會友栗原信、松本弘二五氏の歡迎の意味を以て滿洲美術家協會主催のもとに今二十八日午後七時より滿鐵社員クラブ第二集會室において座談會開催、一般美術愛好家の來會を望むと（會費五十錢）

◆エスペラント講演會　大連エスペラント會では二十八日午後七時から滿鐵社員クラブ階上でエスペラント公開講演會を開くが當日の演題並に演者は次の如くである
▲「國際語エスペラントに就て」奉天エスペラント會幹事　西村保男
▲「外遊とエスペラント」滿洲醫大助教授安部淺吉博士

商店界

五月は何をすべきか

お得意倍加一ケ年計書(志田仁四)　店頭特價台の販賣力考現(志田仁四)
賣場照魔鏡(小向房藏)　プライスカード五〇種(川喜田)
販賣計書を樹てよ(高橋勝三)　陳列アイ・シー・オール(グラビヤ)

中小商店のホントの經營法　一々なるほど斯うするものかと感心……清水正巳

主家を離れて獨立の前後を語る
いよいよ獨立開店の運びとなつた新店主の報告、舊主は彼等に何をしてやつたか、彼等現在の關係はどうか

科學的外交術
顧客開拓の秘訣
豊富な知識は人を信用させる、相手に誠意を感じさせる、努力なくして成功はない、新客開拓の科學的方法・臨機應變、腹藝の見せどころ(木下重男)

御用聞き生活六ケ年の苦闘史　佐藤誠市
成功實話 賣上げ二千萬圓の貨店主 ガメージ成功譚　新井誠夫
世界百貨店展望 歐洲最大の個人百貨店 ヘルマンテイツ　伊藤重治郎

わが店自慢のサービス(懸賞當選原稿)
わが店の五大サービス……(藥局)
燃料知識をもつてサービス……(石炭商)
商品本位をモットーに……(そば商)
モダン、カラーカード進呈……(染物商)
配達敏速親切を賣る……(書籍商)
お得意往診サービス……(靴商)
御禮状と電話無料奉仕……(米穀商)
氣分本位が湯屋の看板……(浴場業)
お猿さんのお土産サービス……(呉服店)

五月、六月の商略(懸賞當選原稿)
遠足商略、ハイキング商略、雨の商略……吉川秀則
懸賞大賣出し商略(各業向き)……阿部寅雄
昭和繁昌藏　膝に包んだ五萬圓……水田利夫
士魂商才の活躍は恒久性繁榮の鐵則……志水數雄
三越生活二十二年……松宮三郎

店員學校 (版縮)
◆努力苦闘談　◆獨立開店苦心錄　◆時の話題　◆商店員常識帳
◆商店街新傾向　◆獨立開店の近道　◆模範の店員集　◆仲間の美談

廣告界 五月號

新しい事實を一つでも多く知ることは經營上どんなに有利でせう

廣告人一頁讀本　中山太一
第六回國際廣告寫眞選後感
イーストマンコダック本……福森憲一
東朝グラフ部長……星野辰男
廣告主から見た廣告寫眞……内田誠
アメリカ廣告界群雄列傳……兒島武人
廣告界報告帳……倉本長治
伊東先生を中心の新聞廣告座談會……宮山峻
廣告の脚色化……小金井
レイアウトの基礎智識……O生久
逆手廣告の話……杉浦非水
自傳六十年
新傾向を逸早く掴むことは技術家としてどんなにか強味でせう

讀者の誌上廣告學校　編輯部
新聞廣告月評……ZYX
●特輯アート寫眞とジーベ色刷口繪●
●國際廣告寫眞入選作品集
●海外商業美術新作品集
●内外百貨店ウヰンドー集
●神戸創作圖案協會展　圖案懸賞募集　詳細誌上參照

全國書店ニテ販賣

商店界　本號定價五十錢送料二錢
廣告界　本號八十五錢送料二錢
一ケ年前金申込特別號共商店界は六圓九十一錢

類書用實つ立に役グス

(スグ役に立つ實用書類)

藤田龍藏著　木竹土石の加工と利用　四六判三〇〇頁上製本　定價一圓八〇錢 送料廿錢
星忠太郎著　實用水産品製造法　四六判三〇〇頁上製本　定價一圓八〇錢 送料廿錢
商店界編　化學商品の製造と販賣法　四六判五〇〇頁上製本　定價一圓八〇錢 送料廿錢
清水正巳著　年六回轉目標 小賣店經營法　四六判四〇〇頁上製本　定價二圓 送料廿二錢
清水正巳著　宣傳術販賣術　四六判五〇〇頁上製本　定價二圓九〇錢 送料廿二錢
中山久美著　電報略號　菊判上製本七六〇頁　定價五圓 送料廿六錢
米倉正矩著　内外電報の知識　四六判三八〇頁上製本　定價一圓 送料廿錢

商業實務講義

日本一の講義錄

講義錄でコレ以上のものなし
働きながら商業學校卒業以上の學力がつき、名地商工會議所の學力檢定試驗がワケなく受かるやうに出來てゐる！

商事要項●商業簿記●銀行簿記●外國地理●日本地理●商業算術●珠算●商業作文●習字●法制●經濟●英文和譯●和文英譯●英語會話●商品學等を始めとし、百貨店小賣店經營●廣告圖案●廣告文案●商店實務●店員訓練等の實務講義滿載堂々たる單行本の形をした他に比類なき大冊の全六冊！

六ケ月卒業三ケ月修了の速修科もあり、講師はいづれも日本一流の大家　百貨店の重役、大學の教授！就職の斡旋の便あり(會費一ケ月一圓五十錢)

説明書ハガキで申込めば無代進呈

東京神田錦町一　誠文堂
代表電話神田二一二六　振替東京六五六七

ラヂオ
蓄音器界の明星

米國RCA會社製品最新型
各種只今多數入荷致しました

ラヂオ蓄音器コンビネーション新型
(七球式自然レコード廻轉)

特別奉仕

弊店では皆様の御便利を計る爲め又々「新舊取換」を開始致しましたから何卒御利用の程を御願ひ致します
詳細は御電話次第御説明御相談に御伺ひします

RCAの最新球を使用し從來の十球以上の擴大率を有して居り且スマートな最新型故御家庭用最適品と當店が自信を以て御勸め申上げる型で御座います

當店扱品目
米國ブランスウヰック會社製品各種
米國RCA會社製品各種
米國スパートン會社製品各種
日本ビクター・ポリドール、一流品各種

RCA　HIS MASTER'S VOICE

大連市伊勢町百六番地
輸入元　田中蓄音器店
電話(三)七八四一二番(三)四一五一番

奉天支店
奉天春日町四番地
電話五二八五番

赤ちゃんの石鹸！

お肌に穏和に働いて 垢や汚れを完全におとし 後がサッパリとして 皮膚機構を健康に生々と發育させる石鹸！

花王石鹸こそ安心して使へる赤ちゃんの石鹸です

粗悪な石鹸は避けて下さい 赤ちゃんが可哀さうです

★うぶ湯の時から花王石鹸★

品質本位

花王石鹸

純粋度九九・四%

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

州内制覇の榮冠……電々軍の頭上へ

新興軍に凱歌揚る

本社主催第二十回關東州野球大會終幕

榮ある昭和十年度關東州野球界の王座を決定すべき日は遂に來た、本社主催第二十回關東州野球大會優勝戰の日、陽光姿を隱せど朝來の强風止み、招魂祭に惠まれて優勝戰に相應しい日和である、覇權を繞る二强豪、一は大會毎に出場しながら宿志遂げ得ず、今年こそはの意氣昂く大會開始以來群雄を堂々と擊破し、優勝戰へ乘出した古豪滿倶系鐵道部軍、これに對するもの彗星の如く出場した新興實業系電々軍……いづれ劣らぬ珠玉チームの鎬せり合ひと、大會開始以來既に六日間に亘る攻防の流轉相を展開、絶讃裁臺を搖がす昂奮に醉ふファンは早くも二時頃から續々と滿倶球場に詰めかけ、メンスタンドから內野を埋め大會開始以來の記錄的超滿員、彌が上に昂まる球魂烈々たる鬪志の中に午後三時四十二分試合は開始された、我が劈頭から華麗な打擊戰を展開、見よ！鐵道部軍阿部選手の長棍一閃すれば球は暮れかゝる晩春の空を縫うて遙かスタンドに落ちる大ホームラン、觀衆の拍手しばし鳴りも止まず、兩軍選手の長棍は觀衆を昂奮のルツボに叩き込む、斯くて熱戰九合、電々軍の猛襲の前に鐵道部軍は遂に敗蹶した、球神離心して制覇の宿志遂に成らず悲憤にむせぶ鐵道部、覇權は8―4のスコアの示す通り新興チーム電々の占むるところとなつた、右試合終了後柴原鐵道部、鈴木電々兩主將の手に依り國旗の降下式をなし、引續き優勝の電々軍は本壘前に整列、村田本社々長より本社優勝旗を鈴木主將、山本、松岡滿鐵正副總裁盃を成松選手、大朝、大每兩優勝旗を宇多村、野田兩選手へと授與し午後六時五分幾多の輝かしき熱戰の記錄を殘して第二十回大會の幕を閉ぢた

8―4 大本壘打も空し
血涙をのむ鐵道軍

本社主催第二十回關東州野球大會優勝戰たる電々對鐵道部の試合は二十七日午後三時四十二分より滿倶球場に於て電々先攻、安藤(球審)吉田、山口(壘審)三氏審判で開始した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
電々	0	3	0	1	4	0	0	0	0	8
鐵道	0	1	0	0	2	1	0	0	0	4

經過

◇一回　電々白岩右邪飛、稻田三振、松尾遊越單打して出で鈴木の三飛、後逸に一壘三進し、鈴木も二進したが、宇多村三振▼鐵道汐崎二飛、柴原遊擊右をゴロで拔いて出で直に二盜したが阿部左飛、五十嵐遊飛

◇二回　電々野田三邪飛、松岡二飛、中島遊飛一壘暴投に一壘二進し、大月の一、二間單打に三進、白岩死球に二死ながら滿壘となれば續く稻田右線寄り三壘打して走者一掃す、松尾遊飛▼鐵道高須中堅右單打して出で二盜、三浦三邪飛、田緣三振、小宮の二壘ベースに落下する單打に高須三進、小宮二盜後丸山四球を選び二死滿壘となり汐崎も一、三後四球に出で高須押出されて還つたが柴原中飛

◇三回　電々鈴木中飛、宇多村中飛、野田左飛▼鐵道阿部二飛失に生きたが五十嵐の二飛に二壘封殺、高須三、遊間單打し、五十嵐二進、三浦打者の時捕逸に走者三、二進したが、三浦三振田緣左飛

◇四回　電々松岡三振、中島四球大月三振、白岩右中間三壘打して中島を還す、稻田投飛▼鐵道小宮三振、丸山遊飛、汐崎四球に出で直に二盜したが、柴原右飛

◇五回　電々松尾、鈴木共に四球續く宇多村の遊擊右を直球で拔く單打に松尾二壘より還る、鈴木二進、野田の三飛を野手二壘封殺せんとして惡投し鈴木も二壘より還り、走者三、二進、松岡も右線寄單打して宇多村を還す、中島投前犠バントして走者を三、二壘に送り、大月遊飛、白岩三飛▼鐵道阿部右翼スタンド內に入る本壘打を放つて堂々生還五十嵐中前單打して出で野手のトンネルに一壘三進し、高須の投手足下を拔く單打に還る三浦遊飛、高須二盜、田緣三振

◇六回　電々稻田二飛後松尾左中間三壘打して出でたが、鈴木中飛、宇多村三振▼鐵道丸山遊擊右の直球で拔き(電々成松投手となり、中島退き野田捕手)汐崎左線寄り單打、柴原四球で無死滿壘の好機を迎ふ、阿部三振で一死となつたが、五十嵐四球に丸山押出しの生還、高須打者で0―2の時汐崎本盜を企てたがならず、走者三、二進し、高須も四球で再び二死滿壘となつたが三浦二飛

◇七回　電々野田左中間二壘打(鐵道阿部投手、五十嵐左翼と代る)松岡中飛、成松遊飛、大月中飛▼鐵道田緣の代打荒木右飛、小宮三、一間失に生き、丸山三振、汐崎三飛

◇八回　電々(鐵道荒木一壘に入る)白岩遊飛、稻田中飛、松尾捕邪飛▼鐵道柴原遊飛、阿部一飛、五十嵐四球、高須左飛

◇九回　電々鈴木三振、宇多村左越二壘打して出たが、投手牽制球に二、三間に挾殺さる、野田左飛▼鐵道三浦に代るPH山田中前單打、荒木遊前內野單打に續き小宮PR市川の遊前に二壘封殺されたが山田三進PR市川(小宮の代走)二盜ならず、丸山三飛に空し

◇　◇

▼…電々は本年度實業團チームの中樞をなすもの、これに對する鐵道もまた本年度滿倶の中心勢力を擁するチームで優勝戰の壇上に起つにはまことにふさはしい双璧であつた、而して前者は守備力と走壘とに幾分優り、後者は投手力と攻擊力に幾分優れて居り、來るべき實滿戰を二旬後にひかへてのこの新人中心の准實滿戰は觀衆の興味を喚起するに充分なものであつた

▼…豫想の如く電々は過般審判の際それ球に依り左肋骨部を負傷した成松をベンチに殘して野田を陣頭に立て、鐵道もまた主戰投手五十嵐を送つた、然るに野田は頭腦的投技を示して好調なるに反し五十嵐は二回表大月に單打、續く白岩に死球、更に稻田に三壘打を録せしめ三點の貢擔を負はされた、勿論この得點は二死後中島の遊ゴロを一壘に暴投した柴原鐵道部主將に一半の責任がある

▼…更に五回、トツプの松尾、續く鈴木を四球に出だし、宇多村に快打され、加ふるに背後の守備線の破綻から四點を加へられるに及んで受身の對陣に薄氷を踏むの感があつた

▼…かくの如く前半よりすでに受身の鐵道は六回裏無死滿壘の好機をつかんだが、つきまとふ不運は戰機を轉ぜしめず僅かに一點を加へたに過ぎず、兩後も貢傷を押しての成松に押へられ、雌伏の過去を清算し得ず遂に長恨の敗退を餘儀なくした

▼…かくの如く戰運に見離された鐵道部の敗戰に終つたが、兩者の實力は相伯仲せるもので、好機にをける失策と安打の如何がけふの鬪ひを決したと言ふべくまた一方電々の漲る新興の烈々たる氣魄がけふの榮冠を獲得したとも言ひ得よう(T生)

▲本壘打―阿部▲三壘打―白岩、稻田、松尾▲二壘打―宇多村、野田▲與へし死球五十嵐1(白岩)▲捕逸―中島1▲試合時間二時間五分

(電々)

位置	氏名	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	白岩	4	1	1	0	0	0	1	6	2	0
8	稻田	5	0	0	0	0	1	0	1	0	1
9	松尾	4	1	2	0	0	0	1	1	0	0
5	鈴木	4	1	0	0	0	1	1	3	0	1
7	宇多村	5	1	2	0	0	2	0	3	0	1
12	野田	5	1	1	0	0	0	0	3	1	0
3	松岡	4	0	1	0	0	1	0	4	0	0
2	中島	1	2	0	1	0	0	1	4	0	0
1	(成松)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
4	大月	4	1	1	0	0	1	0	2	3	1
	計	37	8	8	1	0	6	4	27	7	4

(鐵道)

位置	氏名	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	汐崎	3	0	1	0	1	0	2	6	0	0
6	柴原	4	0	1	0	1	0	1	2	3	1
71	阿部	5	1	1	0	0	1	0	1	1	0
17	五十嵐	3	1	1	0	0	0	2	1	2	0
5	高須	4	1	3	0	2	0	1	2	1	1
2	三浦	4	0	0	0	0	1	0	6	1	0
PH	(山田)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3	田緣	3	0	0	0	0	2	0	5	0	0
3	(荒木)	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0
4	小宮	5	0	1	0	1	1	0	1	1	0
PR	(市川)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	丸山	4	1	1	0	0	1	1	2	0	0
	計	38	4	11	0	5	6	7	27	9	2

優勝旗は輝く！電々チーム　(上)は村田本社々長の授與式

高須滿倶新主將
リーデイングヒツターに優勝盃を獲得す

既報の如く電々會社總裁山內靜夫氏は本社主催の關東州野球大會の最高打擊率保持者に打擊率賞盃を寄贈されたが、別掲表の如く六割六分七厘の最高率を以て鐵道部の高須選手がこの榮譽を擔ふことゝなつた、來る三十日正午本社樓上に於て同賞盃の授與式を行ふことゝなつた

打擊率表

【註】打擊率表は准優勝戰に殘つた四チームのみを掲ぐ・但し最高打數の半數に滿たざるものは除外す

順位	氏名	所屬	打數	安打數	打擊率
(1)	高須	(鐵道)	9	6	667
(2)	五十嵐	(鐵道)	10	6	600
(3)	大月	(電々)	12	6	500
(4)	白岩	(電々)	15	7	467
(5)	柴草	(取引)	11	5	455
(6)	柴原	(鐵道)	14	6	426
(7)	宇多村	(電々)	15	6	400
(7)	木原	(取引)	10	4	400
(9)	汐崎	(鐵道)	8	3	375
(10)	小宮	(鐵道)	11	4	364

當世娘氣質
滿蒙の果ても何のその　とび出した湯場娘

安住の地を求めて、滿蒙の果もいとはぬ當世娘氣質を物語る出奔娘が親の願ひで大連署保安係に保護されてゐる――二十七日朝兵庫縣城崎警察署より大連署に宛て〃大連市岩代町四十四番地川瀨新吾方井垣艶子(二〇)を搜索せらる、保護取押へ賴む〃との入電があつた早速同署で本人を呼び出し取調べてみると滿蒙の空に憧れて無斷家出し、友達二人と來連職を求めてカフエーに入つたが、間もなく連れの二人は別に行動するやうになり、自分だけは岩代町四四サロン・ダイレンに女給

イーグル勝つ
【籠球リーグ第三日】

大連籠球聯盟春季リーグ戰第三日目たるイーグル對大連商業戰は二十七日午後五時二十五分より大連二中コートにおいて擧行、35―21でイーグル勝つ、閉戰六時二十分(審判呂、龍山兩氏)

イーグル35 (11―12／24―9) 21大商

(イーグル)F 森川、寺田、C 宮屋、遠松、高本、G 岩西、吉田、木、淺、岩、高、草

(大商)田、井、城、山、橋、木、田、原、枝、瀨、木、地、川、内、利、登、重、大、濱、吉

仰向けに墜落の遭難機體發見さる
大鹿島沖合半里の海中に　搭乘二氏は機中か

【安東電話】遭難旅客機搜査のため新義州飛行場よりは飛行機五臺及びランチを出動して鋭意搜査中であつたが、一方安東郵便局小川郵務課長は遭難機より遺棄された郵便行囊調査のため自動車にて二十七日午後二時卅分大孤山着搜査を開始せるところ、附近の滿人漁船々頭が大洋河大鹿島西方半里の地點に於て遭難機の機影を海上に發見した旨報明したので直ちに船頭を案內役として同地點に向つた海上搜查隊は風浪を冒して必死の搜査を殺行つひに仰向けになつて墜落し居れる旅客機を發見、遭難二氏も機內にあるものと認め直に引揚げを開始せしも、夕闇迫り到底その目的を果さず、目下大孤山に碇泊中の荒川組所有のアラビア丸を以て廿八日午前中に大孤山に待期中の各係員は現場に赴き詳細調査の上機體引揚げの豫定である

無線電話を各旅客機に備付け
會社の方針きまる

【東京特電二十七日發】清水機遭難のため日本航空輸送會社には二十七日朝來片岡航空局長をはじめ各方面から見舞客が詰めかけたが同會社では無線電話の裝置がないのに對して非難の聲が高いので、愈々各旅客機並に郵便機全部に無線電話をとりつけることを決定し

二十七日各無線電話機具會社に交渉を開始した

搭載郵便物につき遞信局總務課長談

遭難旅客機搭載の郵便物は通常郵便物千八百四十八通で、二十四日から二十六日午前四時頃迄に差出された航空郵便物は殆ど搭載されてゐると、右に關し遞信局總務課長は語る

被害者の方に對しては洵にお氣の毒に堪へない、若し右航空便で爲替證書等送られた方があらば不取敢再度證書を請求せられて更にお送りになつた方が宜しいと思ふ、之は早速差出人の方々にお知らせしたいのであるが大部分が判明しないのでそれが出來ないから心當りの方は最寄郵便局に申出て其の手續して戴きたい

銀行員を裝ひ小切手詐取

二十一日午前十一時三十分ごろ大連江町一四六双生發方店員于立發(一七)が小切手額面五十七圓五十三錢を現金に換へるため大山通正隆銀行に赴いたところ、二十三、四歲の滿人が待つてゐて〃僕が現金に換へてあげよう〃と小切手を受け取つて姿を消した于は行員と假じて待つてゐたが何時まで經つても現れぬので不審を抱き銀行員に尋ねて見ると、件の滿人は小切手を旣に現金に換へて立ち去つたとのことに初めて詐欺にかゝつたことを知り大連署へ屆出た

第四回の冬期オリムピツク
派遣選手決定す

【東京二十七日發國通】明春バルテンキルヘンにて擧行される第四回冬期オリムピツク大會派遣日本氷上選手は左の如く決定した、尙フイギユアスケートのみは今秋十月銓衡協議會後正式決定する

スピード短距離　石原省三(早大)中距離　河村泰男(滿洲)、李聖德(早大)、金正淵(明大)、補缺選手若干名

尙はスピード、ホツケー兩競技とも若干名の補缺選手を送る豫定である(寫眞上から石原、河村、李、金各選手)

本社見學(廿七日)

新京八島小學校兒童九十九名(森田訓導外擔任先生引率)▲新京白菊小學校兒童百十名(齋藤訓導外四名引率)▲鞍山富士小學校兒童百三十三名(淸水訓導外擔任引率)

としで住み込むことになつたもの、其處に入つてから姉女給の山本千枝子(二一)(假名)から大連なんかつまらない、哈爾濱へ一緒に行きませうと誘はれ途ひふら〳〵と哈爾濱行きを決心して親の許へ手紙を出したそれでなくとも家出を心配してゐた際とて親許では全く驚き入つて取押へ願ひを出したこと判明、親許から旅費の送金を得て二十九日のはるびん丸で歸國することになつた

本社前　蔡大嶺　フル・マラソン
けふ午後一時本社前出發

選手通過豫想時間

▲往路		▲復路	
本社前	一時		三時三三分頃
常盤橋	同八分頃	同	二七分頃
星ヶ浦	同三七分頃		二時五八分頃
小平島	二時八分頃	同	二八分頃

蔡大嶺引返し點　二時一八分頃

主催　滿洲日報社

早大の敗因は　若原の無力
法政の好打に壓せらる……
早法戰々評　伊丹安廣

【東京特電二十七日發】二十七日擧行された早法戰に對する帝立兩戰の伊丹安廣氏の戰評左の如し

早法戰　双方共今春優勝候補チームの對戰である、法政の强味は整然たる守備と好打者を揃へたことである、早大の法政に對しとるべき攻擊戰法は法政投手のコントロールなきを觀破し、待球主義をとるか、投手の各自のコントロール不十分を知り、ボールカウントを有利に保たんとして投げ込む好球をゲーム初回にヒツチングに出るかの二つと豫想された、果然早大は前者を選び劉のコントロールなきを見て一面高須、竹谷と四球を選んだ、併し劉は亂れながらも背後の好守に早大の得點を許さなかつた、ゲームの跡を見るに早大の敗因は若原の餘りにも無力だつたことだ、昨秋の意氣は全くなく、法政打者に完膚なきまでに痛打された、あまりにも好球が多過ぎたことが今日の失敗と言ふべきだつた、劉は二回高須の二壘打で退くと豫想されたが、味方の多量得點と彼の好打により立直り勝利投手の榮を擔つた

帝立戰　帝大は篠原の好調により五回まで善戰した、篠原としては快心のピツチングを示した併し力を施し過ぎた彼は六回杉田影浦の四球後島に三壘打されゲームの均衡は破れ、八回更に二點を加へられ大勢決した、篠原一人を投手とする帝大は彼の疲勞せざる一回戰を物にしなければ勝は望めぬ、鹽田は劇球一點張りでチエンジ・オブ・ペースなきため疲勞を招き易く、八回帝大に連續安打を蒙り有村に代つた、プレートに古い役としてあつけない氣がする、有村得意のアウトシユートとペースを烈しく切るインコーナの球で帝大打者を封じたが彼の今春における華々しき活躍の一歩を踏み出した感がある

8―2　立敎先勝す
帝立第一回戰

【東京二十七日發國通】立敎對帝大戰球第一回戰は早法戰に引續き二十七日午後二時四十二分から天知(球)長濱、森、伊丹(壘審)四氏審判、立敎先攻で開始、結局8―2で立敎勝つ閉戰五時四十分

										計
立敎	0	1	0	0	0	3	2	0	2	8
帝大	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2

立敎　小浦、黒影、岩島、井田、田浦、鹽別、成北、田井、田原　8 4 5 9 7 1 3 2 6

帝大　藤原、田橋、野科、野上、脇、粟篠、津高、小山、濱井山　8 1 7 3 6 4 2 5 9

(打數　安打　犠打　四死球　失策)　立敎 35 7 0 2 7 3 6／帝大 33 10 0 5 6 2 8

けふのメモ

▼二科展　午前九時より本社講堂
及び社員俱樂部で五月二日まで
▼星ヶ浦觀櫻會　明治菓子福引
▼小原流盛花講習會　午前九時から羽衣高女
▼春季點茶會　梧桐町一四〇番地
速水社
▼大連春季競馬　二日目
▼軍大協會總會　午後一時から大廣場小學校、同午後二時から訓練協議會
▼花卉盆栽展　二十八、九日の兩日電氣遊園溫室
▼古典舞踊發表會　午後五時から遼東ホテル七階
▼中村旭觀師歡迎琵琶會　午後六時から敷島町青年會館
▼灌佛式　正午本派本願寺別院で
▼兒童大會　午後一時から大連幼稚園で同七時より映畫の夕べ
▼海軍々樂隊演奏會　午後二時
▼治金學會講演會　午後二時半から旅順工大
▼電々家族慰安會　沙河口水源地
▼花祭奉祝行進　十時電園出發
▼金光敎青年會全滿大會　午前十時から旅順敎會所で開催後白玉山納骨祠前で慰靈祭
▼國防婦人會在連兵士慰問　午後六時から關東倉庫

スポーツ

◇ラグビー▼大滿對撫滿戰(午後二時四十分より)▼大商對工場戰(午後三時五十分より)いづれも大連運動場
◇蹴球…▼工華對コスモス戰(午前十時より)▼滿鐵對三井戰(午前十一時三十分より)いづれも二中コート
◇籠球…▼YMCA對業餘戰(午後一時より)▼大商對イーグル戰(午後二時十分より)いづれも大連
◇軟式野球…▼正金對滿銀戰(午前九時より)▼正隆對鮮銀戰(午後一時より)いづれも大連運動場

皇帝御歸還に際して大連で奉仕した運轉手の中に隱れた美談の主が居る――大連民政署長運轉手杉谷伺二(■)君がそれである。

……◇……

杉谷運轉手は愛息信雄(六)君が四月五日發病、十八日入院したが次第に容態惡化し、奉仕の二十六、七の兩日は遂に危篤を傳へられるに至つた、その愛息を一切妻のテル子(■)さんに委せ切り、自分はどんなことがあつてもこの重任を果さねばならないとの固い決心でとう〳〵最後まで友人のすゝめも聽かず奉仕した。

……◇……

このことを後になつて聞いた御警衞本部では同君の責任感に感激し目下表彰方を詮議中である

異人劍法（67）

伊東行男
金子清之介畫

木下闇（その八）

荒々しく入口の戸を叩き破つて、勘太達が踏み込んで來た。

初音は青ざめて、上り框にぴたりと坐つたまま、不意の闖入者を睨みつけてゐた。

勘太が土足で押上らうとすると、

「待ちやれ、何をしやるつ」

と初音が叫んだ。

その聲に、その顔に、アッとびつくりして、眼を見はつたのは、むしろ勘太達だつた。

空家のやうな家の中にたつた一人、しかもこの煤けた家に、凡そふさはしくない美しさ……

初音の凄艶な美しさに、勘太は打たれて思はずひるんだ。

「お前方は、ひとの家に斷りもなく押入つて、亂暴すると許しませぬぞつ」

「な、なにを云やアがる」

ゴクリと、勘太は生唾を呑み込んで、

「やい、ほんとに巳之助はゐねえのか、巳之助を何處へかくした。巳之助の居どころを云へ」

と睨みつけつゝ、初音の美しさに見惚れ乍ら、

「白狀しねえと、家探しをするから左う思へ、おい、みんな、かまはねえから家探しをしろいつ」

「待てつ、待てといふのが分りませぬかつ」

と立上つて、さへぎる初音を、

「分らねえから探すんだつ」

と勘太が背後から羽交じめに、ムズと初音を抱きすくめた。

初音がもがけば、勘太ももがいて、

「やいつ、何を愚圖々々してやアがるんだ、みんなさつさと家探しをしろいつ」

「合點だつ」

いきなり、さつと白刃を拔きはなつて、ドヤ／＼ッと土足で座敷に亂入するのに、初音は焦立ち、

「ぶ、無禮なつ、赦さぬかつ」

「やかましい、チタバタするねえつ、やたらに騷して堪るかつてんだ」

「武士の妻に、おのれ慮外なつ」

力まかせに、初音は肱で、勘太の胸をグンと突いた、

「アツ」

と勘太はよろめいたが、

「畜生つ」

と唸つて、再び猛然と組みついて來た。

突き飛ばしても、突き飛ばしても、こりずにからみついてくる。しつこさに、初音は焦立つばかりだつた。

二人が爭つてゐるところへ、

「ほんとに留守らしいぜ、兄哥」

「巳之助は何處にもみえねえ」

と叫びながらひつかへして來た仲間の者に、初音はぐる／＼つととり卷かれてしまつた。五本の白刃が、無氣味に光る。

「野郎つ、ずらかりやアがつたか」

と齒嚙みをして口惜しがつたが勘太は肩で息をし乍ら、初音を鋭く睨みつけた。

初音も肩で息づいてゐるのだ。息づき乍ら、八方に氣をくばつてゐるのだ。

「仕方がねえ」

と顎をしやくつて、

「巳之助をとり逃がしたなア殘念だが、その代りの人質に、この女をさらつて行くんだ、いゝか、この女を逃がさねえやうに用心しろ、おつとりかこんで、生捕りにするんだ、生捕りにつ」

と勘太がどなつた。

朝夕刊共十四頁
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

滿洲國皇帝陛下

天候恢復の昨夕 御めでたく還幸

全市歡喜、感激の奉迎

【新京電話】去る二日櫻花薫る國都新京を御發途、御訪日の途につかせられた滿洲國皇帝陛下には東亞の兩帝國交驩の一大盛儀を終へさせられ日滿國交史上に一段の親善融和を加へさせられて二十七日午後五時二十分春の雪に清められた國都新京に御歸還あらせられた

御出發以來廿五天、この間滿洲國三千萬民衆はもとより在滿邦人はひとしく一路御平安を祈り奉つたがいよ／＼御歸還の當日二十七日、朝來の荒れ模樣の空も午後からは晴れて國都はすべてをあげて奉迎の赤誠を披瀝し、午前七時御召列車大連御出發の報に

一入 色めき、御着京を御待ち奉る、かくて御召列車は豫定の如く沿道各驛における盛んな奉迎送と嚴重な警衛のうちを豫定の如く午後五時半、新京驛に到着、一方、新京驛は淸砂もて御歩道が作られ紅白の幔幕張り廻らされ淸掃されて塵一つなく第二御陸車ホームに近く寳、胡、田邊參議、臧民政、張實業、熙財政、丁交通、齊蒙政各部大臣及び各部次長を始め阮國都建設局長、各部司長等、日本側谷、守屋兩參事官、武部司政部長、御影池警務課長等勅任官が式服も綺羅美やかに

整列 第一ホームには各現役將校團、滿洲國薦任官以上堵列する、この時御到着を報ずる奉迎煙花の音と共に御召列車は豫定の如く午後四時半滑り込む、湧然と起る軍樂隊の奏づる滿洲國歌の吹奏のうちを皇帝陛下にはいと御機嫌麗しく陸軍様式通常禮服も颯爽と白井奉天事務所長の御先導のもとに文武の大官に擧手の禮を賜はりつゝ地下道を御通過、自動車鹵簿編成日滿國旗に埋められた沿道に堵列する日滿市民に御會釋を賜りつゝ皇禮砲鳴り響くうちを中央通りより朝日通りを御通過宮廷府に入御あらせられた、時に五時四十五分、かくて滿洲國皇帝陛下御訪日の御盛儀はこゝにそのすべてを滯りなく終へさせられた

大連御上陸＝御出發

御別れの御朝餐

海も搖ぐ萬歲の齊唱

この朝、大連灣の洋上遙か東天紅に明け初め、第二埠頭に毅然と横づけの御召艦比叡はじめ港內碇泊の供奉驅逐艦二隻及び各船舶には極彩色の滿艦飾旗が冷え冷えとする朝風にはためき、御召艦の檣頭高く飜々たる

日滿 兩海軍旗！また港灣より大連驛に至る御道筋は早朝すでに日滿兩國旗をもつて埋め、御警衛の配陣も物々しくはりきつた奉迎氣分が早くも早曉の大連を包み去り陸も海も感激に打ちふるへる中を南軍司令官、鄭國務總理始め日滿大官の自動車は續々と大連

埠頭 につめかけた、御一夜を御召艦內に御假泊あらせられた皇帝陛下には早日御起床、艦中において井上艦長以下比叡有資格者並に隨員ら御陪食の下に御別れの御朝餐を召されてより午前六時二十分艦內伺候の南特命全權大使、三毛○○○○隊司令官、岩佐憲兵司令官、田中旅順要塞司令官、濱田要港部司令官、長岡關東局總長、竹下關東州廳長官、米內山民政署長事務取扱、鄭國務總理、張參議府議長、臧民政部大臣、羅監察院長、長尾警務司長、林滿鐵總裁、小川大連市長等に親しく謁を賜はり、御機嫌殊の外麗しき御尊容を拜し一同恐懼して退去、午前六時三十七分！比叡艦上に整列する六百廿名の乘組員は「捧銃！」の號令に最敬禮、陛下には海軍御通常禮裝に菊花大勳位副章並に蘭花大勳位副章輝くその御英姿を艦上に現し給ひ御會釋を賜りつゝ井上艦長の御先導で御退艦口近く進み出でさせられ、この時

軍樂 隊の奏する滿洲國々歌は艦上から嚠喨と流れわたる、この莊重と嚴肅の一瞬！井上艦長の發聲で乘組全員天空も裂けよと萬歲を奉唱すれば力強き齊唱は天地を搖がし陛下には艦上に御待ち申上げた杉本埠頭長の御誘導、竹下關東州廳長官の御先導で同六時四十分御退艦、ブリッヂ上に御歸滿の御一歩を印せられた、折柄各艦より一齊に打ち出す皇禮砲は殷々として

海上 遙か遠く日本に達するかと思はれるほど轟きわたる、沈宮內府大臣、林侍從武官以下を隨へさせられた皇帝陛下にはこの莊嚴な皇禮砲を受けさせられつゝブリッヂ上より埠頭待合所內を御通過、こゝにて南司令官、鄭國務總理ら日滿大官も隨從し、玄關御車寄に御歩を運ませ給ひし時、畏くも陛下には玄關正面階段上にしばし御停止、玄關前廣場に整列する海軍侍立兵、奉迎の學生團並に御警衛隊に對し

擧手 の御答禮を賜つた、かくてなごやかな日射しに輝く朱塗の自動車に召され、扈從の自動車御後に續きて同四十六分玄關前を出發、港橋を過ぎ山縣通りに出でアカシヤの葉際る御路樹と軒並にひるがへる日滿國旗の電車道を右側に進めば沿道の兩側に堵列の學生生徒、青年團、在鄉軍人團、婦人會員ら約

六千 餘名が熱誠こめてこの輝かしき御歸國を迎へまつり、鹵簿は日本橋を過ぎ同六時五十六分大連驛に到着あらせられた

奉拜の市民に 御會釋を賜ふ

大連驛頭、熱誠の奉送

午前六時四十分比叡を御退艦遊ばされた滿洲國皇帝陛下には海軍通常御禮裝に日滿兩國大勳位副章を御佩用、同六時四十六分埠頭玄關御發、工藤侍衛官長御陪乘、南全權大使、鄭國務總理以下御出迎への日滿顯官を從へさせられ自動車鹵簿にて沿道奉送の市民に

御鄭重 なる御會釋を賜ひつゝ大連驛に向はせられた、これよりさき晴れの御歸滿を迎へまつる大連驛構內は純白のペンキも輝くばかりに洗ひ淸められ驛前廣場は打ち水のあとも淸々しい、光榮の御召列車は第三ホームにあり、ホーム御道筋には淸砂が敷きつめられてゐる、構內外の警備は我が憲警協力の下に嚴重を極め、午前六時十五分には

御沿道 はもとより驛附近一切の交通は禁止されて嚴肅の氣漲る、第三ホーム南側には高柳中將、岩井、長谷部兩少將、久保田要港部參謀長、下田檢察官長、山內電々總裁を始め在滿大日滿大官、知名士多數が光榮の特別奉送者として禮裝に威儀を正して陛下を御待ち申し上げる、六時五十五分鹵簿粛々として日本橋を御通過あらせらるれば驛前に堵列の我が陸軍警備部隊に氣を付けの號令響きわたり、驛構內は嚴肅に包まれる、皇帝陛下には六時五十六分驛玄關御着、井上驛長

御先行 吉富大連鐵道事務所長御先導申し上げ南全權大使、三宅○○○隊司令官、岩佐憲兵隊司令官、田中旅順要塞司令官、濱田旅順要港部司令官、長岡關東局總長、竹下州廳長官、米內山民政署長代理、林滿鐵總裁、小川市長並に滿洲國側鄭國務總理、張參議府議長、臧民政部大臣、羅監察院長、長尾警務司長及び沈宮相、張侍從武官長以下扈從員を從へさせられ陛下御通過、第三ホームにて奉拜の特別奉送者に擧手の禮を賜ひつゝ御召列車最後部の展望車に進ませられ、午前七時南全權以下奉送裡に新綠の滿洲平原を一路新京へと向はせられた

皇禮砲轟く中を 奉天御進發

驛頭、莊嚴の奉迎送

【奉天電話】前日の降雨名殘りなく晴れて、南滿の大空に瑞雲漂る二十七日午後零時五十二分、御訪日の御盛儀を滯りなく終へられた滿洲國皇帝陛下には、御機嫌麗しく奉天驛に御着遊ばされ、同一時離奉、一路國都新京へ向はせられた、この日皇帝陛下を奉迎する奉天驛第三ホームには日本側三毛司令官、蜂谷總領事、現役將校團、倉橋奉天地方事務所副所長、杉總局次長等外各機關代表、各團體代表、學生團、滿洲國側于芷山上將、藏省長以下各廳長、閻市長、第一軍管區將校團等二千餘名が威儀を正して堵列し陛下の御着をお待申上げる、定刻午後零時五十二分、日滿兩國旗を交叉した御召列車は、我が滿洲國軍樂隊の國歌吹奏裡にホームに滑るが如く到着した、皇帝陛下には陸軍大元帥通常禮裝を召され、沈宮相、張侍從武官長を從へさせられ、後部展望車內に御起立御會釋あらせらる陛下には二旬餘に亘る御渡日に聊かのお疲れもなく拜された、斯くて同正一時陛下には諸員の奉送最敬禮裡に御會釋を賜りつゝ軍樂隊の國歌吹奏裡、驛西より打出さるる百一發の皇禮砲の殷々たる轟きの中に一路新京に向はせられた

大任を果して 御航海平安

光榮の井上比叡艦長談

滿洲國皇帝陛下の御召艦として重大任務を果した軍艦比叡艦長井上成美大佐は謹んで語る

滿洲國皇帝陛下には御豫定の如く日本御訪問の御日程を終へさせ給ひ御恙なく大連に御安着遊ばされ誠に慶賀に堪へません、此の御盛儀に當りまして御往復共に御召艦たるの光榮に浴しました軍艦比叡の乘員は一層

◇其喜び を深くする次第で御座います、本任務の準備に當りましては一水兵に至るまでも重任達成のために涙ぐましき努力を拂ひ更に陛下御乘艦中は各員人事の限りを盡して職務に精勵し御航海の安全と艦內御生活の愉快とに只管精進致しました

何に致せ海上の御航海は天候に支配されますので天候に關しても大變心配しました、御往路には低氣壓に遭遇致しましたが、御歸路には終始天候に

◇惠まれ 平穩なる御航海を終へさせ給へる事は誠に神明の加護に因るものと考へるの外なく日滿兩國民が擧つて御航海の平安を御祈り申上げた誠が天地神明に通じたものと信じます、皇帝陛下の御日常に就きましては本艦より屢々打電致しましたが前後八日間に亘り艦上に御英姿を拜し奉るも畏れ多き次第で御座いますが斯る

◇英邁な る陛下を上に戴き奉る滿洲國の前途は實に洋々たるものあるを一層確信致しました、唯此の後は陛下の益々御安泰に亘らせらるゝ樣御祈り申上げます（寫眞は井上比叡艦長）

御寫眞說明

（上）御召艦上にて「輪投げ」御覽の皇帝陛下——比叡艦甲板——（下右）御召艦御退艦の陛下（下左）皇禮砲を發する御召艦

一警官に 御同情

吉岡中佐談

御訪日の滿洲國皇帝に扈從した吉岡直安步兵中佐は二十七日入港はるびん丸で歸連したが語る

皇帝陛下には最も有意義な御訪日を御完了遊ばされ、些少の御疲勞も在さず、益々御元氣の御有様で、大多數の隨員も亦一人として病人を出さなかつたことは、まことに慶賀に堪へません、陛下には日本における君臣一體の實情を御直觀遊ばされ感銘せられましたが武庫離宮において私に內地新聞を擴げて御警衛中の一警官が親の死亡の報に接して尙職務遂行に盡力した記事を御示しになり、非常に御痛心遊ばされ私も大に感激致しました

南司令官 きのふ歸京す

滿洲國皇帝陛下御歸國に際し奉迎のため二十六日あじあにて來連した關東軍司令官南次郎大將は二十七日午前九時發あじあにて園田副官、名波副官、高柳中將、岩井少將、八田中要港部司令官、神山同理事、大連各署長らの見送りを受け新京へ向つて出發した

比叡と驅逐隊 卅日夜歸還

大連港に碇泊中の軍艦比叡並に十五驅逐隊の白雲、叢雲、薄雲は三十日まで滯留し同日午後六時出發歸航する、碇泊中各艦乘組の士官は二十七日午後八時發列車にて新京見學に向ひまた下士官は半舷上陸を許され自由行動をとり二十七日、二十八日の兩日は午前七時五十分發列車で旅順に向ひ戰蹟を見學すると

御賜餐 廿八日正午

【新京電話】滿洲國皇帝には御歸還の翌日廿八日正午宮廷府に南軍司令官、西尾參謀長、谷參事官、鄭總理、張參議府議長並に供奉員沈宮相、謝外交部大臣、袁尙書府大臣、遠藤總務廳長、張侍從武官長、入江宮內府次官等に午餐を賜る事になつた、又二十九日の天長節祝賀會にも御成りあらせられる筈である

鄭總理の招待

【新京電話】鄭總理は二十九日供奉員、軍司令部、駐滿海軍部その他各首腦部を招待すると

招魂祭に差遣

【新京電話】三十日の招魂祭に際し滿洲國皇帝には于侍衞官を御名代として忠魂碑に御差遣あらせられ滿洲國代表として鄭首相が參拜する筈である

希臘復辟說を 前國王一蹴

【ロンドン二十六日發國通】ギリシャ前國王ゲオルギオス陛下は侍從武官レグイース大佐を同伴、二十六日夜パリからロンドンに到着したが前王は復位の要請を受諾されたとの報道を一笑に附し次の如く說明した

パリにおいて王黨派代表が秘かに會議を開いたとか余が右會議を司會したとかいふ報道は事實無根である

滿鐵首腦部へ 反消運動

【奉天電話】全滿商工業者の猛烈な反對運動を惹起した滿洲國官吏消費組合問題は關東軍、大使館、國務院等の關係當局が調停に乘り出し品種の制限に依り妥協的機運に立ち至つたため之に勢ひを得た全滿商業團體聯合會ではその鋒先を滿鐵消費組合哈爾濱支部設置反對及び組合の品種制限問題に轉じ俄然滿鐵の牙城に攻寄せる事となり各地代表者は三十日大連に參集ひし來る五月一日滿鐵首腦部に對し哈爾濱支部設置反對組合配給品の制限並にこれが善處方につき要求する事となつた

ばいかる丸船客（二十九日大連入港豫定）

陸軍大學幹事岡部少將、同教官八名、同學生四十二名（內中尉四名は滿洲國留學生）滿洲ドロマイト取締役山崎長七、滿洲製糖會社專務井上輝夫、大每記者櫻井重義、林隆之、増成萬吉、堀五郎、山崎壽市

大連市辭令（廿七日）

元旅順師範學堂主事　古野保一郎
大連市視學を命ず、學務課長を命ず

熱河丸 二十八日午前七時二十分港外着豫定

人事

▲大原萬千百氏（新京地方委員會議長）二十七日午前八時四十分着列車にて來連遼東ホテルへ
▲安東祺博氏（駐日公使館大阪辦公處商務官）同上
▲南次郎大將（關東軍司令官）九時發あじあにて歸任
▲小宮陽氏（關東局經理課長）同上
▲郡山智氏（滿鐵理事）正午發はとにて湯崗子へ
▲佐々木謙一郎氏（滿鐵理事）同上
▲高須四郎氏（海軍少將）同上內地へ
▲中村勝平中佐（海軍省軍務局々員）同上
▲吉岡安直中佐（關東軍參謀）二十七日入港はるびん丸で歸連
▲松岡信夫氏（興安西省參與官）同上
▲內地見學北滿特別區立師範專科學校一行四十六名 同上
▲岩井勘六少將（在鄉軍人聯合會長）同上奉天へ
▲吉岡安直中佐（關東軍司令部附）同上新京へ
▲小山朝佐氏（南滿洲工業專門學校長）同上奉天へ
▲首藤定氏（大連五品代行社長）同上哈爾濱へ

蛇角

◇ 龍駕、目出たく國都へ還御。

◇ 感激から感激の二十六日間は終つた、この上の新なる感激は日滿友好の强化であらねばならぬ。

◇ たゞ感激は一時の花盛りであつてはならぬ、眞の日滿親善はこれより常綠の瀰りであつて欲しい。

◇ 〃五・五・三の比率は絕對に放棄せぬ〃と米下院の海軍委員長とやらが放言した。

◇ 〃五・五〃までは判るが殘りの〃三〃は斷じて放棄濟み、今更放棄せぬといつても始まらない。

◇ 日滿定期空輸の衝事、文化の新紀元を開いた。

本日十六頁（夕刊とも）

社説

日滿友好關係の强化
兩國々民間に各自再認識を

滿洲國皇帝陛下には御訪日の事終らせられ、二十七日御機嫌麗はしく新京に御歸還あらせられた。御訪日中、我皇室を始め奉り、官民一同が如何に熱烈なる敬親の念を以て御歡迎申上げたかは日々報道された通りであつて、皇帝陛下にも極めて深く感激あらせられたことは沈宮相の聲明にも明示された所である。是に於て吾人の當初より期待せし如く、日滿不可分關係は事實に於て更に强化された。此際に於て、此の日滿不可分關係を一層兩國民間に徹底悟了せしむる方法を講ずる事が極めて有効なるを思はしめる。

◇

我社新京電話によれば、來る五月一日、關東軍司令官全權大使南大將は全滿駐屯各兵團及び總領事を新京に集めて、日滿關係の强化に就いて一場の訓示を與へる筈だといふ。尙引續きて二日には全滿新聞社代表を、三日には全滿各地の官民代表を集めて懇談會を開き、同じく日滿關係の再認識不可分强化に關して、今後吾々日本人として保持すべき對滿心得並に行動に關して遺憾なきを期する筈だといふ。而して更に滿洲國側にありては、同じく日滿不可分關係の再認識徹底化について、陛下奉迎の爲めに來京せる軍管區司令官、公署長、總務廳長等の間で何等か具體的表示を爲すべき懇談が行はれる模樣だといふことである。尙五月十五日には全國一齊に國民慶祝大會を催して三千萬國民の感謝の意を日本國民に傳へる計畫が成つたと傳へられる。

◇

日滿不可分關係の先天的事實である事は吾人の夙に論及した所である。それが滿洲國獨立以來、極めて顯著に兩國民に認識された。而して更にそれが政治經濟、社會、法律、條約の上に着々具現されて來た。今回の皇帝陛下の御訪日は此の具現化の極めて高潮に達した事實であつた。然れども此の具現化は今尙その端緒を開きたるに過ぎずして、これから益々これを進めて行かなくてはならぬ。吾人は曾つて此事を論じて、不可分關係の實利を兩國民が享受すべき方法であると說いた。しかも此の具現化は一方に於て益々廣く横に進展せしめるのみならず、縱にも深く根を植ゑねばならぬ。而して之れを永劫の兩國關係となし、兩國民の共存共榮的福祉增進の基本たらしめねばならぬ。

◇

日滿關係の不可分は、今や既に兩國人の多く認知する所ではある。併し上述の理由によりて此際尙一層此認識を兩國民の間に普及せしめ、それをして更に深くして且つ固き認識とならしむる事は極めて必要にして且つ大切な事と考へられる。皇帝御歸還ありて兩國民の敬親感謝の情念最も熾烈なる今日、兩國各自に夫々の國民に兩國の眞關係を再認識せしめ、親善意識を强化せしめる方法を講ずるは極めて機宜を得た處置であるといふべきである。その結果が兩國民の共存共榮的福祉の促進に劃期的一進展を齎らすであらう事はいふまでもない。

北支政務委員長は殷同氏に內定
黃氏、內政部長に就任

【北平特電二十六日發】北支政務整理委員長黃郛氏はさきに南京政府內政部長に任命されたるも正式就任を見ずして今日にいたつたが最近黃氏の主張する對日諸方針についても汪精衞氏その他の諒解を得、大體就任後の見透しもついたので、いよ〳〵近日中に內政部長に正式就任すること丶なつた、しかして黃氏は內政部長就任後も北支問題に對してはその重要政務の一つとしてこれが指導權を有する譯であるが、內政部長就任後は何應欽氏が軍政部長を兼ねてゐるが如く、その職務上北支政務整理委員長を兼ねることは實際問題として困難なものがあるので、その後任を決定すること丶なるべく、目下渡日の途にある現北寧鐵路局長殷同氏がこれに內定したといはれてゐる

しかして殷同氏をこの重要椅子に拔擢する南京政府の意圖は黃郛氏の執れる對日滿政策を踏襲せしむることを示すもので、殷同氏今回の來朝は當然南京政府の意向を體して北支問題に關し帝國政府の意向を打診する重要任務を帶びるものとして注意せらる

委員長說は噂のみ
殷同氏否認す

【奉天電話】赴日する北寧鐵路局長殷同氏は二十六日午後八時四十五分着奉 黃郛氏の內務部長就任の後を繼いで戰區委員會の委員長になるといふ話は噂に過ぎませぬ、直通列車の利用者多くなれば尙も一列車增加するかも知れぬがいまの處は計畫はありませぬ、奉天も通過途中ですから何も用件はない、ゆつくり休んで二十七日夜十一時奉天發上京しようと思つてゐる、宿は汪中銀支店長方にお世話になります と流暢な日本語でしかし話の核心に觸れることを避けつ丶語りそれより土肥原特務機關長の晩餐宴に招かれて湖月へ向つた

經濟委員會大綱
日滿兩國同數の委員で組織
經濟問題關聯の事項を諮問

【東京特電二十六日發】日滿經濟委員會設置に關する條約草案は、此程外務省より對滿事務局に移牒され、對滿事務局では各省關係官會議で討議するが外務省草案大要次の如し

一、日本國政府および滿洲國政府は以下の定むるところに從つて日滿經濟委員會を新京に設置することに同意す

一、兩國政府は滿洲國、關東州租借地における兩國間の經濟問題に關聯する諸事項を日滿經濟委員會に諮問することを約す

一、委員會は日滿兩國政府が各々任命する同數の若干の委員をもつて組織す

一、委員會々議における議事は委員の表決の過半數をもつてこれを議決す

一、兩國政府は委員會が採擇したる決議を實行に移すために必要なる措置をとることを約す

一、委員會に關する事務を囑託するため、委員會所在地に日滿經濟委員會事務局を設置す

一、委員會に要する豫算は委員會議の決定する率に準據し兩國政府これを負擔す

因に委員の數は兩國とも各三名となる模樣である

滿鐵社債は五月上旬に發行
興銀に諒解を求む

【東京二十六日發國通】大淵滿鐵東京支社長は二十六日午後興銀に結城總裁を訪問、滿鐵現行の營業情態につき說明すると同時に、本年度資金計畫に基く第一回分社債二千萬圓を五月上旬に發行したき旨を申出で諒解を求むる所あつた、而して滿鐵の資金繰り狀態は目下のところ特產物出廻り旺盛化に依り鐵道收入狀態は順調である、なほ同支社長は滿洲視察の銀行團案內旁々本社と事務打合のため二十九日東京發渡滿約二週間滯在の豫定である

佛國硬化
獨機越境問題に

【パリ二十六日發國通】ドイツ怪飛行機が佛國境線要塞地帶の上空を飛翔すること既に四回に及んだので佛國航空省は此の事態を重大視し

爾今佛政府の許可を受けざるこの種外國飛行機が佛國境を侵犯するを發見次第、佛戰鬪機部隊はこれを射落すべし

といふ非常命令を發したとの警告を公布した、しかして右は高射砲で空砲を放ち警告し、なほこれを聞かぬときは戰鬪機で追擊するものと見られてゐる

南京政府に信を置き得ず
陸相、有吉公使に言明

【東京二十七日發國通】歸朝中の有吉駐支公使は二十六日午後二時陸相官邸に林陸相を訪問し最近の支那一般情勢就中支那の對日感情につき詳細說明をなし、これに對し林陸相は

南京政府內に對日提携の聲が起つてゐることは現下の東亞情勢から見て歡迎すべき一材料たるを失はないが若しこれが單なる掛け聲だけに過ぎずしてその內實はこの聲と相添はぬものであるとせば我々は斷じてこれに乘る譯に行かぬ、要するに我々としては事實を見極めねば如何なる對策も無駄に終るのみならず從來の對支態度を寸毫も變更するとは出來ぬと確信する、率直に謂へば我々は南京政府現下の對日態度に容易に信を置き得ないことを遺憾とする

旨軍の意向を表明したる上約二時間に亘り種々意見を交換した

日蘇不可侵條約
佛蘇互援條約締結後
蘇聯より交涉開始

【ロンドン二十六日發國通】當地消息通筋の報道によれば、ソ聯當局は、佛ソ相互援助條約が、圓滿に締結せらるれば、一時立消えとなつてゐた日ソ不可侵條約締結のため交涉を開始する意嚮であると

佛ソ互援條約愈よ假調印
兩者の意見一致せん

【パリ二十六日發國通】二十五日ソ聯人民委員會議に於いて佛ソ相互援助條約問題を審議し、ソ聯側の態度を決定して駐佛大使ポテムキン氏に訓電したので停頓中の佛ソ交涉は愈々開會されること丶なつた、ポテムキン氏は多分二十六日午後ラヴアール外相を訪問し右會談を開始する筈でソ聯側の訓令が兩國間の意見の相違を融和せしむる方法を指示してゐるのに鑑み交涉は順調に進捗し二十七日兩者の意見が完全に一致をみて假調印の運びに至るものと解される

有吉駐支公使軍部を歷訪

【東京二十六日發國通】有吉公使は二十六日午後一時參謀本部で閑院參謀總長宮殿下に拜謁を賜はり最近の支那政情、排日貨の眞相に關し詳細に言上し、更に別室において杉山次長と會見支那の現狀を述べたのち、同二時より官邸に林陸相を訪問、對支政策に關し懇談をなすところあつた

米海軍豫算
下院にて可決さる

【ワシントン二十六日發國通】米下院は二十六日、一九三五、六年度海軍豫算案を審議の結果、表決を用ひずに可決直に上院に廻附した、同案は眞珠灣その他の海軍根據地における空軍部隊の擴充兵員の增加等を含む總額四億五千九百萬弗といふ尨大なる豫算案で建艦起工費は豫算委員會で削減された儘である

五・五・三の固執は自國本位の偏說
全米國民は不必要確認

【東京二十七日發國通】米國下院海軍委員長ビンソン氏が二十五日の海軍豫算審議に際しアメリカは大海軍を建設し五・五・三の現行比率の確保を計ることが絕對必要であると傲語したとの報道に對しわが海軍部內の意向を綜合すれば左の如くである

五・五・三を基調とする海軍力はわが國防に不安を與へるものなることはスタンドレー提督が米國の防禦力は現在の海軍力で充分で更に建艦し條約限度に達せしめればどんな國にも攻勢作戰が出來ると言明したことでも判る、米國と雖も他國を攻擊することを目的として軍備を擴張する譯はないから現行比率を確保することが如何に無意味か米國民全體が既に確認してゐることを考へる、この際彼我に安全感を與へるものは不脅威不侵略の狀態を確立することであつて五・五・三固執は全く自國本位の偏說である

慘澹たる臺灣大震災の跡

（上）新竹市北門の倒壞家屋（下）同南門外の龜裂地表

日滿人の融合

八相　投書歡迎　五十行以內

◇時は櫻花のまつ盛り、二十一日の夕刻であつた、滿電星ヶ浦線はスシ詰の超滿員である、その混雜を手際よく整理して少しも乘客に不快な感じを抱かせなかつた車掌子の聲を低うしてのサービス振りは、まことに近頃氣持ちのよい一つであつた

◇その車の中程に若き滿人夫婦の一組が腰をおろしてゐた、日本婦人が三、四歲の幼兒を連れて立つてゐた、滿人の細君がその子を膝に乘せようとしたが、子供は遠慮してそれに應じなかつた、そこで滿人の夫君は、早速席を空けて日本婦人と子供に着席さした、その日本婦人も何度も辭退したが、ヤツと座席に着いて、懇に滿人夫婦にお禮の言葉を述べてゐた

◇この情景を始めから眺めてゐた自分は吊革の手をゆるめて感歎これを久しうした、醉漢、車內をわがもの顏に振る舞ふ青年紳士諸君よ――この滿人夫妻の親切、日本婦人の謙抑を何と見る乎（沙河口生）

吾等のホーム

◇シーメンスホーム……それは讀んで字の如く、海上勞働者のホームでなければならぬ筈――ところが、實際は陸上インテリ階級のクラブか、ダンスホールの觀がある、あるセーラーマンの曰く「どうも大連のホームは勝手が違ふ、吾々が行くと何だか邪魔もの扱にされる樣だから二度と行く氣にはなれない」と

◇大連のシーメンスホームの施設は、あの有名な埠頭の存在と共に、さすがに高級である、その經營ぶりが、兎もすれば劃一的になるのも無理からぬこと丶思ふ、高級船員はどこへ行つても優遇される、シーメンスホームそのものはどうか、下級船員の安息所としての經營とサービスを要望する（一海員）

內調官制審了
來月本會議へ

【東京二十六日發國通】內閣調査局官制並びに任用令關係五勅令案第二回樞府審査委員會は二十六日午後二時より開會、平沼副議長、富井委員長以下出席、前日に引續き直に質問に入り各委員と岡田首相、金森法制局長官との間に補充的質問應答を重ね當日を以て質問を打切り政府側の退席を求め、樞府側のみ居殘り委員會の態度について審議を重ねたが結局これに關する豫算も帝國議會の協贊を經たのであるから、政府は將來この勅令の實地運用に當り萬遺憾なきを期せられたいとの希望意見を審査報告書に織込むこと丶し全會一致政府原案を承認した、斯くて來る五月八日の定例本會議に上程可決の豫定である

大連神社の遙拜式
盛大に擧行

靖國神社臨時大祭遙拜式は二十七日午前十時より大連神社において嚴かに擧行された、參列者は市長代理池田總務課長、民政署長代理成田地方課長、滿鐵總裁代理多田地方課長、陸軍現役軍人代表阪口少佐それに氏子總代として福田、白濱、小澤、松田、村田の諸氏、その他國婦會員、公學堂生徒、氏子等三百數十人に達し十時半終了したが盛儀であつた

閣議決定事項

【東京二十六日發國通】二十六日の閣議において關東中學校官制中改正の件を決定した

日滿時局演說會

奉天の日滿强化聯盟本部主催、大連の在滿愛國團體聯盟後援にては日滿時局大演說會を開催するが二十九日奉天を振り出しに五月二日は午後六時半より大連劇場に於て續いて撫順、鞍山、安東、新京、哈爾濱と順次遊說に廻る、右は滿洲建國精神の再檢討再確認により日本人の滿洲に於ける責任を遂行せんとする根本精神に照して現在の諸問題、例へば國體明徵、滿鐵改組、治外法權撤廢、消費組合解消、風紀紊亂等の問題を批判時局に對する針路を討究日滿兩國の肉身的結合による經濟機構の確立に論及せんとするものであると

滿鐵人事（二十六日）

新京鐵路局總務處文書科長　事務員　神代　新市
新京鐵路局總務處副所長を命ず
總務部資料課調査係主任　事務員　渡邊　諒
新京鐵路局總務處文書科長を命ず
經濟調査會調査員　事務員　水谷　國一
總務部資料課調査係主任を命ず

醫療機關を整備し〝健康奉天省〟を建設
傳染病豫防の傳單も撒布し 民衆の保健を圖る

【奉天】建國以來の努力によつて滿洲國內の產業文化は日に開發され著しい發展を見せてゐるが、從來最も非文化を謳はれ然も直接民衆の

：保健： 生活に重大なる關係を持つ醫療機關は双山、遼江、康平、興京の四縣に公醫、遼陽に一つの公立醫院の施設があるに過ぎなく、又各縣の開業醫もその多くは漢法醫で近代醫科學の素養に乏しく之がため醫療機關の不備から國民の死亡率は他の文化の向上とは反比例して却て增大の傾向すら見られるに鑑み、警務廳衛生科ではこれを重大視し王道は醫療機關の整備充實からをモットーに省下の保健醫療施設の完備を圖ることになり、先づ從來の

：醫療： 機關の普及狀態が多く事變前の不徹底な資料を基礎に行はれた調査であるのでこの程正確なる實數を得るため管下二十八縣當局に對し管內の西洋醫、漢法醫、藥劑師、助產士及び醫師會等の詳細調査を命じたがこの結果に基いて醫療機關と人口との比率を求め比率の大なる縣より漸次公醫の新派遣、增駐或は公立醫院の設置を行ひ醫療機關の充實による〝健康奉天省〟の建設に積極的活動をなすと尙同衛生科では夏期傳染病流行期を控へ傳染病豫防の宣傳ポスター二萬五千枚を作成

：五月： 中旬を期して省下に撒布大々的宣傳を行ひ、衛生思想の喚起を圖ることになつた

減水を押切り航行
航業聯合局所屬の客貨船海星 無事哈爾濱に歸航

【哈爾濱】去る四月十九日哈爾濱を處航し下流伊漢通に向つた航業聯合局所屬客貨船海星は二十五日正午無事航行を終へて第一着に哈爾濱に歸航し旅客數十名の外に本年度河豆のトップを切つて大豆五千布度を運んで來た、下流方面の狀況について多年經驗を積む路人船長は語る

本年の減水は全く前例のないひどいもので下流一帶に渉つて到るところ洲が出來、航行は極めて困難だ、それでもよく水流を注意し乍ら徐々に進むとヂグザクな線を畫いてはゐるが本流だけは充分航行し得る深さを保つてゐるので航行には差支ない、しかし速力はそれがために大いに鈍る、松花江に注ぐ支流はどれも涸渇してしまつた、松花江には地下流が各所にあつてどこかの河が突然平地で無くなつてしまふとその水が地下を通つて松花江に注ぎ減水の時には瀧を爲して流れ込んでゐるのだが本年はそれもない、何處も川幅の大部分は徒步通行が出來る程だ減水の原因は昨年結氷前に降雪が無かつた結果で外には理由はないと思ふ、航政局側でもしきりに水流の調査や標識の新設をやり明日も二船それが爲めに出發するといふから減水のまゝ航行だけは充分出來るやうにならう

全滿に〝無情の天候〟
花滿開といふのに雪

【奉天】杏の花が乙女の淚の樣に散つて、ライラックが甘い香りに咲き初めやうとしたのに、二十六日の午後には春雨が雪になつてしまつた、黃色い砂塵を含んだ空から白い雪が街路樹のメグンドカへデの綠の葉にふりかゝつて、いつしか解けて、うなじつめたく散つて來る――かくて無情な自然は若芽をいためてしまつた、時ならぬ雪も午後二時には全く止んで、解けて、風も靜かに煙突の煙を西に流してゐた、夜は冷たく星が光り氣溫も二度とグッと下つてゐた

◇

【撫順】街路樹も早初夏の香りをたゞよはす四月下旬と言ふに撫順では二十六日朝來ドンヨリと曇つた、空模樣も花曇りと思はせたも間もなく降雨となり、同十一時ごろからは更に雨にまじつて白いものがチラ〳〵と降り出し正午にはスッカリ本格的となつた降雪は俄に一面銀世界と化した、氣溫もグッと降り折角蔵つたコートを引き出すやう花見時に珍しい、この氣まぐれ氣候は撫順人を一寸面喰はせた

◇

【鐵嶺】鐵嶺附近は二十五日夜より雨模樣頻にして農民達を喜ばせてゐたが二十六日朝少量の降雨を見たる後俄に氣溫低下して珍しくも雪となり正午過ぎまで降り續いて五寸位の積雪を見た五月近くなつての降雪は古老連中の記憶にも珍しく何等かの瑞兆に非ずやと讃されてゐる

(寫眞)奉天大廣場に積つた雪

談天炎語八心

勤務持つ身の
奉天鐵道事務所長 **白井喜一氏**

◆…一年に一度づつ轉任して三年に及ぶ、汽車の窓から外景を眺めるやうに耕地の次ぎは村落、村落の次ぎは樹林、目まぐるしい變轉に唯はら〳〵するばかり、少しも生活に落ちつきがない、それが今度どういふ風の吹き廻しか、こゝへ轉任してから一年半になり二度の正月を迎へたので、聊か郞かでのんびりした氣持がせぬでもない、こちら社內人事は天の命に近い、ばかりの氣まゝは申されぬが出來ることならこのまゝ四、五年は置いといて貰ひたいもの、さうでないと第一子供の敎育にも困る。

◆…仕事の都合では家庭や子供のことをいうて居られぬ場合も多いが、何といつても轉任で困るのは子供の敎育、小學校を終るのに二つも三つもの土地に住み替へるといふこと、親としては仕事の都合上已むなき諦めにも達するが、子供の身になり先々の見透しにおいて、からもしば〳〵旅鳥の生活では痛々しい悲劇ではあるまいかとホロリとさせられることだ。

◆…といつて捨てゝ來るわけにも行かぬ、家庭そのまゝの監護を請負ふ託兒所があるわけのものでなし、縱しんば有つたにしても安んじて託するには、わが子いさゝか幼過ぎるといふこともあり、どうしてもトランクと一しよに運んで來るのが常道だが、さてトランクなら物置にも置けるが、幼き者にさうは行かぬ、やはり學校といふものに通はせねばならない、轉任禍?用語に少しくとげがあるがまアザッとそんなものかも知れぬ

◆…むろんこれは私ばかりの惱みではない、轉任禍は勤務持つ身に共通の業病でもあらう、居たいところに長く居られず、坐りたくない地位に久しく坐らせられる、いやといへば罷めるまでだが好ましいところばかりを漁つて步くなど、およそ出來るものか出來ぬものか考へて見るまでもないこと、唯二つも春を一つの町で迎へて見ると、過去に轉任が繁かつただけ何とはなし家內中大どかなる心地になり切るのは頗る面白くもあり可笑しくもある(奉天)

國際觀光會議へ殷同氏出發

【奉天】東京における國際觀光會議出席のため赴日の途にある北寧鐵路局長殷同氏は二十六日午後八時四十五分着列車にて來奉した(寫眞は奉天驛の殷氏)

皇帝御訪日て 北平に流言

【奉天】當地某機關に達した情報に依れば、北平方面における住民は今回の滿洲國皇帝陛下の御訪日は皇帝が北平に御進出される前提として日本に諒解をお求めになるためであり、御歸還後直に北平御進出を實行されるもので、北平方面はその時こそ滿洲國同樣の善政が布かれるであらうとの流說が巷間に傳はり、可成り人心を動搖させてゐるので中國政府當局では極度に狼狽し、目下かゝる流言の嚴重なる取締をなしつゝあると

奉天の天長節

【奉天】聖上陛下御誕辰の佳日を奉祝の天長節祝賀會は二十九日午後零時二十分より奉天浪速高等女學校講堂において盛大に擧行する事となつた

日滿直通電話は
發受共 東京が第一!
◇…八ケ月間の成績

【奉天】昨年八月より開始された日滿直通電話はスピード時代の寵兒として利用者は逐月增加しつゝあるが奉天中央電話局より見た過去八ケ月間の成績はどんなもの?發電、受電別に見ると發電は八ケ月間に一千四百八十八口、實際通話數は二千二百十七通話、月平均百八十六口、二百八十九通話、一方受電即ち內地からの通話は發電に比して少く九百八十七口、通話數一千八百八十五通話、月平均百二十三口二百三十五通話といふ數字が現れてゐる、即ち通話數で示すと

	受電	發電
八月	一〇七	一二三
九月	二〇五	二七四
十月	一七六	二八九
十一月	三四三	五三六
十二月	二九二	三五八
一月	二六〇	二一一
二月	二五八	二五七
三月	二四四	二六九

呼出地別に見ると發電受電とも東京が斷然多く發電で千四百九十五通話、受電九百十五通話、二番目は大阪であるが東京よりグッと落ちる、發が五百九十二通話、着が七百六通話、東京と反對に着電が遙かに多い、東京、大阪に次ぐものは神戶、名古屋等であるが、これ

匪化の因をなす 山東苦力を制限
整備されて行く滿洲國の安寧
民政部 **清水總務司長談**(下)

次に我國の安寧秩序を保持する上に於きまして極めて重要なる問題は支那苦力即ち山東移民の入國制限であります

從來山東移民の滿洲に流入する者は其の數年々百萬と稱せられたのであります、勿論彼等は

春の耕作季 に入滿して秋の收穫を濟して歸鄕するのでありますが其の中には年々何十萬と謂ふものが滿洲に殘つたのであります、之が國內勞働力の需給關係の均衡を失し又は冬季耕作の閑散期に入りますと自然に匪賊化しまして國內の安寧を亂すことが多いのであります、之がため山東苦力の每年の入國數を相當制限しますると共に入國後に於ても秩序を維持する爲統制的に之を取扱ふ樣に致しましたのであります

なほ滿洲國の安寧上見逃すべからざる問題は民族問題であります、わが國は民族協和の國家として日鮮滿漢蒙の五族を以てその構成分子としてをりますが、この外になほツングース、オロチョン、ダホール等幾多の弱少民族があり更に宗敎團體としての回敎徒も民族團體の一として

重要な性質 を帶びるものであります、この複雜せる民族問題の取扱如何が結局滿洲國今後の發展上最も重要なる役割をなすものでありまして政治上、社會上、思想上その他對外政策上にも最も重要な根本問題となるのであります、これ等特殊民族に對しましては或ひは特殊行政區域として一種のリザヴエーションを設立し或は舊慣習乃至その民族の特異性を機構の中に織込んで行政制度の上において融和策を講ずる等、民族國家としての特異性を十二分に尊重してゐるのであります、更に政府の別動隊ともいふべき滿洲國協和會におきましては「宣德達情」をモットーとして政府ならびに一般民衆の中間に介在しまして一方において政府の施政方針を知らしめ以て衙門即ち官匪たるの從來の認識を是正し他方において民情を上達して官民一致建國理想の

實現に邁進 しまするとあるのであります、殊に今後は日本移民ならびに朝鮮人移民の增加が豫想されますので文化ならびに民度、風俗等の相異るこれ等諸民族の統制は益々困難になつて來ると思ひます、しかしながら民族協和を標榜しまする滿洲國家としてはいづれに偏することなく夫々の文化の向上を計り各民族の康寧を得せしめると共に經濟的にも搾取なき王道社會を建設せしめるため、その指導方針を過らざるやう我々爲政者として不斷の努力を拂つて行く覺悟であります

次に思想問題について簡單に一言いたしたいと思ひますがいまだ建國日なほ淺い上に文化の程度ならびに民度において極めて遲れてをりますため大した複雜した事情もなく寧ろ思想問題としましてはいまだ揺籃時代と稱する樣なものであると思ひます最後に國內の第一線に立つて行政の指導

治安の維持 に任じて居りまする日人の縣參事官、警務指導官の活動狀況に付て一言申述べたいと思ひます、彼等は時に日滿軍警と共に直接討匪に參加し或は戰後の宣撫工作に力を注ぎ時には自ら縣の警察隊を率ゐて兇暴な匪賊を相手に鬪ひ一方に於てはよく官民を啓蒙指導し滿洲建國の大理想を知らしめると共に王道樂土建設の先驅者として常によき指導者たるの使命を全うしつゝあるのでありまして今日迄幾多の尊き犧牲が拂はれてゐるのであります今や治外法權の撤廢、諸外國の承認等の氣運に向ひつゝある情勢に鑑みまして諸制度の整備治安の確保になほ一段の努力を拂ふ必要を感じますと共に我々滿洲國に職を奉ずる者の使命の益々重きを痛感する次第であります

頽勢の南市場 挽回策を協議
南市場署が中心で

【奉天】舊政權華やかな頃張學良が附屬地平康里の繁榮を奪はうと計畫した商埠地南市場の平康里は事變後頓に寂れて事變前五十六を算へた妓館もその後邦人の手に渡つてアパートとなり飯館も現在は二十五に減

その營業狀態も附屬地、北市場平康里の繁昌に壓されて一體に不振を極めて僅かに昔を偲ぶ片影を留めるに過ぎない現在であるが同附近には鹿鳴春、厚德飯店、新德馨の飯館料理店大小六十九軒、天津大旅社、新旅社等の旅館十軒あり加ふるに昨年來邦人の南市場附近に移住する者激增しゴム工場、鐵工場等の經營を始め各種營業を開始して將來の繁榮への條件が日を追ふに從ひ整つて行くのに鑑み所轄南市場署では同地帶が昔日の繁榮を盛返すは管內居住者全般の利益でもあるといふ見地からこの情勢を保護助長することになり、東北大戲院を中心に露店の經營等具體的發展策を樹て近く管內居住の有力者を招き之が實現につき懇談協議することになつたが、南市場の頽勢挽回は各方面から興味と期待を以て見られてゐる

墓を發く怪漢

【チチハル】チチハル市永安里滿人遊廓紅福室では去る二十日抱妓が病死したので、郊外の山東墓地に埋葬したところ、翌二十一日午後十時ごろ怪漢が現れ墓を發いて着衣を強奪して逃走したが同墓地は去る七日にも女棺十五個を荒らされた事件があり警察當局では犯人の檢擧に血眼となつてゐる

會と催し

◇チチハル群馬縣人會發會式 廿九日午後六時より同興園で開催
◇鞍山加能越鄕友會五月五日湯崗子において家族會を開催の筈であるが、參會者は福井組能登谷氏消防隊淺野氏迄申込まれたいと

スポーツ

◇ラグビー…▼撫中對撫工戰(午後二時より)撫順で▼安東倶對奉滿戰(午後四時より)安東で

各地人事

▲梅津理氏(奉天工業土地會社專務)廿六日南行アジアにて歸奉
▲辛島寬太氏(遼陽滿紡常務)赴連中の處二十四日夜行で歸遼
▲神遼陽地方事務所長 同上二十五日朝歸遼
▲石橋光治氏(滿洲興業常務取締役)二十六日來鞍
▲高野榮五郞氏(鞍山署警務主任)二十六日着任
▲南治之助氏(昭和製鋼所取締役營業部長)二十七日離鞍上京

團體往來(二十五日)

▲旅順第一小學生 一五〇名八四列車にて撫順より來奉
▲京都府立第三中學生九〇名 撫順往復一九列車にて新京へ
▲奈良師範學生七七名 撫順往復
▲滿洲醫大生六〇名 二六列車にて沙河口へ
▲奉天平安小學生一五〇名 二一列車にて歸奉
▲奉天春日小學生一七七名 三列車にて安東より歸奉
▲奉天千代田小學生 五一列車にて同上
▲大阪鮮滿モスリン宣傳視察團一三列車にて新京へ
▲奉天千代田小學生八四名 二五列車にて大連より歸奉
▲奉天加茂小學生一四〇名 一三列車にて同上
▲奉天省立商業生五〇名 一三列車にて鞍山より歸奉
▲新京公學校生七二名 二五列車にて大連より來奉
▲奉天貸屋組合觀光團二〇名 同
上歸奉
▲奉天加茂小學生一二九名 五一列車にて五龍背より歸奉
▲大連常盤小學生二〇〇名 二四列車にて鞍山へ
▲奉天加茂小學生二七〇名 一八列車にて同上
▲同校四年生一三〇名 同上遼陽へ
▲滿鐵婦人社員團八七名一七列車にて來奉同五〇一列車にて錦縣へ
▲奉天千代田小學生八〇名 撫順往復
▲同校生四五〇名 東陵往復

小說 儒林外史(三)
原作 吳敬梓
翻譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

…ることは至難だ。絕望だ。今のうちに張靜齋を逃げ出させるに如かない」

そこで腹心の下役共を集めて、その方法を密議した。恰度好いことには役所の裏が北の城壁に續いてゐたので、五六人の小使共を城壁の上に廻らせることにした。小使共は何氣ない風を裝つて、縣廳の正門を出て、包圍せる群集の間を縫うて姿を消し、城壁の登り口から登つて縣廳の眞裏の城壁上に現れた。そこから繩を垂らし張、范兩人を括りつけ、こつそりと城壁の上に引揚げ、するする〳〵と城外に送出した。二人は紺木綿の紺服に麥藁帽、草鞋といふ裝で小路から小路を揮り步き、喪家の狗の如く、網を洩る魚の如き姿で徹宵して省城へ逃げ込んだ。

二人を逃げ出させておいてから學師や典史を役所の表に出させ、密集せる回敎徒敎諭に努めさせたが、幸ひ巧に宥めることも出來て回敎徒の群も漸次に散つた。

宣敎師を惨死にされたので、騷ぎ立つた數百の回敎徒の群は、縣廳に押掛けて、水の洩る間もないやうに密集して包圍した。そして口々に「張靜齋を引摺り出して撲殺せ」と叫んだ。

知縣は殺氣立つた群集の來襲に吃驚し、その眞相を確かめんと役所內をあつちこつち訊ね廻つた。その結果、先夜、知縣と張靜齋、范進の三人の間に交された密談を回々敎徒側に密通した者のあることが分明した。

知縣は思慮深さうに考へた、「假令自分に過失があらうと、自分は一縣の主だから、彼等は乃公に指一本觸れることも出來ない。が、若し闖入して來て張靜齋を見つけ出せば、彼を危難から救出することは至難だ。…

理をせぬやう心待て貰ひたい」と、諭した。

湯知縣はまた一つ低頭し

「今回の事件は小官の過ちでした。貴官の庇護に浴した御恩は忘れません。今後も過失あらば直に改むるでありませう」

と神妙に詫び、回敎徒の處分に就いてこんな哀願をした。

「貴官の御手元でかの張本人等を判決されました上は、一同を縣に引渡し處分させ、小官の體面の立つやう御取計らひ願へぬものでせうか」

按察司はそれを承諾した。知縣は感謝して退出し縣城に歸つて來た。

暫く經て回敎徒側の頭目五人の訊問が終了した。頭目達は「愚民を煽動し官府を脅迫した」との廉で首枷に處することが判決され、縣に引渡された。知縣はこの公文に接すると、直に告示させた。翌朝は眉を擱り、足を擧げ揚々として登廳し回敎徒の頭目を處刑した。

湯知縣はこの事件の顚末を詳細に認め、按察司に報告した。按察司は報告を見ると直ぐに湯知縣に召喚の文書を發した。湯知縣は按察司に面謁の際、紗帽を脫ぎ去り只管低頭して過失を詫びた。按察司は湯知縣に向ひ

「今回の事件は宣敎師に對する處罰が苛酷に失したことに原因してゐる。首枷に處したゞけで十分であつた。牛肉を堆く枷の上に積むといふやうな處刑が何處にあらう。但し回敎徒の騷擾は貴下の手では鎭め難いであらうから、本官の方に於て目星い張本人を逮捕し處罰する。貴下は歸廳して執務せよ。今後もあることだが、凡て事を處する場合「斟酌」が肝要である。自己の感情に驅られ勝手な處

進出する輸入組合
仕入部を設置
内地出張所と連繫して
全滿輸組の仕入れを統制

全滿各輸入組合の仕入販賣、擴充統制に腐心しつゝある滿洲輸聯では、これが具體的促進を期すべく二十四日東京、大阪各出張所長を招致内地生産業者側との今後の連絡その他につき種々討議を重ねるとともに在連各理事とも協議の結果大體仕入問題に關する輸聯の態度並にその具體策の決定を見たもの如く廿七日午前九時より大連輸入組合會議室で第一回聯合會理事會を開催、審議の上廿八、九兩日大連に全滿理事協議會を開き問題の最後的決定を見る筈である、輸聯の抱懐する意圖は大體次の如くである、即ち輸聯では仕入れに關し聯合會としての機能を全面的に發揮すべく同會内に仕入部を設置、これを本部として東京、大阪名古屋の三出張所と完全な連繫を緊ぐとゝもに

一、全組合の仕入れを仕入本部に集中、聯合會の名に於て取引する

一、仕入代金に對する支拂保證制度實施

一、特約販賣權獲得並に委託販賣の引受け

一、異地組合仕入商品の適關斡旋

等、仕入統制上の懸案と見らるゝ諸問題の解決を計り、仕入部、共同倉庫運用資金として聯合會保留金三十萬圓を當てる豫定である、而して輸聯の右方針が實質的にどの程度まで效果をあげ得るかは注目すべきものがある

共百餘名、秋岡組合長旅行中の故を以て吉田理事議長席につき九年度財産目錄、貸借對照表、事業報告書、剰餘金處分案を一括附議西田監事より意見の報告あり事務費其他に一、二質問があつたのみで異議なく承認次いで定款の一部變更案も承認監事一名補缺選任の件は議長の指名する三名の銓衡委員に依り銓衡の結果大土儀松氏に決定、午後三時二十分終了したが同組合の現況は會員百六十二名、出資口數二百十九口で九年度末出資八萬八千九百二十八圓、預け金七萬四千九百十六圓六十六錢にして出資金一萬五千九百五十圓、缺損補塡準備金五千五百圓、特別準備金一萬一千圓、借入金七萬圓（低資三萬圓、關東局四萬圓）預り金六萬一千二百二十圓九十六錢で同年度末剰餘金は四千七百二十圓九十五錢の成績を擧げた、從つて組合員間にも利益配當を希望する向があり結局十一年度より配當を爲すもの如くである、因に遼陽組合が斯く堅實な歩みを續けて來たのも賴母子講の濫設がなく庶民金融機關として一般から認められ利用されて來た結果であると

神戸見本市

【新京電話】神戸市主催第三回滿洲見本市は五月三、四日記念公會堂第一集會室にて開催されるが、出品店は神戸の有名商店二十二店で羅紗、ゴム製品、額縁、帽子、漆器、自動車部分品、綿織物、ステッキ、海陸産物、テーブルクロス、クツシヨン等である

"精神的援助から具體的援助へ"
宋子文、外銀に懇請

【上海特電二十七日發】宋子文氏は廿三日中國銀行理事長就任披露の名目にて外國銀行組合員を再び招待しさきに打合せたモーラルサポート以上に具體的援助を與へられんことを懇請した

改組後好調の連鎖商店會社
家屋拂込金豫想額を超え
一利益金五千圓を擧ぐ

株式會社連鎖商店第一回株主總會は株主約四十名出席の下に二十七日午前十時より同事務所二階レンサホールにおいて開催、宮本社長の挨拶に次いで林專務改組以來四ケ月間の營業報告をなし、續いて財産目錄、損益計算書、貸借對照表の提示、宮本社長の利益處分案の提出があつたが、何れも滿場異議なく可決、同十二時終了した、同社の業績を見るに改組以來好調の一途を辿り、家屋拂込金は今期七萬圓の豫定を遙かに突破して十九萬圓に上り債權者側との約束年十九萬圓返濟に達してゐる、この内譯を見るに月賦返濟金は九萬圓後十萬圓は一時返濟金である、利益金五千圓は次期繰越に決定された

"好調の原因"

改組第一回總會を開催した連鎖商店林專務は過去四ケ月の業績につき次の如く語つた

幸ひに改組以來順調な成績を續け家屋拂込金は十九萬圓に達しました、これは改組以前の出資金支拂と現在の家屋拂込金とに對する氣持の變化の表れだと思ひます、今期は一時返濟金が多額に上つたため一年分の返濟額に達しましたが、今後返濟額か斯る多額に達することはないと致しましても將來順調な成績を繼續することゝ思ひます

豫想される第三次買上
銀塊續騰す

【華府二十六日發國通】ニューヨーク銀塊相場は二十六日八十一仙と一九二〇年十一月以來の高値に昂騰政府として第三次買上値引上を總適するに至つたが、ル大統領は目下モーゲンタウ財務長官と協議中だと傳へられてをり果して銀問題に就いて協議してゐるのか如何かは不明なるも本日中にその結果が公表される見込である

遼陽金融組合の好成績

【遼陽發】遼陽金融組合では二十五日午後二時から公會堂に於て第六回定期總會開催、出席者委任狀

遠州織物見本市

【新京電話】遠州織物商組合では

統制實現か既得權擁護か
注目される滿洲保險界

【東京特電二十七日發】滿洲國では五月十四日より三日間新京に保險會商を開催、商工省石井保險部長、生保側矢野會長以下各社代表、火保側南鄕長以下各社代表、關東局、滿洲國側關東軍特務部、關東局、滿洲國實業部各首腦部出席して保險行政方針並に内地側との分野協定について意見を交換し日滿合辦の生保及び火保の兩會社設立に關する具體的協議をなすが、從來滿洲國では統制經濟の見地より保險業法草案にも内地會社排擊の態度を執つてゐるのに對し内地側では飽まで既得權の尊重擁護を主張してゐるので會商の成行きは注目される

日滿合辦の特殊法人

「新京電話」滿洲國財政部國有財産科では建國以來、逆産の整理、國有財産の整備に努めつゝあるが現在滿洲國特殊會社として統制されてゐる各種日滿合辦會社の政府持株資本金額は五千二百七十萬圓に上り内拂込額は四千九百九十六萬餘圓に達してゐる、なほ今後設立さるべき滿洲拓殖會社、保險會社等を考慮すれば優に今年中に七千萬圓内外に達する見込である、即ち拂込資本金に對する滿洲國政府の拂込額對照は左の如し（單位千圓）

社名	資本金	拂込	政府投資
滿洲中央銀行	三〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	[illegible]
滿洲電々	五〇、〇〇〇	六、〇〇〇	[illegible]
滿洲石油	五、〇〇〇	一、〇〇〇	[illegible]
同和自動車	六、二〇〇	一〇〇	[illegible]
滿洲棉花	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲採金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲電業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]

今夏の清涼飲料水
一、二割の賣行增か
競爭劇甚で價格は下落

清涼飲料水の大連における需要量は毎年七萬箱程度であるが本年は暖氣はやく雨量もないので例年以上の暑氣が豫想され賣行は增加するものとみられてゐる、需要最盛期は四月から五、六月頃に及ぶが目下のところ大連製氷、月星合資とも例年並みの賣行きである、しかし前記の事情から兩者とも初夏にかけて一、二割の增加は確實とみてゐる、たゞ同業者間の競爭は相當激しいものがあり、本年の賣値は一箱四圓二、三十錢と稱せられる狀態で昨年より原料は昂騰してゐるにかゝはらず價格は五分程度の引下げをみてゐる、從つて受注數量の增加に較べると利幅は少い模樣である、いづれにせよ本年の大勢を支配する成績はあと二ケ月の需要期にかゝつてをり、大連製氷、月星合資それに滿人方面には特殊の地盤を有つ滿洲鑛泉等いづれも相當激しい販賣戰に出るものとみられてゐる

歐洲に買氣現はれ特産久振りに暴騰
高粱、豆油、豆粕も追從す

ヨーロッパの不勢と環境不透明に惱み、一方當銀市場の先行見通し難に禍され久しく低迷を餘儀なくされ不冴商狀を呈した大連特産市場は二十六日奥地筋の優勢買に下押したあと二十七日入電ロンドン市況はアフロート七ポンド十シルと前電より八シル方昂騰を報じ買氣擡頭を思はせた折柄また同方面より相當量の引合成立せる模樣にて現物大豆には三菱他邦商の熾烈買あり、昨引に九錢方上放れ四圓九十八錢に止め、先物また近物には實隆を始め外商及び邦商の買進みとなり奥地筋の利喰ひもあつて各限十錢高と高値引けし暴騰を演じた、高粱は邦商の一齊買もに五錢乃至七錢方上放れ昂騰し、豆粕は引續き邦商よく買ひ南支筋買も利かず堅調を持續し、豆油は久方振りに南支筋の優勢買を見、昂騰を告げ棒立ち相場を示現した

現洋は上放れ鈔票は軟調
大連銀市の跛行狀態

連日昂騰を重ねて來た海外銀塊は買物薄を狙つて投機筋の買煽り猛烈を極め二十七日入電ロンドン市場は一片八分三高の三十六片四分一ニューヨークは一畢四仙高の八十一仙丁度と奔騰を演じロンドンは大正九年十一月、ニューヨークは大正十一年七月以來の新高値にしてニューヨークは米政府の第二次引上値を二仙半方上廻るに至り當市は現物相場で大洋が百四十圓五十錢金對小洋は高値八十四圓八

電々會社
統

制經濟の御曹子電々會社はその成立の當初から世の注目を惹きそれだけにまた何かと批評されたものだが創立以來こゝに三年、社業も漸く整備充實して來た、第一電信關係では全滿の局所五百四を算へ無線電信機械設置數が百四十餘臺中新京無線臺（總工費三百九十四萬圓）が完成してから對歐洲アメリカとのお相手も出來るやうになつた、電話の全滿統制も殆と目鼻がついた、放送事業も新京百キロ完成近く大連一キロ設置などで、電々も愈々これからだと電々子の鼻息は荒い國際的な通信事業のことMTTのマークも全滿どころか、軈ては世界各國に知られるやうにならう

このマークが制定發布を見たのは昨年六月二十七日附の社報でまだ一回の誕生も迎へてゐないがさてその由來を尋ねると

電

々創立以前に溯るのである、所謂「滿洲における日滿合辦通信會社の設立に關する協定」が八年五月成立し電々會社の設立事務所が設けられて

滿洲商社のマーク（六）

特産市況（廿七日）
歐洲買に大豆暴騰

黄塵

特産
高値警戒に整理商内

銭鈔
海外高と遊離軟調を呈す

銀
内地高を移し堅調を持す

株

商品
産地高に麻袋反撥

續騰す

上海爲替情報

爲替相場

市場電報
銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

神戸米

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

奥地相場

大連卸相場（廿七日）

北鐵消費組合海拉爾支部閉鎖

【海拉爾二十六日發國通】當地北鐵消費組合は豫てより哈爾濱本部よりの指令で割引販賣をなし商品整理中であつたが整理も一段落つき二十日を以て完全に閉鎖した、從業員等は一應哈爾濱に引揚げ近く本國に歸還すると

臺北州の物産展示會

臺灣臺北州廳では州内産物產の滿洲販路擴張に資するため、五月中旬より下旬にかけて大連、奉天、新京、哈爾濱の四地に臺北州物産展示會を開催することゝなつた、出陳される同州物産は烏龍茶をはじめ乾筍、鰹節、その他水産品、板紙及バガス製品、木製品、珊瑚製品、水牛角製品、籐製品、鳳梨罐詰その他臺北州特産品數百點に達し、右展示會の日程は左のごとし

大連　五月十日より三日
奉天　同十七日より三日
新京　同二十三日より三日
哈爾濱　同二十八日より三日

妻モト儀豫而病氣加療中の處藥石養生の無効四月廿七日午前一時十五分永眠仕候間生前の御好誼を拜謝し此段御通知に代へ謹告仕候

追而葬儀は途中行列を廢し明廿八日午後四時から常安寺に於て相營可申候

四月廿七日　大連市小波町三番地
夫 江副勝太郎
親戚
友人 一同

滿洲日報 關東州版

事情變更に對應の 州內地價調查規則
土地稅制整理準備工作として 關東局、廿六日公布

【新京電話】關東局では二十六日附を以て關東州土地地價調查規則を公布した、本調查の目的は關東州內の土地につきその土地の現況に應じて適當に修正せんとするもので現在民政署は備へ付の土地

臺帳に 登錄せる各筆の地價は元關東廳臨時土地調查部が調查決定したもので、その地價算定の基準たる土地の收益は實地についての調查當時の現況に依り、田畑その他の土地については大正五年以前五ヶ年間平均收益に依る算定で、既に土地調查も十有餘年の年月を經てその間人口の增加、交通機關の發達、その他種々の事情に依り土地の收益、地價等は相當變動を來してゐるから、既定の地價中には現實に地位規則に適當ならざるに至つたものが少くない殊に

大連市 及びその附近の如きは土地調查當時殆ど官有地であつて、地價算定の標準となるべき適當な賃貸賣買例がなかつた事情もあり、又その後非常な發展を示して居り、これ等の地價は他の地方よりも一層不適當なものとなつてゐる、隨つて將來土地に對する稅制整理の必要上今回その課稅標準となるべき地價を土地の現況に應じて適當に修正せんとするものである、規則の要領左の如し

一、地價修正は昭和十年四月一日現在の田畑、宅地、池、沼、林野の調查にこれを行ふこと

一、修正地價は新たに土地の地位狀況を選定しその收益を查判し尙ほ土地の狀況に應じてこれを定めること

一、民政署長にかて修正地價を決定した時は三十日間これを公示すること

一、修正地價に不服ある時は土地所有者、權利者、地上權者は公示期間滿了後二十日以內に民政署長に再調查を申請し得ること

一、修正地價に對する再調查の申請ありたる時は民政署長は地價調查委員會に諮問してこれを決定すること

尙ほ地價調查委員會は各民政署所轄內にこれを置く

大連神社の遙拜式 盛大に擧行

靖國神社臨時大祭遙拜式は二十七日午前十時より大連神社において嚴かに擧行された、參列者は市長代理池田總務課長、民政署長代理成田地方課長、滿鐵總裁代理多田地方課長、陸軍現役軍人代表阪口少佐それに氏子總代として福田、白濱、小澤、松田、村田の諸氏、その他國婦會員、公學堂生徒、氏子等三百數十人に達し十時半終了したが盛儀であつた(寫眞は遙拜式)

旅順の遙拜式

旅順における靖國神社臨時大祭遙拜式は、米岡市長司會者となり二十七日午前十時から白玉山納骨祠前にて擧行

在旅陸海軍の一部隊、各學校生徒、北島重砲兵大隊長、坪倉衛戍病院長等參列、上村神職に依り型の如く式典に入り、陸軍代表摺澤大佐、海軍代表蒲田兵曹長、州廳代表鹿島法院長、警察官代表小松警視、在鄉軍人代表田中路鐵工長、市民代表村上市會議長、滿洲國人代表潘公議會長、篤志婦人會代表下田檢察官長夫人、國防婦人會代表米岡夫人等順次玉串奉奠參列者一同參拜十一時四十五分閉式した

大人氣を博した 花の下の福引
きのふ思ふ存分に完成された 本社主催觀櫻プロ

二十七日午前九時十五分着臨時列車で來旅した我社主催の觀櫻團は招魂祭の營まれる白玉山納骨祠に參詣、それより大正公園に至り早速渡された御辨當を開いて次第にメートルをあげ、レコードに合せて踊りにはしやぎ、正午から旅順藝妓の旅順踊り、さくら日本の指手引手を眞似る有志も續々現れ

今を盛り の八重櫻、桃の花に人々は大滿悅、零時半から始まつた福引に一層の興を添へられ、午後は戰蹟、市內見學に赴く人々もあり、一日の行樂を終へて午後四時三十五分の臨時列車で一同元氣に歸連した、尙この日は旅順驛員その他ツーリストビューロー員も團體客の接待に努める所あり感謝されたが當日の幸運の人々は左の通りである

一等 葛浦町二十三 村野雅夫
二等 早苗町八十九 松木時次郎
三等 連鎖街丁字屋內 本堂光輝
四等 不明
五等 櫻町百十二 竹中よし子
六等 桃源臺十三 見次ちゑ
七等 聖德街 松山美津子
八等 龍田町百四十三 大住たつ
九等 吉野町三十 村上商店內 石川八郎
十等 若狹町二百三十九 松尾いと

東西名曲を揃へ 比叡軍樂隊演奏
けふ二時電氣遊園で

軍艦比叡乘組軍樂隊の大演奏會は既報の通り二十八日午後二時から電氣遊園音樂堂において開催されるが指揮は藤崎軍樂長、曲目は左の通り

第一部

一、行進曲「偉大なる武人」海軍々樂隊作
二、序曲「セヴーラの理髮師」ロッシニ作
三、(イ)滿洲國皇帝陛下奉迎歌―文部省編 (ロ)滿洲國皇帝陛下奉迎歌―讀賣新聞社編
四、歌劇「椿姬の拔萃」ヴエルディ作

第二部

五、第六交響樂第一樂章「アンダンテ」チャイコフスキー作
六、長唄「元祿花見踊」海軍々樂隊編
七、組曲「ナポリの歌」マスネー作
八、行進曲「軍艦」瀨戶口藤吉作
大滿洲國歌、大日本國歌

關東局辭令(二十七日)

大連彌生高等女學校敎諭 茶谷茂
補大連市立實業學校長兼同校長事務取扱
旅順中學校敎諭 關敎雄
依願免本官

舞踊界の人氣者 吾妻春枝師來連
今夏一門を引つれて

藤間流舞踊の名手として東都舞踊界に人氣を集め、又春藤會の主宰者と新舞踊界に知られてゐる吾妻春枝師は昨年來自ら吾妻流を名乘つて新方面に向つて活躍してゐるが、かねて滿洲巡演を希望してゐた處在滿有力者の絕大なる後援を得て今夏來滿することゝなり、一行の人選をも終つた、一行は吾妻春枝師を始め吾妻春惠、吾妻春也、田中智惠彌、阪東鶴之助の五名である(寫眞は吾妻春枝師)

松竹ブロツクの「荒又」 映畫配役の一エポツク

寬壽郎プロ太秦新撮影所移轉記念映畫は曩に牧野正博監督、全發聲映畫「荒木又右衞門」と決定したが同映畫は單に記念映畫たるばかりでなく新興キネマが中夏のエクランに送る豪華版たらしむべく、松竹チエーンのスターを集めることゝなり目下第一、松竹下加茂等に交涉中であるが寬壽郎プロ企畫部の希望は(荒又)寬壽郎(澤井仁左衞門)月形龍之助(渡邊數馬)高田浩吉、高津慶子、原駒子、歌川絹枝、久松三津江等を網羅する他河合又五郎の役にかつてのマキノキネマ主演俳優谷崎十郎を起用すると云ふビッグ・キャストであるこの企畫は新興キネマとしても今までにない大配役なので、これが實現に對しては松竹ブロック下における配役の合理化の一エポックとして注目されてゐる

喜代三が唄ふ「矢場女の唄」

日活超特作本社連載小說の映畫化「丹下左膳」に人氣歌手喜代三が特別出演し、大河內傳次郎の相手役櫛卷お藤に扮することは既報の如くであるが、喜代三が銀幕で唄ふ「矢場女の唄」は三村伸太郎作詞、西條郎作曲で歌詞は左の如くである

1
浮世さらく風車
今日は北風明日南風
えゝしよんがいな
矢場にや矢が降る雨か降る

2
のぞいて見やれ軒燕
きみを待乳の奧山巷路
えゝしよんがいな
遠矢七間戀の的

3
矢場の烏が啼くさうな
眞實なさけの一矢が欲しい
えゝしよんがいな
まゐらせそろ紅のあと

中村師追善長唄會

大連長唄界に多大の貢獻した中村榮次郎氏の七七忌を迎へた在連長唄同好者間では故人の靈を慰めるために忌明當日の二十八日午後一時より美濃町湖月に於て左記のプログラムにより追善長唄演奏會を開催すると、なほ故人知友の來拜を歡迎する由

一、操三番叟 二、松の緑 三、代々木の神風 四、鳥羽の戀塚 五、浦島(新曲) 六、蜘蛛拍子舞 七、岸の柳 八、連獅子 九、お七吉三 十、船辨慶

南北兩版から

傳家甸の今樣

哈爾濱で唯一つの獨立した滿人街傳家甸はこれまで日本人にとつては別區域の觀があつたが北鐵接收後邦人の進出が著しく眼立ちこの頃ではこの街に居を構へる者も相當あり早くも電車通りには日本人經營のカフエ現出異樣な支那樂に交つて日本カタカナ文字のネオンの下で日本の流行歌が奏でられ……さうかと思ふと最近に至り所謂現代社會の必要惡ルンペンが百五十名餘も流れ込みよからぬ方法で生計を樹つるもあり問題視されてゐる

奉天商業學校

今後益々商工業都市たるべき奉天に未だ甲種商業學校なく關係者間にて寄々協議中であつたがその具體的現れとして東洋協會設立の奉天商業學校の五年制甲種昇格が叫ばれその實現に向つて各方面へ夫々要請することになつた

龍首山山開き

鐵嶺全市民待望の龍首山山開きは二十八日正午から山上月見臺附近を中心に盛大に擧行模擬店の前賣券も非常な賣行きで沿線地方からも遊覽列車割引實施最初の日曜であり相當の人出に賑はふと豫想されてゐる

羅津都計本格

羅津の都市計畫も愈々本格的となり本年度の工事は差當り驛前一帶の約八萬坪並に假換地々積約三十萬坪の地均し工事と河川整理が主なるものでこの工事實施上障碍となる民家の立退は僅かに十戸位で國有河川用地の不法占有者に對しては近日中に立退を命ずる筈

安東の水清め

山水の美に惠まれながら良質の水に乏しい安東では水源地に鹽素殺菌器をとりつけ無味無臭の水を市民に提供することゝなり五月中第二水源地に取付を了する豫定であるが同殺菌器は自動的に調節が出來るやうになつてゐる

金州金組總代會 役員全部重任

二十七日午前十時より金州會事務所樓上會議室にて金州金融組合の第四回總代會を開き九年度決算報告及び之に附隨諸案の承認を爲し任期滿了役員の改選を行ひ動議によりて結局全部重任となり組合長は從來通り金州會長曹世科氏が就任、次いで山口民政署長の告辭及び來賓代表としての祝辭あり、小林理事の挨拶と抱負を述べ會議終了後、祝宴に移り午後二時散會した

小原流の盛花講習

小原流家元主催滿日婦人團後援の小原流盛花、瓶華(投入)講習會は廿七日午前九時より伏見臺羽衣女學校講堂に於て小原流家元幹部和泉光艶、前田光甫兩女史指導の下に開催一般婦人多數の出席を見て盛會裡に受講、家元幹部の熱ある指導と受講者のまじめな研究態度と相俟つて初日の盛花講習會は有意義に四時過ぎ終了した

二十八日は瓶華(投込)の講習に移る筈で、初日缺席の方には特に指導の便が與へられる事になつてゐる

工大勝つ 對千年クラブ ラグビー戰

旅順工大對千歲俱樂部ラグビー戰は二十七日午後三時半から旅順運動場に開始、北西の強風を受けて前半は相當の接戰を見せたが後半に入つて千歲俱樂部遂に潰え結局二十四對九にて工大勝つ

工大 24 { 14 前半 3 / 10 後半 6 } 9 千歲俱樂部

金州青年團役員

金州青年團では前團長內外綿會社金州支店長南日良吉氏大阪本店に榮轉のため團長補缺を行ひ前副團長本丸弘氏が團長となり副團長は內外綿庶務主任松本重造氏と南金書院公學堂長として來任の國島四郎氏であるが氏は前年當地民政署視學として在任せし當時金州青年團を組織完成せしめた生みの親ともいふべき人であると

城南公學堂

金州南金書院公學堂はその女子部として城內に借上家屋を用ひて今日に至つて居たが年々增加する入學生徒を收容し切れなくなり金州民政署の具申により關東廳においても夙に校舍新築の必要を認め前年來新築中であつたが愈々竣工總ての施設も完備したので四月一日附にて正式に同校は獨立し其名も城南公學堂とし初代堂長として黨鈺麿氏を任命した

畜魂祭

北崗子市立大連屠場では來る四日午後一時から畜魂祭を執行する

北滿公司解約

【チチハル】滿鐵にては從來興安東省喜祺地方における枕木の納入を北滿公司に請負はしめてゐたが同公司は契約の不履行、盜伐、苦力賃金の不拂など屢々治安を紊して軍當局の忌諱に觸れたる關係上遂に解約處分に附し榊谷組に繼承せしむることゝなつた

敦化戲院燒く

【敦化】二十二日午後八時半城內東門裡敦化戲院臨より發火、猛烈な勢ひで燃えさかつたが折から駈付けた日滿消防組の敏活な活動により同戲院全燒のみで鎭火した、同戲院は敦化唯一のもので其の燒失は非常に惜まれて居る、原因は温突の失火らしい

吉林の天長節

【吉林】來る二十九日の天長節當日は日本を初め全滿各地において盛大なる拜賀式及祝賀式を擧行するが吉林においても當日左の如く盛大な拜賀式並に祝賀式を擧行することゝなつた

日本小學校 午前十時より同校講堂にて兒童を初め父兄其の他一般市民多數列席のもとに拜賀式を擧行

日本總領事館 同館廣場に臨設の大會場で日滿要人招待の上正午より盛大なる祝賀會

居留民會 午後二時半より吉林劇場にて一般市民の大祝賀會

田路部隊 軍旗祭 軍國の春朗々

【チチハル】御親授以來に三十有八年、血潮もて綴られしチチハル駐屯光輝ある軍旗祭は北滿陣營に若草萠ゆる二十四日午前十時から同部隊營庭で嚴肅に擧行された、金州南山或は遼陽、沙河、奉天の會戰に硝煙彈雨を馳驅し、敵の二彈を浴びて今は房のみ殘る御旗の前に田路部隊長の聲調凜然として參列日滿軍民の襟を正し、引つゞき觀光帽影勇ましき分列式の後、祝宴に軍民和樂の杯を傾け、午後は手綱試合或は餘興を一般市民に公開したが、老幼男女の群は長蛇の陣を布いて軍國の春を讃へ、素人離れのした將兵の演技に感激措く、午後四時盛況裡に幕を閉ぢた

新京競馬 廿八日から

【新京】新京賽馬俱樂部では黃塵漸く收まつた二十八日から春季第一次の競馬が鐵道西の競馬場で開始されるが、年と共に高まる競馬熱の折柄、折角の三日續きの休日のこと故、無制限配當のガラ買ひ見當のファンが殺到することだらう、奉天新京の第一次開催日は左の通りで午前十時開始の筈

四月二十八、二十九、三十日、五月四、五、七、十一、十二日

大連競馬 初日の成績

大連競馬俱樂部の春季競馬會第一日は二十七日午前十時から星ヶ浦競馬場で開催、關東州改良馬七十六頭、其の他抽籤新古馬百五十頭合計二百二十六頭の多數出場し、特に第七、第八兩日は特別指定レースを行ふ豫定なので、一般競馬ファンの人氣を煽つてゐる、初日の成績左の如し

▲第一競馬(繫駕七頭)三千二百米 1初凪(二渡)七分二一秒一、2浪花、3榛名、配當單二十圓、複1八圓、2十三圓卅錢
▲第二競馬(古呼七頭)二千米 1白泉(石田)二分三三秒一、2長輝(大差)3三鳳(一馬身半)配當單八圓九十錢、複1五圓七十錢、2八圓四十錢
▲第三競馬(新呼四頭)千六百米 1快龍(保利)二分〇秒一、2追颪(大差)配當單五圓
▲第四競馬(新抽六頭)二千米 1白眉(內田)二分五六秒四、2光龍(半馬身)3光國(五馬身)配當單三十一圓二十錢、複1十一圓十錢、2十五圓六十錢
▲第十五競馬(新抽六頭)二千米 1張流(山下)二分五七秒一、2若宮(首)3黃鶴(九馬身)配當單六圓七十錢、複1六圓十錢、2九圓七十錢
▲第六競馬(古抽七頭)二千米 1角凌(奧田)二分四一秒四、2淡月(一馬身)3德運(六馬身)配當單十二圓八十錢、複1九圓四十錢、2二十九圓五十錢
▲第七競馬(新抽九頭)二千米 1若浪(片山)二分四一秒四、2七歐(大差)3萬兩(五馬身)配當單四圓八十錢、複1五圓七十錢、2二十一圓六十錢、3二十圓五十錢
▲第八競馬(古抽十七頭)千八百米 1五秀(保利)二分二九秒二、2豐富(三馬身)3一姫(五馬身)配當單十二圓五十錢、複1七圓四十錢、2十七圓四十錢、3七圓五十錢
▲第九競馬(古抽十七頭)千八百米 1亞細亞(奧田)二分二九秒、2光明(三馬身)3茶州(三馬身)配當單八圓三十錢、複1六圓五十錢、2八圓五十錢、3三十五圓六十錢
▲第十競馬(古抽十頭)二千米 1宇治(石田)二分四〇秒二、2金城(大差)3紀生(八馬身)配當單五圓八十錢、複1四圓八十錢、2五圓二十錢、3六圓十錢
▲第十一競馬(新抽十四頭)千八百米 1若緑(所)二分三五秒二、2飛鳥(三馬身)3丹頂(大差)配當單六圓七十錢、複1五圓六十錢、2六圓四十錢、3五圓四十錢
▲第十二競馬(古抽十七頭)千八百米 1吉林(市原)二分二七秒二、2駒勇(鼻)3兎月(五馬身)配當單十一圓、複1七圓十錢、2二十三圓八十錢、3五十圓
▲第十三競馬(改良新抽十七頭)千八百米 1若松(青柳)二分二八秒、2拉頭等(大差)3寶榮(二馬身)配當單六圓六十錢、複1五圓二十錢、2八圓三十錢、3六圓三十錢
▲第十四競馬(新抽十七頭)千八百米 1紀州(保利)二分三六秒三、2金太郎(五馬身)3米勝(二馬身)配當單二十圓九十錢、複1五圓三十錢、2五圓二十錢、3七圓三十錢
▲第五競馬(改良古抽十頭)二千米 1名星(福島)二分四二秒四、2大州(一馬身)2瑞鳳(九馬身)配當單十八圓八十錢、複1五圓五十錢、2五圓三十錢、3二十二圓六十錢

なぜ春は梅毒が多いか
注意したい様々な症状

體毒と皮膚の色

▼人體の皮膚の色艶――これは誠に大切なもので、特に血氣旺りの壮青年や、婦人にとつて、皮膚色の美は、目や鼻のかたちよりも、その人を美化する力を持つてゐます。

▼然しこれは、眞に健康體の人にのみ見られ、少しでも其の人に病氣があつたら、所謂、生きた人體美と云ふものは、全く見られないのであります。

▼殊に、梅毒とか體毒があると、必然的に皮膚の美を奪はれ、一種不快な色が現れて来ます。専門家から見れば勿論ですが、普通の人にも、それと直ぐ氣が付く程、顔色や全身の皮膚色が悪くなるものです。

▼梅毒や體毒による皮膚の變色は、皮膚に榮養が無く、乾燥性で、而も特有の土褐色を呈してゐます。

▼治療法としては、外科的療法ではなかなか治りにくいが、唯だ驅梅内服薬に依る時は血液や體細胞の毒素を解消する結果、自から健康美に復して来るやうになります。

▼その適薬として、目下評判なのは驅梅内服薬ベルツ丸であります。この薬なれば、薬効作用に依つて、自然に不快な、所謂毒素色を除くことが出来ます。

眼がかすみ耳鳴り頭痛も
梅毒性に多い

今まで凝ツとしてゐた物が、或る時期が来ると、それが表面化して来るものである。草も木も皆同じ理屈であるが、人も之れと同じ様に、寒い氣候が過ぎて、今日此の頃の様に、幾分でもぽかぽかした氣候になると、精神的にも變動がある。と同時に、病氣持ちの人などは、様々な變化を来たして来るものである。

◇こんな症状の人

何んでもないのにグラグラ眩暈がしたり、頭痛や頭重がするかと思ふと、耳鳴りがする、眼が霞んで来る。次に額や首筋の邊に、腫みを持つたニキビ様吹出物や腫物が所きらはず出没する――と云ふ調子で、不快な現象を起して来る、また精神的にも、何んとなく憂欝で、仕事に興味が無く、疲労し易くなるとか、始終頭に熱氣があつて、原因なしに肩がこつたり、後頭部がシビレて、動悸がひどくなつたりする。

◇輕視してならぬ

斯うした心身上の異常を、春ののぼせなどと、あつさり考へてゐると、飛んだ事にもなる、どうもおかしいと云ふので、原因を調べて見ると、意外にも何年か前に感染した梅毒が原因であると云ふ事が判つて、狼狽して手當をすると云ふ様な場合が非常に多い。

自體梅毒は、清浄無垢な體に移行すると、全身に擴がつて皮膚粘膜に出没し、荒される丈け荒し廻る、而して三年も過ぎると、全く手當をせずとも、漸次外部に現れなくなる。

◇潜伏期には危険

普通の人は、これを全治したものと誤解して、その儘放任してゐるが併し、所謂梅毒の潜伏期であつて、骨髄、神経、臓器等の或る部分に深く潜り込んで休息してゐる。詰りそれが第三潜伏期で何時また病状を再現するかも判らない時期なのである。

それ故、前にも云ふ通り、様々な不快な症状が急に自覺する様になつたとか、神経衰弱の症状が續くとか云ふ時は、何を措いても驅梅療法が必要である。

◇ほねがらみ時代

「俺は健康だ」などと安心してゐると、病勢は次第に悪化し、第三期梅毒（ほねがらみ）の時代が来てゴム腫や内科の諸病を起したり、脳脊髄を犯しては、發狂せしめたりする。然し斯うなつて騒ぎ出したのでは、既に手遅れと云ふ事にもなるから、然うならぬ中、早く専門家の診察を受けるなり、家庭薬として知られる、驅梅内服薬ベルツ丸を服用して、徹底的にその黴毒を消滅する事である。

◇ベルツ丸の効果

ベルツ丸の薬効作用の充分な事は、今更ら云ふ迄もないが、これはその薬質が凡て、梅毒菌、初期は勿論、第二期、第三期乃至晩期の症状、例へば一般梅毒、ニキビ様吹出物、しつ毒、ひえ毒、脊髄癆、リウマチス、瘡毒、横痃、動脈硬化、便秘、その他癇疾の皮膚病等凡て梅毒性の病なら何れにも適し日々の服用につれ、血液や淋巴液の毒素排出と共に浄化され、從つて憂欝な氣分が晴々して、血色もよくなり、食も進み、體重も増すと云ふ調子で、豫期以上に好成績を収められるのが、このベルツ丸である。

ベルツ丸は、全國有名薬店や百貨店でも評判のよい驅梅内服薬であるから、是非一度實驗あれ、尚ほ本薬は、連服するも更らに副作用なく、飲み易く、家庭治療薬として此の上ない事を申添へる。

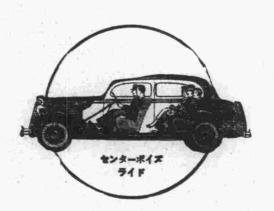
1935年型 フォード タクシー に御乗り下さい

タクシーの中では1935年型フォードが一番安全な車で、操縦者も乗客も皆下記の特長によつて完全に保護されます

1. 最新式電氣鎔接によつて製作された全鋼鐵車体

2. 前面風除硝子、扉、並に後部窓硝子には全部飛散しない安全硝子使用

3. ブレーキは正確で效率が高く、ペダルを輕く踏む丈けで軋音を出さずに速かに停車します。要之、他の同級車より制動面が非常に廣いからであります

下記は數軒のタクシー會社と最近御買上げを賜つた35年型フォードV－8の臺數であります

35年型フォードの重量分配法は搭乗者の座席が前後車軸の中間に安定するやうに設計してありますから丁度鐵道客車の中央部に着座して居る様な安楽さが得られます

（御芳名略稱順序不同）

大阪タクシー殿	大阪市	100台
白谷タクシー殿	大阪市	60台
小型タクシー殿	大阪市	50台
富士商會殿	大阪市	30台
都島自動車殿	大阪市	25台
帝國タクシー殿	大阪市	20台
さくらや殿	大阪市	20台
合同自動車商會殿	大阪市	20台
名古屋タクシー殿	名古屋市	20台
東京晝夜タクシー殿	東京市	14台
大寶タクシー殿	大阪市	10台
住吉タクシー殿	大阪市	10台
昴日タクシー殿	大阪市	10台
藤田タクシー殿	大阪市	10台
共進自動車殿	大阪市	10台
石原タクシー殿	大阪市	10台
金澤自動車商業組合殿	金澤市	10台

スポーツ 行き詰りを感ずる 日本陸上競技聯盟（上）

滿洲體育協會主事　林田學

日本陸上競技聯盟の規約第二章第二條に

本聯盟は之に加盟する陸上競技協會を統轄し相互の融和連絡並びにアマチュア陸上競技の健全なる發達を期し競技精神の高揚を圖るを以て目的とす

と明示してゐる、然るに最近の日本陸聯の措置は加盟協會の融和連絡を缺きアマチュア精神の高揚を阻むが如き傾向にあるは歎かはしき極みである

◇

八年計畫世界制覇！誠に氣持ちの良い言葉ではあるが、その實體の擧がらぬこと夥しい、いふは易く行ふは難しの觀がマザマザと感じられる、しかも八年計畫の中に組織の完成といふのがある、事を行ふに組織の完成は最も必要な事には違ひない、だが限度を忘れての組織完成を急ぐ事は組織其ものを根本から破壞するの愚を演ずる事がある、今日の陸聯は既に其愚を學ばんとしつゝある如く見らるゝのは筆者の僻見ばかりではあるまい、八年計畫！世界制覇！の美名に自己陶醉に陷れる陸聯人が到る處に矛盾撞着を演ぜるは枚擧に遑がない位である

◇

陸聯の最大目的とする加盟協會の統轄と融和連絡に如何なる努力を拂ひつゝあるか、吾人は未だ寡聞にしてこれを知らぬ、陸聯はその組織において陸聯―地域協會―加盟協會―加盟團體―登錄會員と繁然たる組織大綱に依つて居るが現在の陸聯の動きを見るに最も下層のクラブ組織、即ち加盟團體の強化に最大の力を注ぎつゝあるのはその矛盾の甚だしきものである地域協會を跳び越し、加盟協會を無視してその下部たる加盟團體に力を注ぐ事は本末轉倒の最も甚だしいものと云はざるを得ない

◇

また陸聯は自己自體の日本陸上競技聯盟規約を持ちながら「日本陸上競技聯盟規約副則」「日本陸上競技聯盟規約附則」「日本陸上競技聯盟規約、規約副則、規約附則經過規則」などの種々な規則を設けて居る、何の爲めに斯くもヤヽコシイ規則を設けなければならないか、吾人はその精神を諒解するに苦しむ、「日本陸上競技聯盟規約副則」の如き第二章以下に至つては地域協會としては全く「要らぬお世話だ」といつてやりたい

◇

われ／＼滿洲に在る者には別に規定を定むると書いてあるが、別に定められた規定のあるのも知らない、抑々陸聯の組織そのものに於て最も大綱的に本聯盟は樺太、北海道、北奧羽、南奧羽、關東、北陸、東海、近畿、山陰、山陽、四國、北九州、南九州、朝鮮、臺灣、滿洲の地域を代表する陸上競技協會を以て組織するとあるから各地域の事は陸聯として各地域を代表する團體に委せて置けばよい、何もその中間組織や下部組織にまで口を入れてイザコザいふ必要はない、若し地域協會が代表する資格がないなら、その代表權を剝奪すればよいので、地域內の事を地域協會に委せ切らぬ陸聯ならその心事の小さいのを嗤ひたい、又地域協會にしてもその包括する地域內の事は全責任を以て事を處する所に地域協會としての使命があり權威があるので、その下部組織にまで陸聯がタッチする以上、地域協會の存在は意義を成さない

あちらの彼女　かくも潑剌

【上】この素晴らしい精力的な運動はいまマイアミ流行のギヤーなし、チエインなし自轉車といふ代物です。乘り手は海水浴にきたマイアミ美女といふ光景です。この自轉車がそもそもどうして動くかといふ事は、すなはちそのなんです後部車輪がわきつちよにあるといふことなんですが、とにかく足で踏まずとも、たえず身體を躍動させることによつて御意のまゝといふのですから一寸たまらないといふわけです。

【左】ロングアイランドのウッドサイドにすむアデレード・メーヤーさんは、晝の間はある大實業家の秘書をやつてゐますが夜になると一九三六年度の女子オリムピツクに出場すべくご覽の通りの猛練習、これはフライングハンドスプリングの天下一品の角度を描いたところです。

ラヂオ　廿八日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　ニュース
六・三〇（奉天）國民の時間「皇帝陛下御歸國奉迎之辭」奉天市長　閻傳紱
七・〇〇（大阪）義太夫「伽羅先代萩（政岡忠義の段）」文樂座＝淨瑠璃竹本小春太夫、三味線鶴澤清二郎
七・四〇（東京）ラヂオ・ドラマ「瀧の白糸」泉鏡花作、川村花菱脚色▲場景（一）卯辰橋（二）ある料亭（三）法廷▲配役＝瀧の白糸（花柳章太郎）村越欣彌（柳永二郎）車夫（菊波正之助）太夫元若林（大矢市次郎）女中（若井信男）廷丁（成島愿三）裁判長（藤村秀夫）南京出刄打（村田正雄）辯護士（菊波正之助）解說伊志井寛、他に書記及傍聽人和樂等
八・三〇（東京）時報、ニュース
八・四五　ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇　舊劇「武家坡」新京鐵路局戲劇研究社票友、孟賓竜、郭振寰、[illegible]諸位
九・四〇　趣味講座（鮮語）「滿洲の風習」（二）[illegible]
一〇・〇〇（哈爾濱）「北滿の時間（露語）」一、講演「過去・現在・未來における露西亞の子供達」アルセニエフ二、ラヂオ・スケッチ「私が大人に成つた時」ペトリン作、カルポフ、ペトローフ、ピアノ伴奏ニコラエフ三、ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇（新京）ラヂオ體操（滿語）
六・一五　ラヂオ體操、入港船のおしらせ
七・〇〇（新）京ラヂオ體操（滿語）
七・一五　ラヂオ體操（日語）
七・三〇　氣象通報
七・三二　朝の音樂（レコード）
八・三〇　子供の時間「[illegible]」福井市藤島神社より中繼＝福井市足羽小學校兒童、お話藤島神社宮司　片岡宮男
九・〇〇（東京）日曜勤行＝神奈川縣大船町圓覺寺より中繼＝法要「大悲咒、授戒和讃」導師臨濟宗圓覺寺派管長大敎正太田常正▲法話「三歸戒」太田常正
九・四〇（東京）講演「災害より見たる砂防工事」農學博士　赤木正雄
一一・二〇（東京）東京大學野球聯盟リーグ戰（明治神宮外苑野球場より中繼）
一一・四〇　ニュース

午後の部

一一・五〇（新京）講演「滿洲の民情」財政部總務司長　星野直樹
一・一〇（奉天）子供の時間（滿語）▲唱歌（1）校歌（2）春天快樂（3）健身歌（4）小船（5）海面風（6）漁光曲（7）因爲你（8）小朋友（9）落花流＝奉天市立十緯路兩級小學校女子十名、指揮及鋼琴吳旭東▲童劇（清唱）（1）新黄粱（2）鳥瘟院＝李剛▲故事「一個小學生的日記」王永剛
二・〇〇　ブラスバンド…軍艦比叡乘組軍樂隊（電氣遊園音樂堂より中繼）
二・五〇（東京）經濟市況
五・〇〇（東京）子供の時間　お話「珍らしい天然記念物」理學博士　鏑木外岐雄
六・〇〇　ニュース、告知事項
六・二〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　レコードに依る滿洲演藝（一）紹興籍戲「將軍令鬧頭場」（二）皮黄劇「失街亭」譚富英（三）鐵片大鼓「馬前潑水」王鳳友（四）評劇「花園吿印」林紅霞（五）河南墜子「女起解」程玉蘭、董桂芝
九・〇〇　ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

奉天、新京　定時放送を除き新京百キロ、大連と同じ

日本棋院　大手合戰譜【卅七局】

先番　三段　蒲原繁治
先相先　二段　黒田幸雄

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

【3】

●三五へノ十四（29分）　○三六はノ十六（22分）
●三七はノ十七　○三八ろノ十七
●三九ろノ十八　○四〇にノ十二
●四一るノ十四（3分）　○四二へノ五（10分）
●四三はノ九（28分）　○四四にノ十（1分）
●四五わノ六（15分）　○四六ろノ三（16分）
●四七ろノ四　○四八ぬノ四（14分）
●四九ぬノ三　○五〇をノ五
●五一をノ六（5分）　○五二るノ六

所要時間累計白三時二十八分、黒四時二十分

對局者の言葉　（黒）三一に打込むべきでした（白）四十と圍へてはうまいやうに思はれましたが―（黒）四十一で（ぬ十五）のトビは少し欲過ぎるやうです（白）四十二で（と五）にトブものかはつきりしません（黒）四十三を怠ると白（は六）と打込まれるのがきびしい（黒）四十五は少し慾の深い手ですが（る七）や（を七）では却つて白に手段されます（白）その黒四十五に釣らされました、此際適切の着手ではないでせうか、五十、五十二と切つて行くのも少し無理らしいのですが、うつかりして居ると黒に中地をまとめられます

戰の跡　◇黒三十五は對局者のことばの通り（は十二）に打込みたい、白若し四十のツケなら黒（は十三）白（に十三）黒（ろ十五）と運んでよいし白若し四十とツケずに、隅の三々即ち三十七にツケて手段するのならば、大した事はない◇白三十六、三十八と利かせてから、四十と圍つたのは常用の手法、單に四十だと逆黒にから（は十五）に利かされ、勢力の蒐集に導かれる◇黒四十一は見當として正しい、それに二十九、三十一をはるかに援助してゐる◇黒四十三の突當りは普通は打ちにくいが、此場合白（は六）の打込みを牽制して居る、それに白四十が既にある所だから、打惜しむ要はなから◇黒四十五は一見白五十、五十二の手段を誘ふやうなもので本手でないらしいが、此場合は却つてその白五十、五十二を急がせる―即ち着手を制限する意味があつて、面白い作戰らしい、かくて烽火は中原に揚つた、勝敗の關ケ原、どんな展開を見るであらうか

法政大學にアメリカンフットボールチーム

法政大學では四月からアメリカンフットボールチームが出來た。昨秋早明立の三大學が主體となつて東京學生アメリカンフットボール聯盟が結成され、更に今春東京朝日新聞の招聘によつて本場の學生チームが東京大阪、九州等で模範試合を行ひその勇猛さ學生精神の旺盛さ等によつて日本人に好適なスポーツと各方面から激讃されたものだが、法政ではハワイ生れの名投手若林氏の盡力で第二世も集まつて愈々チームを組織したわけだ。アメリカでは學生スポツとしては、野球を凌いでゐるくらゐであるから、この陸戰三騎士的スポーツは之等四校以外の各大學、高等專門學校にも續々チーム編成の機運が動いてゐる。

本社特選　中堅高段棋戰【其二】

平手　先　六段　平野信助
　　　　　六段　飯塚勸一郎

【圖は二六銀迄の局面】

☖七六歩　☗三四歩　☖二六歩　☗八四歩　☖二五歩　☗八五歩　☖七八金　☗三二金　☖二四歩　☗同歩　☖同飛　☗二三歩　☖二八飛　☗六二銀　☖四八銀　☗五四歩　☖五六歩　☗四一玉
☗飯塚氏持駒　歩　☖平野氏持駒　歩
累計十八手

講評　土居八段

△双方正々堂々と居飛車の構へで對抗し、平野君は敵の二三歩打に對し横歩取りの力將棋と、二六飛の浮飛車型あれど、之を避け、横棒に依つては持久戰で徐ろに先の得を發揮する心算の下に二八飛と退却した。
▲その時飯塚君は直ちに飛先の歩を切ることは、後手番丈けに作戰上、不利なので、六二銀以下敵の動靜を窺ふたは妥當。

觀戰記　七段　萩原淳

◇先手二八飛戰法

飯塚氏は相懸戰法を取つて、八四歩と指したが、此處で五四歩と突く方が作戰も手廣く、同氏の棋風にも合致すると思はれるが、何か別な趣向もあるらしく、いかにも自信滿々たるものが見受けられる。

平野氏これには何等意に介せず堂々と相懸り戰に進めて行く然し先手の常套手段とされてゐる二六飛の攻勢的戰法を止めて、二八飛と低く構へたのは、二六飛に自信がないから、攻勢の危險を見越して、守勢的行動をとつても、先手の得があると見て二八飛と引いたもので、最近多くこの戰法が用ひられてゐる。要するにこの二六飛の戰法に幾多の疑問が殘つてゐる立證である。

本社特撰　名家臨時聯珠（二）

先番　五段　町田光雄
後手　七段　梅澤鳴石
（町田氏二回勝三回目）

對局者の言葉

町田氏曰く「黒七珠は隨分苦心致しましたが、結局、此處より他にはないと思ひます」

梅澤氏曰く「七珠と打たれて八珠の防珠に强い處がなくて弱りました。矢ッ張り變態的な着珠はいけませんでした」

町田氏曰く「白に八珠と打たれて九珠と呼珠して何、可成り不安に脅かされてをりましたが、十一、十三と打てるやうになつて始めてホッとしました」

梅澤氏曰く「十珠は失敗でした。此の手は矢張り（甲）を防ぐ可きでした」

家庭

最近の洋裝流線裝
一番めだつのが袖の變化

今 春の洋裝の流行は一番目立つのが袖の變化です。ぶかぶかの袖、大きい袖、トリミング（飾りつき）ダブルスリーブ等々――ネックラインは依然として高目、卽ちハイネックでウエストラインは自然の位置に、全體の丈は長目。

ス カートは引續き身體にぴつたり合つたプリンセススタイルの他に腰から下部に擴まつたクリノリンスタイルも見えて來ました、しやれた方のスカートは裾を切つたスラッシュ（スカートが輪になつてゐず合さるやうになつてゐるもの）が流行してゐます。胸から肩へ擴まつたラインには飾り布、蝶結び、わり等の飾りが眼立ちます。

生 地は昨年の交ぜ織のデコボコしたものは變らず交ぜ織にしてもスムースな物が喜ばれ――たとへばクレープ、ダルシルク、クリンサブレ、ヲインセルタフタ、クレープ、クロッキイクレープ等ネン、

色 はブルー、ピンク、グリイトグレー、グリーン等。總體に淡目のものより濃いもので配色によつて明朗な感じを出す事がねらひ所となつてゐる帽子はアルペン趣味の尖つたクラウン、濃色のリボンといふのが流行。飾りには羽根をあしらつたのが多く見受けられる今春のものであります。

科學小辭典
隱花植物とは何か

隱花植物といふのは花がなくて子を結ばず、分裂芽生か、或は胞子によつて繁殖するものをいふのです、ですから一名胞子植物ともいふのです。

未曾有の旱魃
今年になつて坪當り約四升
卅年來の氣狂天氣

花曇 りといつた思はせぶりな模樣は時々見せても、なかなか降らない雨……久しく雨の顏を見ない市民はぼつぼつ「水道は大丈夫か」などと噂してゐますが、それも道理、昨年末から春へかけての大連市における旱魃は統計上こゝ三十年來未曾有のものになつてゐます。

大連 若草山觀測所の統計によつて見ると例年に比して雨の異常に少くなつたのは昨年十月以降で殊に一月から四月にかけて殆ど雨らしい雨は降つてゐない先づ雨といへばいへる程度の一月三十日の〇・六粍（坪當り升）で以後ほんのパラパラの以外全然雨の訪れを見てゐないわけです。卽ち一月の降雨量は五粍、二月の總計〇・九粍、計二・四粍（坪當り約四升）の

本年 の現在迄に至る四ヶ月間の降雨量ですが、今までの平均では四月迄には五〇乃至六〇粍の雨が降つてゐるのが普通で、四粍とは比較にもならぬ……

佳節を壽ぐ あすのお獻立
めで鯛のお作り

身の上相談
甘言と暴力に敗れた"弱き者"の嘆き
信じてゐた人に裏切られた『惱める女性』の訴へ

【問】數ヶ月前から妻子のある某氏と識合ひになりました。某氏といふのは滿洲では相當人に識られてゐるし、地位もある人なので私も、すつかり信用してゐたのです。或時、甘言と暴力を以て私を自由にしてしまつたのです。さうなつては私も弱い女……遂に、その人の

世話 を受けるやうになりましたが、初めの内は何の彼のと大きな口を叩いてゐながら近頃になつてからは家賃も滯らすし、おどこいふと「僕を信じて心配せずに賴つてさへ居ればいゝのだ」と小遣ひも呉れないのです。仕方がないので私の持物を一つ賣り二つ賣り今では着替へさへ無い身となりました。その上、健康を害し働かうとしても働かいふ事をきゝません。何とかして離はうと色々申して居りましたのに今頃になつて「働け」といふのです。今の私の體は働く事の出來ない體になつてゐます。斯んなつらい思ひをする位なら別れた方がいゝと思ひ悩んでゐるのですが「赤の他人を一々面倒をみてゐられるものか」と冷やかな言葉です。せめて家賃だけでもと申しますと「働かうともせぬ女に金はやれぬ」と申します

以前 には「働きたい」などと申しましても一向に承知しませんでした。それとも私を離したくないのか、お金が惜しいのか……

……ですから、若し斯んな事が知れたら、それこそ大變なるでせう。私としても出來る某の人格を尊重し、無茶なことはしたくないと思ふのです。然しうかといつて、このまゝ一日々々を送るのは堪へられません。

考へ てみると自分……穴にはまつたやうなものです……「早く身をかためて親を安心させてやれ」と云つて……彼の言葉が未だ耳の底に殘るのに今になつて何故彼が……仕打ちに出るのか、彼の氣持が解りません。私だつて……ある以上それ相當の生活を……なりません。別段贅澤をいふのではないのですし、それだのに冷やかな仕打ちを受けて……もどうしたならいゝのか解りません……起つて來ます。彼に對して……いのでせう。どうぞ、私の……き道をお敎へ下さいませ。（惱める女）

取返しのつかぬ貴女の失策
責任の一半は負ふべきです
靜かに反省なさい

【答】あなたは……

本來 ……

最初 から……

心配無用
大阪商船大連支店 大槻壽氏談

優美な都扇

床屋の日く 知つてますか

五大榮養素に就て

豆手帳

信州の名文家

二科會のこと (下)
石井柏亭

春の樂壇 (二)
三枚内堀

ブック・レヴユウ

學藝消息
二科會五氏 歡迎座談會

俳壇次回課題

商店界

五月は何をすべきか

お得意倍加一ケ年計畫（志田仁四）　店頭特價台の販賣力考現（志田仁四）
賣場照魔鏡（小向勇三）　プライスカード五〇種（川喜田）
販賣計畫を樹てよ（高橋謙三）　陳列アイ・シー・オール（ダラビサ）

中小商店のホントの經營法　一々なるほど斯うするものかと感心……清水正巳

主家を離れて獨立の前後を語る
いよく獨立開店の運びとなつた新店主の報告、舊主は彼等に何をしてやつたか、彼等現在の關係はどうか

科學的外交術
顧客開拓の秘訣
豊富な知識は人を信用させる相手に誠意を感じさせる、努力なくして成功はない、新客開拓の科學的方法・臨機應變、腹藝の見せどころ（木下重男）

御用聞き生活六ケ年の苦鬪史　佐藤誠市
成功賣上げ二千萬圓の雜貨店主ガメージ成功譚　新井誠夫
世界百貨店展望　歐洲最大の個人百貨店ヘルマンテイツ　伊藤重治郎

わが店自慢のサービス（懸賞當選原稿）
わが店の五大サービス……（藥局）
燃料知識をもつてサービス……（石炭商）
商品本位をモットーに……（そば商）
モダン、カラーカード進呈……（染物商）
配達敏速親切を賣る……（蓄音器商）
お得意往診サービス……（靴商）
御禮狀と電話無料奉仕……（米穀商）
氣分本位が湯屋の看板……（浴場業）
お猿さんのお土産サービス……（呉服店）

五月、六月の商略（懸賞當選原稿）
遠足商略、ハイキング商略、雨の商略……吉川秀則
懸賞大賣出し商略（各業向き）……阿部貞雄
昭和繁昌藏　膝に包んだ五萬圓……水田利夫
土塊商才の活躍は恒久性繁榮の鐵則……志水數雄
三越生活二十二年……松宮三郎

壓縮版　店員學校
◆努力苦鬪談　◆商店街新傾向
◆獨立開店苦心録　◆獨立開店の近道
◆時の話題　◆模範の店員集
◆商店員常識帳　◆仲間の美談

廣告界

五月號

新しい事實を一つでも多く知ることは經營上どんなに有利でせう

廣告人一頁讀本　中山太一
第六回國際廣告寫眞選後感　イーストマンコダック本　福森憲一
東朝グラフ部長監　星野辰男
　寶田鼎造
廣告主から見た廣告寫眞　内田誠
アメリカ廣告界群雄列傳　晃武人
廣告界報告帳　倉本長治
伊東先生を中心の新聞廣告座談會
廣告の脚色化　宮山峻
レイアウトの基礎智識　小金井生久
逆手廣告の話　〇〇〇
自傳六十年　杉浦非水

讀者の誌上廣告學校　編輯部
新聞廣告月評……ZYX
●特輯アート寫眞ページと色刷口繪●
●國際廣告寫眞入選作品集
●海外商業美術新作品集　圖案懸賞募集
●内外百貨店ウヰンドー集
●神戸副作圖案協會展　詳細誌上參照

新傾向を逸早く掴むことは技術家としてどんなにか強味でせう

全國書店ニテ販賣

商店界　本號定價五十錢送料二錢
廣告界　本號八十五錢送料二錢
一ケ年前金申込特別號共商店界は六圓九十一錢

東京神田錦町一　代表電話神田二一二六　振替東京六五六七

スグ役に立つ實用書類

著者	書名	體裁・定價
藤田龍藏著	木竹土石の加工と利用	四六判上製本　函入三〇〇頁　定價一圓八〇錢　送料廿一錢
星忠太郎著	實用水産品製造法	四六判上製本　函入三〇〇頁　定價一圓八〇錢　送料廿一錢
商店界編	化學商品の製造と販賣法	四六判上製本　函入五〇〇頁　定價二圓八〇錢　送料廿一錢
清水正巳著	年六回轉目標小賣店經營法	四六判上製本　函入四〇〇頁　定價二圓　送料廿一錢
清水正巳著	宣傳術販賣術	四六判上製本　函入五九〇頁　定價二圓　送料廿一錢
中山久美著	電報略號	菊判上製本　函入五七〇頁　定價金一圓六〇錢　送料廿一錢
米倉正矩著	内外電報の知識	四六判上製本　函入三八〇頁　定價一圓八〇錢　送料廿一錢

商業實務講義

日本一の講義錄

講義錄でコレ以上のものなし

働きながら商業學校卒業以上の學力がつき、名地商工會議所の學力檢定試驗がワケなく受かるやうに出來てゐる！

商事要項・商業簿記・銀行簿記・外國地理・日本地理・經濟・商業算術・珠算・商業作文・習字・法制・英文和譯・和文英譯・英語會話・商品學等を始めとし、百貨店小賣店經營・廣告圖案・廣告文案・商店實務・店員訓練等の實務講義滿載堂々たる單行本の形をした他に比類なき大册の全六册！

六ケ月卒業三ケ月修了の速修科もあり、講師はいづれも日本一流の大家、百貨店の重役、大學の教授！就職の斡旋の便あり（會費一ケ月一圓五十錢）

説明書ハガキで申込めば無代進呈

誠文堂

東京神田錦町一
代表電話神田二一二六
振替東京六五六七

當店扱品目

米國ブランスウヰック會社製品各種
米國RCA會社製品各種
米國スパートン會社製品各種
日本ビクター・ポリドール、一流品各種

輸入元　田中蓄音器店
大連市伊勢町百六番地
電話 二-七八四二番　二-一四一五番

奉天支店
奉天春日町四番地
電話五二八五番

RCA六球

MODEL 120

RCAの最新球を使用し從來の十球以上の擴大率を有して居り且スマートな最新型故御家庭用最適品と當店が自信を以て御勸め申上げる製品で御座います

特別奉仕

弊店では皆様の御便利を計る爲め又々「新舊取換」を開始致しましたから何卒御利用の程を御願ひ致します
詳細は御電話次第御説明御相談に御伺ひします

MODEL DUO 331

ラヂオ蓄音器界の明星

米國RCA會社製品最新型
各種只今多數入荷致しました

ラヂオコンビネーション新型蓄音器
（七球式自然レコード廻轉）

赤ちゃんの石鹼！

お肌に穩和に働いて　垢や汚れを完全におとし　後がサッパリとして　皮膚機構を健康に生々と發育させる石鹼！

花王石鹼こそ安心して使へる赤ちゃんの石鹼です

★うぶ湯の時から花王石鹼★

粗惡な石鹼は避けて下さい
赤ちゃんが可哀さうです

品質本位

花王石鹼

純粹度九九・四%

東京・花王石鹼株式會社長瀬商會・大阪

關東局警務部に凱歌揚がる！

川崎の殺人強盜主犯 瓦房店署管内で逮捕

線路傳ひに北行するを發見して 南北から挾撃ちの捕物陣

【瓦房店特派員電話】去る二十日神奈川縣川崎市において一家五人を殺傷して金品を奪つて逃走した稀代の兇惡犯人二名の中一名は大阪で捕はれたが主犯と目される群馬縣生れ佐俣丑松（四七）は滿洲に入り込んだ形跡あるところから關東局警務部では全滿警察網に手配して該指名犯人の足跡搜査中の處、廿六日夕瓦房店警察署管内松樹派出所大石巡査部長の一隊の手により逮捕せられ此の殊勲によつて關東局警務部の威信は全うせられた

殊勲警乘勤務 秦野巡査の鋭い眼識

列車の窓から發見して急報

滿洲國皇帝陛下還御の御警衛のため全員緊張結束せる瓦房店警察署に對し右兇惡犯人の指名手配の行はれたのは二十六日午後二時であつた、同署では直に管内に對して水も洩らさぬ警戒陣を張つてゐたところ二十七日午後王家店派出所

勤務の 秦野巡査が列車警乘勤務で南行中、得利寺驛南方約二キロの地點で鐵道線路の傍らを赤革のトランク一個を携へて北行する日本人を認めて熟視すると指名犯人佐俣の人相に酷似してゐるので王家店驛に下車して直に本署に急報した、瓦房店署では時を移さず谷本署長、柏木司法主任以下十七名自動車、オートバイ及び乘馬にて急行する一方、松樹派出所の大石部長は巡査、巡捕、商務會夜警員、保甲隊によつて

一隊を 組織して南行し南北から挾み撃ちの手筈を定め松樹部隊は同驛の南十キロの窪地に展開して犯人を待ち伏せ中、同日午後四時頃鐵道線路の西側を悠々北行して右の地點に差しかゝつた所を大石部長の一隊は矢庭に躍りかゝつて格闘十數分の後之を捕縛し谷本署長よりの追驅隊に之を引渡した、瓦房店署では犯人を連行して柏木司法主任以下により嚴重取調を行つた、初めは否認して

容易に 自白しなかつたが二十七日朝に至つて遂に包み切れず一切を自白するに至つた、谷本署長は喜びを湛へて語る

此の重大犯人を逮捕することの出來たのは全く署員の緊張と用意周到の努力の結果である、秦野巡査が列車の窓から之を發見した注意力と大石部長等が犯人に氣づかれぬやうに張り込んだ機智とは推稱すべきもので萬一此處で逃がしたならば逮捕上非常に困難を感じたであらう

捕はれた犯人佐俣と署員

犯人佐俣は元三助

仲介した薪の代金不拂ひ 解雇の怨みから兇行

二人共鶴見驛より大阪湊町驛迄

【瓦房店電話】主犯佐俣は柏木司法主任の取調に對し自供した所に依ると

彼は群馬縣北甘樂郡新屋村大字白倉二百十三番地戸主幸太郎弟佐俣丑松（四七）で、昨年十二月上旬被害者川崎市大島五八〇竹の湯杉島眞平（四四）氏の妹が經營する鶴見區上町昭和湯の三助に雇はれ

竹の湯主人杉島氏から「お前の家の薪は大變質がいゝから世話して呉れ」と頼まれたので、齋藤薪炭から薪二十四貫價格十六圓を買つてやつたが

二ケ月 經つても支拂はないので再々請求したところ三月末になつて「あの薪は生木でいけない」と口實を設けて支拂はず、齋藤薪炭店からは矢の催促を受け板挾みとなつて困つてゐたところ、四月十七日昭和湯を解雇されたので鶴見公園をブラついてゐる大和田元夫（三〇）と知り合となり前記の始末を語つた所、元夫は俺は三人前の力があるとて力自慢をした後「よし俺が引受けた、助勢してやらう」と約束し、二人で二十日午前二時から

竹の湯 裏口より侵入、煉瓦一枚を手拭二本でくゝりつけ泣き叫ぶ女子供を目掛けて振廻し二名を即死させ、三名に重傷を負はせ、簞笥の抽斗から三十圓を強奪逃走

俗稱呑兵衛婆さんの家で相談した

の切符を買つて乘車梅田驛に下車したが、二人連立つてゐては足がつき易いからと梅田驛で別れ、その足で滿洲に高飛びを決心し下關へ直行、門司より二十四日の扶桑丸に乘船した

偶々船中で石河の煉瓦工場で職工を募集してゐると

聞込み 石河に到り工場で滿員であると斷られたので、更に大連に引返し日本橋附近の旅館に投宿し口入屋を尋ねたが勤め口なく、二十五日普蘭店驛までの切符を買つて大連を出發し普蘭店で下車、晝夜兼行で支那パンを噛りながら復州、五胡嘴より王家驛に出て北行、瓦房店で逮捕されたものである

機體發見か

安東郵便局小山郵務課長 大孤山から現場へ急行

【安東電話】安東郵便局小山郵務課長は遭難機より遺棄されたる郵便行嚢調査のため自動車にて二十七日午後二時三十分大孤山着搜査を開始せる處附近の滿人漁船々頭の談によれば

大洋河大鹿島西方日本里程三里の地點に於て車輪の埋れる飛行機を發見した

こと判明、直に船頭を案内役として同地點に搜査に赴いた

飛行機で現地に向ふことになつた郵便物は通常一千八百四十四通、書留百十八通、小包六個、行嚢八個であつた、運航部員は同地方は極く樂なコースですが大孤山附近からコースを變へ平壤に直行した事や滿洲中部に低氣壓があり沿岸一帶は軟風のため海上はガスが低くかゝり餘程惡天候に惱まされたものと見えますと語つてゐる

（寫眞上は結婚當時の清水飛行士夫妻、下は原篠機關士と其家族）

兩氏の夫人 遭難を信ぜず

留守宅で確報を待つ

【京城特電二十六日發】遭難を豫想される大連發上り旅客機の消息は全く不明であるが德富所長は二十六日夜七時發新義州に向つた、當地地町一の德富所長宅には所員一同詰め切り情報を待つて居る、遭難の清水操縦士宅には四年前結婚した夫人れい子さん（二五）長男孝男君（三）の二人、また原篠機關士の宅には七年前結婚したツネ子夫人（三二）と長女ケイ子（六）次女（四）の三人である、兩夫人共去る二十四日出發に際してもその後今日まで何等遭難するが如き豫感なく又遭難するが如き事はないと信じて居ると語り確報を待ち侘び少しも取亂した樣子はない所員は語る

清水君は滿鮮のコースについては最も詳しく原篠君も同樣であるから操縦若しくは機關の故障など想像されない、殊に大連、新義州間はコース設備の不完全にも拘らず從來百パーセントの安全率で飛んで居る、郵便行嚢が最も憂慮されることである、郵便物は機體の破壞されざる限り決して機外に出ないやうになつてゐるものである、何しろ滿鮮の天候は內地と違ひ極めて變化に富んでゐるのであつて今日の天候もよい方ではなかつたけれども二人を惱ます程ではなかつたと思はれるが突發的の天候險惡にブツ突かつたものが

肉親の驚き

【東京特電二十七日發】行方不明となつた清水操縦士の次兄正作（三一）氏を小石川氷川下町に訪れると二十七日驅逐艦で搜査して貰ふと空輸會社から云つて來ましたがもう駄目だと諦めてゐます、孝作は九人兄弟の五番目です、月末も京城から遊びに來ないかと手紙が來ましたが全く夢のやうです

機關士原篠喜久郎氏は藏前高工出身、中島飛行機製作所を振出しに立川、所澤陸軍航空機關部に歷任大阪日本空輸社勤務から同社大連支社、現在は京城支社詰、東京淀橋柏木に實弟昭二氏を訪へば豫ね〴〵覺悟はして居りましたものゝ何しろ子供二人も居る事です、京城ではどんなにか驚いてゐる事でせう私も早速向うへ參る積りです

遞信省航空局 遭難を重視

原因調査に努む

【東京二十七日發國通】清水機の遭難は、日滿連絡線最初の犧牲として遞信省航空局では事件を重視し二十七日早朝片岡航空局長以下三氏は空輸會社に出張現場よりの情報を持ち寄り原因を調査したが午前中には眞因をきはむべき詳報がないので今後の情報を待つこととして一旦遞信省に引揚げた

安部運航部長 空路現地へ

【東京特電二十七日發】清水機遭難の報に安部運航部長は二十七日

旅客機に無電裝置を

清水機遭難から俄然問題化す

【東京特電二十七日發】清水機遭難から日本空輸會社旅客航空の上に新な一つの問題が持上つた、それは同社旅客機に無電裝置の無いことだ、諸外國では早くからラヂオビーコンを設備し定期航空機には無電を備へ常に地上と連絡をとり航空の安全を期してゐるが我が空輸會社は昭和四年事業開始以來乘務員一致の要望を無視し遂に今日まで放任して來たのである、若し無電裝置があれば行方不明等といふ事は後を斷つであらうと斯界でも問題となつてゐる

強剛鐵道を屠り 8—4 電々優勝す

第二十回關東州野球大會

本社主催第二十回關東州野球大會優勝戰たる電々對鐵道部の試合は二十七日午後三時四十二分より滿俱球場にて電々先攻、安藤（球審）吉田、山口（壘審）三氏審判で開始した

經過

				計
電々	030	140	000	8
鐵道	010	021	000	4

◇一回 電々白岩右邪飛、稻田三振、松尾遊越單打して出で鈴木の三ゴロ、後逸に一擧三進し、鈴木も二進したが、宇多村三振▼鐵道汐崎二ゴロ、柴原遊擊右をゴロで拔いて出で直に二盜したが阿部左飛、五十嵐遊ゴロ

◇二回 電々野田三邪飛、松岡二ゴロ、中島遊ゴロ一擧暴投に一擧二進し、大月の一、二間單打に三進、白岩死球に二死ながら滿壘となれば續く稻田右線寄り三壘打して走者一掃す、松尾遊ゴロ▲鐵道高須中堅右單打して出で二盜、三浦三邪飛、田縁三振、小宮の二壘ベースに落下する單打に高須三進、小宮二盜後丸山四球を選び二死滿壘となり汐崎も一、三後四球に出で高須押出されて還つたが柴原中飛

◇三回 電々鈴木中飛、宇多村右飛、野田左飛▼鐵道阿部二ゴロ失に生きたが五十嵐の二ゴロに二壘封殺、高須三、遊間單打し、五十嵐二進、三浦打者の時捕逸に走者三、二進したが、三浦三振

◇四回 電々松岡三振、中島四球大月三振、白岩右中間三壘打して中島を還す、稻田投ゴロ▼鐵道小宮三振、丸山遊ゴロ、汐崎四球田縁左飛

◇五回 電々松尾、鈴木共に四球續く宇多村の遊擊右を直球で拔く單打に松尾二壘より還る、鈴木二進、野田の三ゴロを野手二壘封殺せんとして惡投し鈴木も二壘より還り、走者三、二進、松岡も右線寄單打して宇多村を還す、中島投前犧バントして走者を三、二壘に送り、大月遊ゴロ、白岩三飛▼鐵道阿部右翼スタンド內に入る本壘打を放つて堂々生還五十嵐中前單打して出で野手のトンネルに一擧三進し、高須の投手足下を拔く單打に還る三浦遊飛、高須二盜、田縁三振

◇六回 電々稻田二飛後松尾左中間三壘打して出でたが、鈴木中飛、宇多村三振▼鐵道丸山遊ゴロで拔き（電々成松投手となり、中島退き野田捕手）汐崎左線寄り單打、柴原四球で無死滿壘の好機を迎ふ、阿部三振で一死となつたが、五十嵐四球に丸山押出しの生還、高須打者で0—2の時汐崎本盜を企てたがならず、走者二、一進し、高須も四球で再び二死滿壘となつたが三浦二飛

◇七回 電々野田左中間二壘打（鐵道阿部投手、五十嵐左翼と代る）松岡中飛、成松遊飛、大月中飛▼鐵道田縁の代打荒木右飛、小宮二飛失に生き、丸山三振、汐崎三飛

◇八回 電々（鐵道荒木一壘に入る）白岩遊飛、稻田中飛、松尾捕邪飛▼鐵道柴原遊飛、阿部一飛、五十嵐四球、高須左飛

◇九回 電々鈴木三振、宇多村左越二壘打して出たが、投手牽制球に二、三間に挾殺さる、野田左飛▼鐵道三浦に代るPH山田中前單打、荒木遊前內野單打に續き小宮PR市川の遊ゴロに二壘封殺されたが山田三進市川二盜ならず、丸山三飛に空し

電々	白岩	稻田	松尾	鈴木	宇多村	野田	松岡	中島	大月
	6	8	9	5	7	1	3	2	4

鐵道	汐崎	柴原	阿部	五十嵐	高須	三浦	田縁	小宮	丸山
	8	6	7	1	5	2	3	4	9

第四回の冬期オリムピック

派遣選手決定す

【東京二十七日發國通】明春パルテンキルヘンにて擧行される第四回冬期オリムピック大會派遣日本氷上選手は左の如く決定した、尙フイギユアスケートのみは今秋十月銓衡協議會後正式決定する

スピード短距離 石原省三（早大）中距離 河村泰男（滿洲）、李聖德（早大）、金正淵（明大）、補缺選手若干名

尙ほスピード、ホツケー兩競技とも若干名の補缺選手を送る豫定である（寫眞上から石原、河村、李、金各選手）

法政大勝

早法第一回戰

【東京特電二十七日發】東都大學野球リーグ戰早法第一回戰は二十七日午後零時二十五分から神宮球場において森田（球）齋藤、横澤片桐各氏審判、早大先攻で行はれたが戰前の豫想に反して法大の健棒は早大の若原投手を打ち捲くり早大四回から田邊から大下を投手としたが防ぎきれず遂に十四對五で法政大勝し二時五十分閉戰

		計
早	020200100	5
法	20053400A	14A

早	佐武	竹谷	小島	長野	永澤	太田	鶴飼	若原	白川
	5	8	4	7	9	3	2	1	6

法	戶倉	藤田	鶴岡	原口	秋山	熊城	中村	笹尾	劉
	8	2	5	3	9	7	6	4	1

新京ギャング 眞犯人？

二邦人捕はる

【哈爾濱特電二十七日發】去る十五日夜新京で富士屋タクシー榊原運轉手を襲つた

邦人 の自動車ギャングはその後哈爾濱に潛入したとの見込みで來哈追跡中であつた新京總領事館警察天野警部補一行は廿五日夜傅家甸を搜査の結果滿人安宿に投宿中の擧動不審な邦人二名を逮捕した右は數日前埠頭區賣買街山上方に松岡義雄、渡邊菊次郎と

自稱 する邦人が訪れ宿泊を拒絕さるゝや〝〇〇團の者だがいゝか〟と捨科白したものと同一人である事が判明したのみならず松岡はギャング指名犯人に酷似せる人相服裝であるため犯人との見込みで目下取調中

チチハル銀世界

【チチハル二十七日發國通】永い冬籠りから解放されて春來るを思はせたチチハル地方は二十六日以來急激に氣溫低下し二十七日朝の氣溫は零下一度午前十時頃より牡丹雪に變り膨みかけた木芽には眞白の花が咲き冬へ逆戾りの觀を呈してゐる

哈爾濱のギャング

四人組の露人 二萬圓を強奪

【哈爾濱特電二十七日發】二十六日午前二時頃傅家甸南頭道街六十八號益通銀行裏門より四名のロシア人ギャングが潛入拳銃をつきつけ店員を脅迫、金庫より有金全部を強奪、ついで隣家の張福堂方に闖入家人を威嚇して現金及び貴金屬を奪ひ右兩所で合計約二萬圓を強奪折柄の豪雨をつき逃走したので全市に非常線を張り犯人嚴探中

奉迎者から掏る

常習滿人の失敗

市內加賀町十二番地大連倉庫雇人鄧廣玟（三〇）が滿洲國皇帝陛下奉迎のため二十七日午前六時五十分、鹵簿御通過の五分前——大山通り十一番地先に堵列してゐると隣りの男がポケットに手を入れ財布を掏り取つたのに氣付き、直に犯人を取押へ附近警戒中の大連署河野刑事に引渡した

この男は前科三犯于明倫（四三）といひ、三日前答三十の刑を受け嶺前屯刑務支所を出所したばかりで商賣始めに掏つたところを失敗したものである

銀行員を裝ひ小切手詐取

滿人一杯喰ふ

二十一日午前十一時三十分ごろ大連近江町一四六双生發方店員于立發（一八）が小切手額面五十七圓五十三錢を現金に換へるため大山通正隆銀行に赴いたところ、二十三、四歲の滿人が待つてゐて〝僕が現金に換へてあげよう〟と小切手を受け取つて姿を消した于は行員と信じて待つてゐたが何時まで經つても現れぬので不審を抱き銀行員に尋ねて見ると、件の滿人は小切手を瞞に現金に換へて立ち去つたとのことに初めて詐欺にかゝつたことを知り大連署へ屆出た

天氣豫報

（二十八日）南西の風 晴時々曇

各地溫度（廿七日）

	午前五時	午前十一時
大連	六	一四
旅順	六	一三
營口	七	一三
新義州	三	一三
奉天	二	一二
新京	零下一	一二
哈爾濱	零下一	四
承德	五	一二

暴風警報（二十七日）風強かるべし午前十一時南滿洲及び近海を警戒す

異人劍法 (67)

伊東行男
金子清之介畫

木下闇（その八）

荒々しく入口の戸を叩き破つて、駄太達が踏み込んで來た。
初音は青ざめて、上り框にぴたりと坐つたまゝ、不意の闖入者を睨みつけてゐた。
駄太が土足で押上らうとすると、
「待ちやれ、何をしやるつ」
と初音が叫んだ。
その聲に、その顏に、アッとびつくりして、眼を見はつたのは、むしろ駄太達だつた。
空家のやうな家の中にたつた一人、しかもこの煤けた家に、凡そふさはしくない美しさ……
初音の凄艶な美しさに、駄太は打たれて思はずひるんだ。
「お前方は、ひとの家に斷りもなく押入つて、亂暴すると許しませぬぞつ」
「な、なにを云やアがる」
ゴクリと、駄太は生唾を呑み込んで、
「やい、ほんとに巳之助はゐねえのか、巳之助を何處へかくした。巳之助の居どころを云へ」
と睨みつけつゝ、初音の美しさに見惚れ乍ら、
「白状しねえと、家探しをするからさう思へ、おい、みんな、かまはねえから家探しをしろいつ」
「待てつ、待てといふのが分りませぬかつ」
と立上つて、さへぎる初音を、
「分らねえから探すんだつ」
と駄太が背後から羽交じめに、ムズと初音を抱きすくめた。
初音がもがけば、駄太ももがいて、
「やいつ、何を愚図々々してやアがるんだ、みんなさつさと家探しをしろいつ」
「合點だつ」
いきなり、さつと白刃を抜きはなつて、ドヤ／＼ッと土足で座敷に亂入するのに、初音は熊立ち、
「ぶ、無禮なつ、離さぬかつ」
「やかましい、ヂタバタするねえつ、やたらに離して堪るかつてんだ」
「武士の妻に、おのれ慮外なつ」
力まかせに、初音は臂で、駄太の胸をグンと突いた、
「アッ」
と駄太はよろめいたが、
「畜生つ」
と唸つて、再び蟹勢と組みついて來た。
突き飛ばしても、突き飛ばしても、こりずにからみついてくる。しつこさに、初音は熊立つばかりだつた。
二人が爭つてゐるところへ、
「ほんとに留守らしいぜ、兄哥」
と叫びながらひつかへして來た仲間の者に、初音はぐる／＼つと取り卷かれてしまつた。五本の白刃が、無氣味に光る。
「野郎つ、ずらかりやアがつたか」
と齒噛みをして口惜しがつたが駄太は肩で息をし乍ら、初音を凄く睨みつけた。
初音も肩で息づいてゐるのだ。息づき乍ら、八方に氣をくばつてゐるのだ。
「仕方がねえ」
と鬢をしやくつて、
「巳之助をとり逃がしたなア殘念だが、その代りの人質に、この女をさらつて行くんだ、いゝか、この女を逃がさねえやうに用心しろ、おつとりかこんで、生捕りにするんだ、生捕りにつ」
と駄太がどなつた。